

平成 26 年度（2014 年度）

大学、短期大学及び高等専門学校における
障害のある学生の修学支援に関する実態調査結果報告書

平成 27 年 3 月

平成 26 年度 (2014 年度)
大学、短期大学及び高等専門学校における
障害のある学生の修学支援に関する実態調査結果報告書
< 目 次 >

< I ・ 調査方法等 >	
1. 調査概要	1
2. 表記区分	1
3. 注意事項	2
< II ・ 回収状況 >	
回収状況	5
< III ・ 調査結果及びその概要 >	
1. 学校全体の学生数	7
2. 障害学生数	8
(1) 学校種別・課程別	
(2) 障害種別・学校種別	
(3) 障害種別・学科 (専攻) 別	
ア 大学	
イ 短期大学	
ウ 高等専門学校	
(4) 身体障害と発達障害の重複 (障害種別)	
3. 障害学生在籍学校数	14
(1) 障害種別・学校種別	
(2) 学生数別・学校種別・障害学生在籍者数別	
4. 支援障害学生数	17
(1) 学校種別・課程別	
(2) 障害種別・学校種別	
(3) 障害種別・学科 (専攻) 別	
ア 大学	
イ 短期大学	
ウ 高等専門学校	
(4) 身体障害と発達障害の重複 (障害種別)	
5. 支援障害学生在籍学校数	24
(1) 障害種別・学校種別	
(2) 学生数別・学校種別・支援障害学生在籍者数別	
6. 授業に関する支援の実施状況	27
(1) 障害種別・学校種別・支援者別	
(2) 授業支援内容別・障害種別	
ア 総表	
イ 大学	
ウ 短期大学	
エ 高等専門学校	
(3) 主な授業支援	
ア 視覚障害	
イ 聴覚・言語障害	
ウ 肢体不自由	
エ 病弱・虚弱	
オ 発達障害	
カ その他	

7. 障害学生支援に関する体制等	39
(1) 専門委員会等の設置状況	
(2) 障害学生支援担当部署の設置状況	
(3) 障害学生支援に関する規程等の整備状況	
(4) 障害学生支援担当者の配置状況	
(5) 障害学生支援担当者の職種	
8. 障害学生支援に関わる研修・啓発活動実施状況	46
(1) 学校種別・障害学生在籍者数別・支援障害学生在籍者数別	
(2) 学校種別・内容別	
9. 障害のある生徒の受入に関する配慮及び入学者数等	50
(1) 入学者選抜における配慮（特別措置）に関する体制	
(2) 入学者選抜において実施可能な配慮（特別措置）	
(3) 障害のある入学者を受け入れるための施設・設備の整備状況	
(4) 障害のある入学者数等（障害種別・学校種別）	
(5) 特別措置を行なった受験者数（障害種別・学校種別）	
(6) 入学者選抜において実施した特別措置の内容（障害種別）	
10. 障害学生の卒業後の進路	56
進路状況（学校種別・障害種別）	
11. 発達障害学生支援状況（一部再掲）	57
(1) 発達障害学生数及び支援発達障害学生数（学校種別）	
(2) 発達障害学生数及び支援発達障害学生数（学科（専攻）別）	
(3) 発達障害学生在籍学校数及び支援発達障害学生在籍学校数（学校種別）	
(4) 発達障害のある学生への支援（支援内容）	
(5) 発達障害を理由とする特別措置（学校種別）	
(6) 発達障害学生の卒業後の進路状況（学校種別）	

<IV・参考資料>

調査の手引.....	63
調査票（大学・大学院用）.....	77

< I・調査方法等 >

1. 調査概要

- (1) 目的：障害のある学生（以下「障害学生」という）の今後の修学支援に関する方策を検討する上で、全国の大学、短期大学及び高等専門学校（以下「学校」という）における障害学生の状況及びその支援状況について把握し、障害学生の修学支援の充実に資する。
- (2) 対象：大学（大学院、大学院大学及び専攻科を含む。以下同じ）、短期大学（大学内に短期大学部を有している場合を含む。専攻科を含む。以下同じ）、高等専門学校（専攻科を含む。以下同じ）
- (3) 調査方法：悉皆調査
- 各学校が独立行政法人日本学生支援機構のウェブサイトより調査票をダウンロードし、回答を記入後、メール添付にて提出する。
- (4) 調査期日：平成 26 年 5 月 1 日現在

2. 表記区分

(1) 学校種別

学校種別	区 分
大 学	大学(大学院、大学院大学及び専攻科を含む)
短期大学	短期大学(大学内に短期大学部を有している場合を含む。専攻科を含む)
高等専門学校	高等専門学校(専攻科を含む)

(2) 課程別

学校種別	課程別	区 分
大 学	学部(通学)	学部生<通学制>
	学部(通信)	学部生<通信制>
	大学院(通学)	大学院生<通学制>
	大学院(通信)	大学院生<通信制>
	専攻科	専攻科生
短期大学	学科(通学)	学科生<通学制>
	学科(通信)	学科生<通信制>
	専攻科	専攻科生
高等専門学校	本科(通学)	本科生
	専攻科	専攻科生

※調査対象には、研究生、科目等履修生、聴講生及び別科生は含まない。

(3) 障害種別

障害種別	区 分
視覚障害	盲、弱視
聴覚・言語障害	聾、難聴、言語障害のみ
肢体不自由	上肢機能障害、下肢機能障害、上下肢機能障害、他の機能障害
病弱・虚弱	病弱・虚弱
重複	重複
発達障害 (診断書有)	LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥/多動性障害)、高機能自閉症等 (アスペルガー症候群を含む)、発達障害の重複
その他	上記に該当しない障害(精神疾患・精神障害、慢性疾患・機能障害、 知的障害、上記以外)
発達障害(診断書 無・配慮有)	LD(学習障害)、ADHD(注意欠陥/多動性障害)、高機能自閉症等 (アスペルガー症候群を含む)

3. 注意事項

(1) 本調査における用語の定義

- ①「障害学生」とは、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳及び療育手帳を有している学生又は健康診断等において障害があることが明らかになった学生(重複する場合は実数)
- ②「支援障害学生」とは、学校に支援の申し出があり、それに対して学校が何らかの支援を行なっている(今年度中の支援予定を含む)障害学生

支援例：ノートテイク、手話通訳、点訳、定期試験の配慮等の授業保障、学内学生生活、キャリア・就職等に関する支援等

③障害種別の内訳区分

【視覚障害】

盲……視覚による教育が不可能又は著しく困難で、主として触覚及び聴覚など、視覚以外の感覚を利用しての教育が必要な程度

弱視……視覚による教育は可能であるが、文字の拡大など教育上特別の配慮が必要な程度

【聴覚・言語障害】

聾……両耳の聴力損失 60 デシベル以上、又は補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能、又は著しく困難な程度

難聴……両耳の聴力損失 60 デシベル未満、又は補聴器を使用すれば通常の話声を解することが可能な程度

言語障害のみ……発声、発語に関する機能障害(構音障害、音声障害、流暢性の障害、言語発達遅滞、口蓋裂)

【肢体不自由】

上肢機能障害……腕、手、指および各関節に関する機能障害

下肢機能障害……脚、足指および各関節に関する機能障害

上下肢機能障害……上肢、下肢の両方に関する機能障害

他の機能障害……体幹（胴体）に関する機能障害、体幹と上肢の機能障害、体幹と下肢の機能障害、体幹と上下肢の機能障害および運動の障害

【病弱・虚弱】

以下のいずれかに該当している者

○心臓機能障害、じん臓機能障害、呼吸器機能障害、ぼうこう又は直腸の機能障害、小腸機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害、肝臓機能障害及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもので、医師の診断書がある者

○身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもので、医師の診断書がある者又は、健康診断等において上記の障害があることが明らかになった者

※上記は、「学校教育法施行令 障害の程度」及び「身体障害者障害程度等級表」または「小児慢性特定疾患」に該当する者を指す。これに当てはまらない疾患等については、「その他の障害」に計上する。

【重複】

以下の通り、障害が重複している者

○2つの身体障害の重複

視覚障害と聴覚・言語障害、視覚障害と肢体不自由、視覚障害と病弱・虚弱、聴覚・言語障害と肢体不自由、聴覚・言語障害と病弱・虚弱、肢体不自由と病弱・虚弱

○3つ以上の身体障害の重複

視覚障害と聴覚・言語障害と肢体不自由、視覚障害と聴覚・言語障害と病弱・虚弱、視覚障害と肢体不自由と病弱・虚弱、聴覚・言語障害と肢体不自由と病弱・虚弱、視覚障害と聴覚・言語障害と肢体不自由と病弱・虚弱

○身体障害と発達障害との重複について

平成22年度より、身体障害と発達障害の重複している学生数についても調査を開始した。基本的には該当する身体障害種の項に計上し、「発達障害（診断書有）」及び「重複」には計上していない。

【発達障害（診断書有）】

発達障害に関する医師の診断書がある者

LD：学習障害 ADHD：注意欠陥／多動性障害

高機能自閉症等：高機能自閉症及びアスペルガー症候群

発達障害の重複：上記の3つのいずれかが重複している者

【その他】

視覚障害、聴覚・言語障害、肢体不自由、病弱・虚弱、重複及び発達障害に該当しない障害があり、医師の診断書がある者。又は、健康診断等において上記の障害があることが明らかになった者。

※以下は、各学校等の回答（その他（内訳））に基づき、本調査報告の際に行なった分類。

精神疾患・精神障害：精神障害者保健福祉手帳を有している、又は精神疾患に関する医

師の診断書がある者

慢性疾患・機能障害：病弱・虚弱の定義に該当しない慢性疾患又は機能障害に関する医師の診断書がある者

知的障害：療育手帳を有している者

上記以外：上記の障害が重複している、又は上記に該当しない障害があり、診断名による区分が不明の者

(2) 発達障害学生数について

発達障害については、医師の診断書がない場合は「障害学生数」には含めていない。しかしながら、学校における支援の実態等に鑑み、以下の定義により、発達障害（診断書無・配慮有）の学生数、支援内容について回答を得ている。

【発達障害（診断書無・配慮有）】

発達障害であるとの医師の診断書はないが、発達障害があることが推察されることにより、学校が何らかの支援（教育上の配慮等）を行なっている者

※何らかの支援（教育上の配慮等）とは、学内の組織、部署等の業務として行なっているもので、一部の教職員が個人的に行なっているものは含まない。

LD：学習障害

ADHD：注意欠陥／多動性障害

高機能自閉症等：高機能自閉症及びアスペルガー症候群

< Ⅱ・回収状況 >

回収状況

本年度の回収率は100%。

なお、本調査の回収率は、調査を開始した平成17年度が90.5%、平成18年度が93.8%、平成19年度からは、平成24年度（※）を除き回収率100%を達成している。

※閉校となる私立大学1校が未回答のため99.9%

区 分		対象校数 (校)		回答校数 (校)		回収率 (%)	
大学	国立	86	(86)	86	(86)	100.0	(100.0)
	公立	85	(85)	85	(85)	100.0	(100.0)
	私立	609	(609)	609	(609)	100.0	(100.0)
	小計	780	(780)	780	(780)	100.0	(100.0)
短期大学	国立	—	(—)	—	(—)	—	(—)
	公立	18	(18)	18	(18)	100.0	(100.0)
	私立	330	(335)	330	(335)	100.0	(100.0)
	小計	348	(353)	348	(353)	100.0	(100.0)
高等専門 学校	国立	51	(51)	51	(51)	100.0	(100.0)
	公立	3	(3)	3	(3)	100.0	(100.0)
	私立	3	(3)	3	(3)	100.0	(100.0)
	小計	57	(57)	57	(57)	100.0	(100.0)
計		1,185	(1,190)	1,185	(1,190)	100.0	(100.0)

【留意点】

①表中の（ ）内は、平成25年度の調査結果の数値である。

②表中の比率（%）については、四捨五入の都合で内訳の和と合計の値が合わない場合がある。

※上記の【留意点】については、次の<Ⅲ・調査結果及びその概要>においても同様である。

< Ⅲ・調査結果及びその概要 >

1. 学校全体の学生数

学校からの回答における平成26年5月1日時点の学生数

表1 学校全体の学生数

区分		学部 (通学) (人)	学部 (通信) (人)	大学院 (通学) (人)	大学院 (通信) (人)	専攻科 (人)	計 (人)
大学	国立	447,306 (447,850)	—	149,337 (152,287)	—	336 (437)	596,979 (600,574)
	公立	128,021 (127,132)	—	16,059 (16,145)	—	132 (123)	144,212 (143,400)
	私立	1,977,142 (1,987,276)	169,543 (167,752)	82,730 (86,663)	3,838 (4,019)	1,145 (1,701)	2,234,398 (2,247,411)
	小計	2,552,469 (2,562,258)	169,543 (167,752)	248,126 (255,095)	3,838 (4,019)	1,613 (2,261)	2,975,589 (2,991,385)
短期大学	国立	—	—	—	—	—	—
	公立	7,123 (7,369)	—	—	—	182 (194)	7,305 (7,563)
	私立	123,655 (126,350)	23,189 (27,605)	—	—	2,395 (2,615)	149,239 (156,570)
	小計	130,778 (133,719)	23,189 (27,605)	—	—	2,577 (2,809)	156,544 (164,133)
高等 専門学校	国立	48,648 (49,068)	—	—	—	3,010 (2,998)	51,658 (52,066)
	公立	3,636 (3,680)	—	—	—	199 (198)	3,835 (3,878)
	私立	2,069 (2,001)	—	—	—	49 (55)	2,118 (2,056)
	小計	54,353 (54,749)	—	—	—	3,258 (3,251)	57,611 (58,000)
計		2,737,600 (2,750,726)	192,732 (195,357)	248,126 (255,095)	3,838 (4,019)	7,448 (8,321)	3,189,744 (3,213,518)

2. 障害学生数

(1) 学校種別・課程別

< 概要 >

- 「大学、短期大学及び高等専門学校」の障害学生数は14,127人で、前年度（13,449人）より678人の増。
- 全学生（3,189,744人）に占める障害学生の在籍率は0.44%で、前年度（0.42%）より0.02ポイントの増。
- 学校種別で見ると次のとおり。
 - ・「大学」に在籍している障害学生は13,045人で、前年度（12,488人）より557人の増。
 - ・「短期大学」は535人で前年度（515人）より20人の増、「高等専門学校」は547人で前年度（446人）より101人の増。
- 課程別で見ると次のとおり。
 - ・在籍者が最も多いのは「大学の学部（通学）」の10,546人で前年度（9,985人）より561人の増、次いで「大学の学部（通信）」の1,740人で前年度（1,758人）より18人の減、以下は「大学院（通学）」の705人で前年度（699人）より6人の増、「高等専門学校の本科（通学）」の527人で前年度（434人）より93人の増、「短期大学の学科（通学）」の506人で前年度（501人）より5人の増。
 - ・障害学生在籍率が最も高いのは「大学院（通信）」の1.09%で前年度（0.90%）より0.19ポイントの増。

表2 障害学生数 [学校種別・課程別]

区 分		障害学生数 (人)		学生数 (人)		障害学生 在籍率(※) (%)	
大学	学部(通学)	10,546	(9,985)	2,552,469	(2,562,258)	0.41	(0.39)
	学部(通信)	1,740	(1,758)	169,543	(167,752)	1.03	(1.05)
	大学院(通学)	705	(699)	248,126	(255,095)	0.28	(0.27)
	大学院(通信)	42	(36)	3,838	(4,019)	1.09	(0.90)
	専攻科	12	(10)	1,613	(2,261)	0.74	(0.44)
	小計	13,045	(12,488)	2,975,589	(2,991,385)	0.44	(0.42)
短期大学	学科(通学)	506	(501)	130,778	(133,719)	0.39	(0.37)
	学科(通信)	23	(8)	23,189	(27,605)	0.10	(0.03)
	専攻科	6	(6)	2,577	(2,809)	0.23	(0.21)
	小計	535	(515)	156,544	(164,133)	0.34	(0.31)
高等 専門学校	本科(通学)	527	(434)	54,353	(54,749)	0.97	(0.79)
	専攻科	20	(12)	3,258	(3,251)	0.61	(0.37)
	小計	547	(446)	57,611	(58,000)	0.95	(0.77)
計		14,127	(13,449)	3,189,744	(3,213,518)	0.44	(0.42)

(※) 障害学生在籍率：障害学生数÷学生数×100(%)

(2) 障害種別・学校種別

< 概要 >

○障害種別で見ると次のとおり。

- ・最も多いのは「その他」の3,144人で前年度（2,930人）より214人の増、次いで「病弱・虚弱」の3,037人で前年度（3,005人）より32人の増、以下は「発達障害（診断書有）」の2,722人で前年度（2,393人）より329人の増、「肢体不自由」の2,534人で前年度（2,451人）より83人の増、「聴覚・言語障害」の1,654人で前年度（1,609人）より45人の増。
- ・前年度より増が最多の「発達障害（診断書有）」の内訳は、「高機能自閉症等」が1,956人で最も多く、次いで「ADHD」の363人。

表3 障害学生数〔障害種別・学校種別〕

区分		大学 (人)	短期大学 (人)	高等 専門学校 (人)	計 (人)	構成比 (%)
視覚 障害	盲	136 (141)	1 (0)	0 (0)	137 (141)	1.0 (1.0)
	弱視	551 (567)	8 (11)	14 (13)	573 (591)	4.1 (4.4)
	小計	687 (708)	9 (11)	14 (13)	710 (732)	5.0 (5.4)
聴覚・ 言語障害	聾	596 (577)	6 (8)	2 (2)	604 (587)	4.3 (4.4)
	難聴	932 (887)	44 (43)	33 (31)	1,009 (961)	7.1 (7.1)
	言語障害のみ	38 (58)	1 (0)	2 (3)	41 (61)	0.3 (0.5)
	小計	1,566 (1,522)	51 (51)	37 (36)	1,654 (1,609)	11.7 (12.0)
肢体 不自由	上肢機能障害	313 (307)	11 (8)	8 (7)	332 (322)	2.4 (2.4)
	下肢機能障害	869 (847)	41 (30)	10 (10)	920 (887)	6.5 (6.6)
	上下肢機能障害	779 (715)	27 (31)	6 (7)	812 (753)	5.7 (5.6)
	他の機能障害	452 (467)	14 (18)	4 (4)	470 (489)	3.3 (3.6)
	小計	2,413 (2,336)	93 (87)	28 (28)	2,534 (2,451)	17.9 (18.2)
病弱・虚弱		2,809 (2,783)	165 (165)	63 (57)	3,037 (3,005)	21.5 (22.3)
重複		319 (315)	7 (14)	0 (0)	326 (329)	2.3 (2.4)
発達障害 (診断書有)	LD	96 (120)	9 (8)	9 (11)	114 (139)	0.8 (1.0)
	ADHD	278 (236)	14 (12)	71 (50)	363 (298)	2.6 (2.2)
	高機能自閉症等	1,674 (1,541)	61 (40)	221 (192)	1,956 (1,773)	13.8 (13.2)
	重複	234 (145)	13 (4)	42 (34)	289 (183)	2.0 (1.4)
	小計	2,282 (2,042)	97 (64)	343 (287)	2,722 (2,393)	19.3 (17.8)
その他	精神疾患・精神障害	2,690 (2,522)	89 (97)	47 (18)	2,826 (2,637)	20.0 (19.6)
	慢性疾患・機能障害	219 (220)	13 (19)	15 (6)	247 (245)	1.7 (1.8)
	知的障害	36 (23)	10 (7)	0 (1)	46 (31)	0.3 (0.2)
	上記以外	24 (17)	1 (0)	0 (0)	25 (17)	0.2 (0.1)
	小計	2,969 (2,782)	113 (123)	62 (25)	3,144 (2,930)	22.3 (21.8)
計		13,045 (12,488)	535 (515)	547 (446)	14,127 (13,449)	100.0 (100.0)

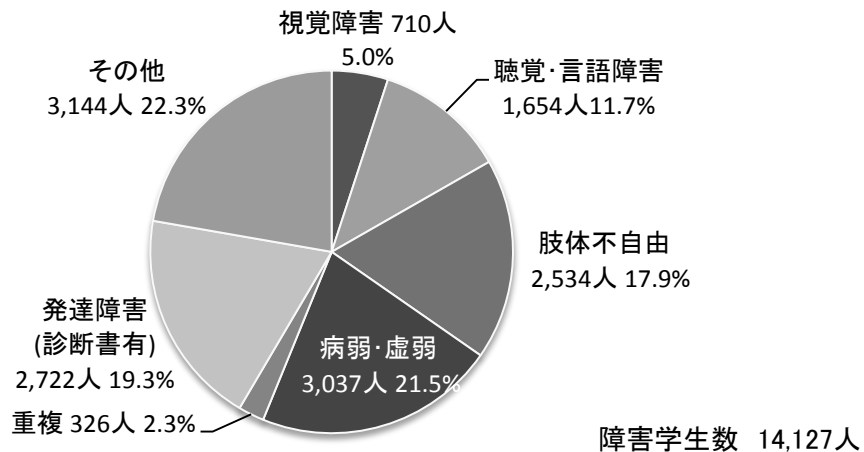


図1 障害学生数(障害種別)

(3)-ア 障害種別・学科(専攻)別 (大学)

< 概要 >

○大学に在籍している障害学生(13,045人)を学科(専攻)別に見ると、構成比が10%を超えているのは次のとおり。

- ・多い順に、「社会科学」3,540人(構成比27.1%)、「人文科学」2,912人(同22.3%)、「工学」1,915人(同14.7%)、「教育」1,313人(同10.1%)。

表4 障害学生数 [障害種別・学科(専攻)別] (大学)

区分		人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健(医・歯学)	保健(医・歯学を除く)	商船	家政	教育	芸術	その他	計	
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
大学	視覚障害	盲	23	25	4	18	0	0	13	0	0	36	7	10	136
		弱視	67	118	19	67	8	4	94	0	6	111	16	41	551
		小計	90	143	23	85	8	4	107	0	6	147	23	51	687
	聴覚・言語障害	聾	79	121	9	223	8	3	43	0	2	60	21	27	596
		難聴	151	269	29	121	27	23	78	0	25	109	34	66	932
		言語障害のみ	8	9	4	7	0	1	2	0	1	3	1	2	38
		小計	238	399	42	351	35	27	123	0	28	172	56	95	1,566
	不自由	上肢機能障害	65	93	8	38	8	6	21	0	2	37	20	15	313
		下肢機能障害	187	284	17	89	15	14	69	0	7	109	39	39	869
		上下肢機能障害	174	294	25	57	3	8	48	0	9	98	18	45	779
		他の機能障害	72	151	13	54	6	5	22	0	1	97	23	8	452
		小計	498	822	63	238	32	33	160	0	19	341	100	107	2,413
	病弱・虚弱		587	742	87	446	124	33	191	0	86	314	111	88	2,809
	重複		60	84	4	33	1	2	64	0	9	47	3	12	319
	(発達障害有)	LD	25	11	1	18	1	0	2	0	1	1	9	27	96
		ADHD	65	53	10	50	11	7	7	0	2	9	31	33	278
		高機能自閉症等	418	411	120	348	68	14	46	0	24	46	75	104	1,674
		重複	71	61	14	26	3	5	5	0	4	7	8	30	234
		小計	579	536	145	442	83	26	60	0	31	63	123	194	2,282
	その他	精神疾患・精神障害	771	750	67	300	66	53	141	0	47	201	185	109	2,690
		慢性疾患・機能障害	73	42	9	19	4	3	22	0	4	19	18	6	219
		知的障害	15	14	0	0	1	0	0	0	2	1	1	2	36
		上記以外	1	8	1	1	0	0	1	0	0	8	3	1	24
		小計	860	814	77	320	71	56	164	0	53	229	207	118	2,969
	計		2,912	3,540	441	1,915	354	181	869	0	232	1,313	623	665	13,045
	構成比 (%)		22.3	27.1	3.4	14.7	2.7	1.4	6.7	0.0	1.8	10.1	4.8	5.1	100.0

※学科(専攻)の分類は、学校基本調査の手引の「学科系統分類表」による。

(3)-イ 障害種別・学科(専攻)別 (短期大学)

< 概要 >

○短期大学に在籍している障害学生 (535人) を学科 (専攻) 別に見ると、構成比が10%を超えているのは次のとおり。

- ・多い順に、「教育」112人 (構成比20.9%)、「家政」104人 (同19.4%)、「人文」102人 (同19.1%)、「社会」85人 (同15.9%)。

表5 障害学生数 [障害種別・学科(専攻)別] (短期大学)

区分		人文	社会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	芸術	その他	計	
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
短期大学	視覚障害	盲	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		弱視	1	2	0	0	0	0	1	2	1	1	8
		小計	1	2	0	0	0	0	1	2	2	1	9
	言語聴覚障害	聾	2	1	0	0	0	0	1	1	1	0	6
		難聴	13	9	1	1	0	0	8	10	0	2	44
		言語障害のみ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		小計	15	11	1	1	0	0	9	11	1	2	51
	不自由	上肢機能障害	1	4	0	2	0	0	2	2	0	0	11
		下肢機能障害	10	10	0	4	0	1	6	3	1	6	41
		上下肢機能障害	12	6	0	1	0	0	3	2	1	2	27
		他の機能障害	2	3	1	1	0	0	4	3	0	0	14
		小計	25	23	1	8	0	1	15	10	2	8	93
	病弱・虚弱	25	23	0	0	4	7	31	61	4	10	165	
	重複	0	2	0	0	0	0	3	1	0	1	7	
	(発達障害有)	LD	0	0	0	0	1	1	3	0	0	4	9
		ADHD	1	3	0	1	0	1	2	3	1	2	14
		高機能自閉症等	10	7	1	2	0	3	11	6	8	13	61
		重複	2	2	0	2	0	0	2	1	4	0	13
		小計	13	12	1	5	1	5	18	10	13	19	97
	その他	精神疾患・精神障害	20	9	0	3	1	10	23	11	8	4	89
		慢性疾患・機能障害	2	0	0	0	1	1	1	4	0	4	13
		知的障害	1	3	0	2	0	0	3	1	0	0	10
		上記以外	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		小計	23	12	0	5	2	11	27	17	8	8	113
	計	102	85	3	19	7	24	104	112	30	49	535	
	構成比 (%)	19.1	15.9	0.6	3.6	1.3	4.5	19.4	20.9	5.6	9.2	100.0	

※学科 (専攻) の分類は、学校基本調査の手引の「学科系統分類表」による。

(3)-ウ 障害種別・学科(専攻)別 (高等専門学校)

< 概要 >

○高等専門学校に在籍している障害学生(547人)を学科(専攻)別に見ると、構成比が98.4%を占めているのが「工業」538人。

表6 障害学生数 [障害種別・学科(専攻)別] (高等専門学校)

区 分		社 会	工 業	商 船	芸 術	計	
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
高等 専門 学校	視 覚 障 害	盲	0	0	0	0	0
		弱視	1	13	0	0	14
		小計	1	13	0	0	14
	言 語 障 害	聾	0	2	0	0	2
		難聴	0	31	2	0	33
		言語障害のみ	0	2	0	0	2
		小計	0	35	2	0	37
	不 肢 自 由	上肢機能障害	0	8	0	0	8
		下肢機能障害	0	10	0	0	10
		上下肢機能障害	0	6	0	0	6
		他の機能障害	0	4	0	0	4
		小計	0	28	0	0	28
	病弱・虚弱		0	63	0	0	63
	重複		0	0	0	0	0
	(発 達 障 害 有)	LD	0	8	1	0	9
		ADHD	0	68	3	0	71
		高機能自閉症等	0	220	1	0	221
		重複	0	42	0	0	42
		小計	0	338	5	0	343
	そ の 他	精神疾患・精神障害	0	47	0	0	47
慢性疾患・機能障害		0	14	1	0	15	
知的障害		0	0	0	0	0	
上記以外		0	0	0	0	0	
小計		0	61	1	0	62	
計		1	538	8	0	547	
構成比 (%)		0.2	98.4	1.5	0.0	100.0	

※学科(専攻)の分類は、学校基本調査の手引の「学科系統分類表」による。

(4) 身体障害と発達障害の重複（障害種別）

< 概要 >

○身体障害と発達障害の重複している障害学生58人を障害種別に見ると、構成比が10%を超えているのは次のとおり。

- ・多い順に、「その他」33人（構成比56.9%）、「病弱・虚弱」11人（同19.0%）、「聴覚・言語障害」7人（同12.1%）。

表7 身体障害と発達障害の重複している障害学生数[障害種別]

区分	大学					短期大学					高等専門学校					計	構成比
	L D	A D H D	高 機 能 自 閉 症 等	発 達 障 害 の 重 複	小 計	L D	A D H D	高 機 能 自 閉 症 等	発 達 障 害 の 重 複	小 計	L D	A D H D	高 機 能 自 閉 症 等	発 達 障 害 の 重 複	小 計		
	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)		
視覚障害	盲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	弱視	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
聴覚・言語障害	聾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	難聴	0	2	3	0	5	0	0	0	0	0	0	2	0	2	7	12.1
	言語障害のみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	小計	0	2	3	0	5	0	0	0	0	0	0	2	0	2	7	12.1
不自由	上肢機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1.7
	下肢機能障害	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	5.2
	上下肢機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	他の機能障害	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1.7
	小計	0	0	3	1	4	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	8.6
病弱・虚弱	3	2	5	1	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	19.0	
重複	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3.4	
その他	3	6	18	6	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	56.9	
計	6	10	31	8	55	0	0	0	0	0	0	0	3	3	58	100.0	

3. 障害学生在籍学校数

(1) 障害種別・学校種別

< 概要 >

- 障害学生が在籍している学校は833校で、前年度（811校）より22校の増。
- 全学校（1,185校）に占める障害学生在籍校（833校）の割合は70.3%で、前年度（68.2%）より2.1ポイントの増。
- 障害種別の在籍校数が多い順に並べると次のとおり。
 - ・「肢体不自由」547校（前年度547校）、「発達障害（診断書有）」495校（同457校）、「その他」430校（同393校）、「聴覚・言語障害」422校（同415校）、「病弱・虚弱」399校（同386校）、「視覚障害」248校（同237校）、「重複」140校（同137校）。

表8 障害学生在籍学校数 [障害種別・学校種別]

区 分		大学 (校)	短期大学 (校)	高等専門学校 (校)	計 (校)
視覚障害	盲	52 (57)	1 (0)	0 (0)	53 (57)
	弱視	207 (197)	8 (11)	11 (9)	226 (217)
	視覚障害学生が 1人以上在籍する学校数	228 (217)	9 (11)	11 (9)	248 (237)
聴覚・ 言語障害	聾	113 (106)	6 (8)	2 (2)	121 (116)
	難聴	313 (299)	33 (35)	18 (17)	364 (351)
	言語障害のみ	24 (29)	1 (0)	1 (2)	26 (31)
	聴覚・言語障害学生が 1人以上在籍する学校数	363 (353)	39 (42)	20 (20)	422 (415)
肢体 不自由	上肢機能障害	172 (171)	11 (8)	7 (7)	190 (186)
	下肢機能障害	325 (326)	36 (27)	9 (8)	370 (361)
	上下肢機能障害	277 (281)	23 (25)	6 (6)	306 (312)
	他の機能障害	162 (163)	13 (13)	4 (4)	179 (180)
	肢体不自由学生が 1人以上在籍する学校数	462 (468)	64 (59)	21 (20)	547 (547)
病弱・虚弱	病弱・虚弱学生が 1人以上在籍する学校数	328 (325)	54 (45)	17 (16)	399 (386)
重複	重複障害学生が 1人以上在籍する学校数	133 (125)	7 (12)	0 (0)	140 (137)
発達障害 (診断書有)	LD	59 (77)	6 (7)	8 (8)	73 (92)
	ADHD	149 (131)	12 (12)	27 (25)	188 (168)
	高機能自閉症等	345 (316)	45 (33)	42 (42)	432 (391)
	重複	119 (85)	11 (3)	21 (18)	151 (106)
	発達障害(診断書有)学生が 1人以上在籍する学校数	393 (366)	57 (45)	45 (46)	495 (457)
その他	精神疾患・精神障害	398 (301)	46 (43)	21 (12)	465 (356)
	慢性疾患・機能障害	104 (112)	8 (12)	5 (6)	117 (130)
	知的障害	23 (18)	8 (6)	0 (1)	31 (25)
	上記以外	13 (9)	1 (0)	0 (0)	14 (9)
	その他学生が 1人以上在籍する学校数	355 (325)	53 (53)	22 (15)	430 (393)
障害学生在籍学校数		619 (603)	160 (155)	54 (53)	833 (811)
比率 (%) (※)		79.4 (77.3)	46.0 (43.9)	94.7 (93.0)	70.3 (68.2)
全学校数		780 (780)	348 (353)	57 (57)	1,185 (1,190)

(※) 比率：障害学生在籍学校数÷全学校数×100(%)

(2) 学生数別・学校種別・障害学生在籍者数別

< 概要 >

○障害学生在籍者数別で見ると次のとおり。

・多い順に、「0人」352校（前年度379校）、「2～5人」222校（同225校）、「21人以上」173校（同156校）、「1人」152校（同144校）、「11～20人」144校（同128校）、「6～10人」142校（同158校）。

○障害学生が「1人以上在籍」する学校を全学生数の規模別で見ると次のとおり。

・多い順に、「1,000～1,999人」186校（前年度170校）、「2,000～4,999人」173校（同168校）、「500～999人」157校（同160校）、「1～499人」148校（同141校）、「5,000～9,999人」102校（同105校）、「10,000人以上」67校（同67校）。

表9 障害学生在籍学校数〔学生数別・学校種別・障害学生在籍者数別〕

区分	学校種別	障害学生在籍者数								計	1人以上 在籍	1人以上 在籍率 (※2)
		21 以上	11～ 20人	6～ 10人	2～5人	1人	0人	25年度 在籍校 (※1)	(校)			
		(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)
10,000 以上	大学	50 (51)	15 (10)	2 (5)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	67 (67)	67 (67)	100.0 (100.0)
	短期大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
	高等専門学校	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
	小計	50 (51)	15 (10)	2 (5)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	67 (67)	67 (67)	100.0 (100.0)
5,000 ～ 9,999人	大学	48 (36)	23 (35)	20 (19)	9 (11)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	100 (103)	100 (103)	100.0 (100.0)
	短期大学	0 (0)	1 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	2 (3)	2 (2)	100.0 (66.7)
	高等専門学校	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
	小計	48 (36)	24 (35)	20 (20)	10 (11)	0 (3)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	102 (106)	102 (105)	100.0 (99.1)
2,000 ～ 4,999人 (※3)	大学	40 (35)	40 (30)	34 (42)	44 (47)	14 (13)	7 (10)	7 (10)	3 (3)	179 (177)	172 (167)	96.1 (94.4)
	短期大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	1 (2)	1 (1)	100.0 (50.0)
	高等専門学校	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
	小計	40 (35)	40 (30)	34 (42)	44 (48)	15 (13)	7 (11)	7 (11)	3 (3)	180 (179)	173 (168)	96.1 (93.9)
1,000 ～ 1,999人	大学	19 (20)	25 (23)	31 (26)	46 (53)	25 (15)	30 (34)	7 (7)	176 (171)	146 (137)	83.0 (80.1)	
	短期大学	0 (0)	1 (0)	4 (2)	0 (3)	4 (1)	5 (5)	1 (1)	14 (11)	9 (6)	64.3 (54.5)	
	高等専門学校	4 (2)	13 (6)	3 (13)	8 (5)	3 (1)	1 (4)	0 (0)	32 (31)	31 (27)	96.9 (87.1)	
	小計	23 (22)	39 (29)	38 (41)	54 (61)	32 (17)	36 (43)	8 (8)	222 (213)	186 (170)	83.8 (79.8)	
500 ～ 999人	大学	6 (7)	10 (8)	17 (21)	37 (31)	18 (18)	42 (50)	11 (11)	130 (135)	88 (85)	67.7 (63.0)	
	短期大学	1 (1)	3 (2)	2 (1)	18 (21)	22 (24)	36 (34)	12 (12)	82 (83)	46 (49)	56.1 (59.0)	
	高等専門学校	1 (0)	6 (6)	7 (9)	8 (7)	1 (4)	2 (0)	2 (2)	25 (26)	23 (26)	92.0 (100.0)	
	小計	8 (8)	19 (16)	26 (31)	63 (59)	41 (46)	80 (84)	25 (25)	237 (244)	157 (160)	66.2 (65.6)	
1 ～ 499人	大学	3 (3)	3 (4)	12 (8)	12 (11)	16 (18)	82 (83)	8 (8)	128 (127)	46 (44)	35.9 (34.6)	
	短期大学	1 (1)	4 (4)	10 (11)	39 (34)	48 (47)	147 (157)	26 (26)	249 (254)	102 (97)	41.0 (38.2)	
	高等専門学校	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	
	小計	4 (4)	7 (8)	22 (19)	51 (45)	64 (65)	229 (240)	34 (34)	377 (381)	148 (141)	39.3 (37.0)	
学校 種別 計	大学	166 (152)	116 (110)	116 (121)	148 (154)	73 (66)	161 (177)	36 (36)	780 (780)	619 (603)	79.4 (77.3)	
	短期大学	2 (2)	9 (6)	16 (15)	58 (59)	75 (73)	188 (198)	39 (39)	348 (353)	160 (155)	46.0 (43.9)	
	高等専門学校	5 (2)	19 (12)	10 (22)	16 (12)	4 (5)	3 (4)	2 (2)	57 (57)	54 (53)	94.7 (93.0)	
計	173 (156)	144 (128)	142 (158)	222 (225)	152 (144)	352 (379)	77 (77)	1,185 (1,190)	833 (811)	70.3 (68.2)		
構成比 (%)	14.6 (13.1)	12.2 (10.8)	12.0 (13.3)	18.7 (18.9)	12.8 (12.1)	29.7 (31.8)		100.0 (100.0)				

(※1) 「25年度在籍校」：平成26年度障害学生数0人の学校のうち、25年度に1人以上の障害学生が在籍していた学校数

(※2) 1人以上在籍率：1人以上在籍校数÷計（全体の学校数）×100（%）

(※3) 本年度より、2,000～2,999人、3,000～3,999人、4,000～4,999人を、2,000～4,999人にまとめた。

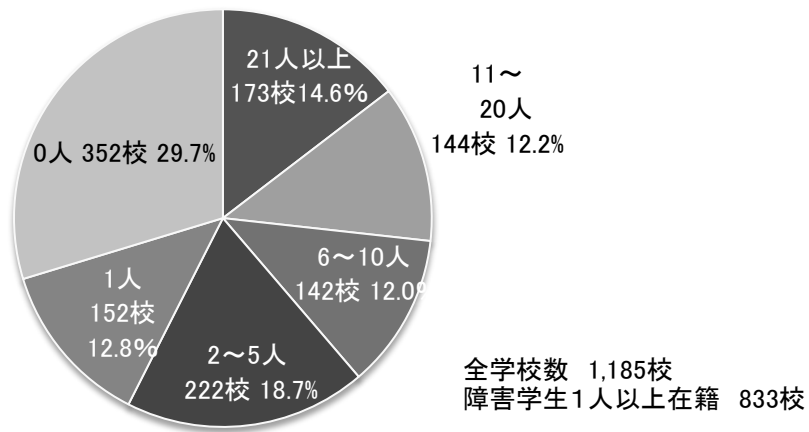


図2 障害学生在籍学校数（障害学生在籍者数別）

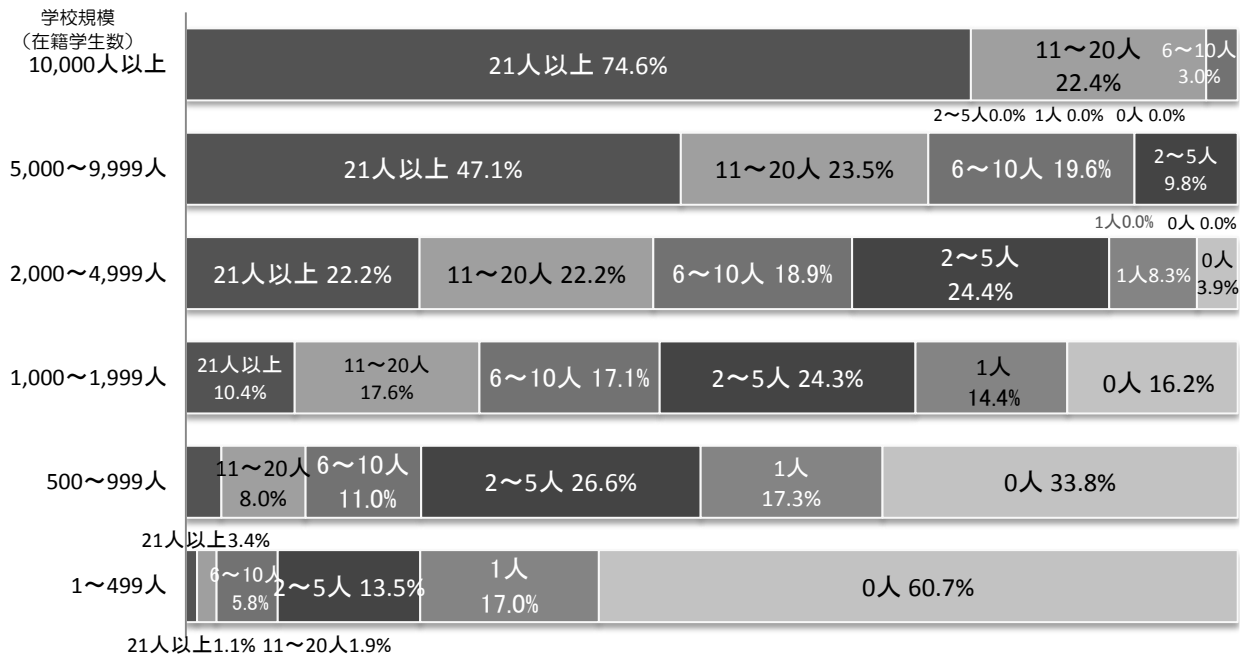


図3 障害学生在籍学校構成比（在籍学生数別・障害学生在籍者数別）

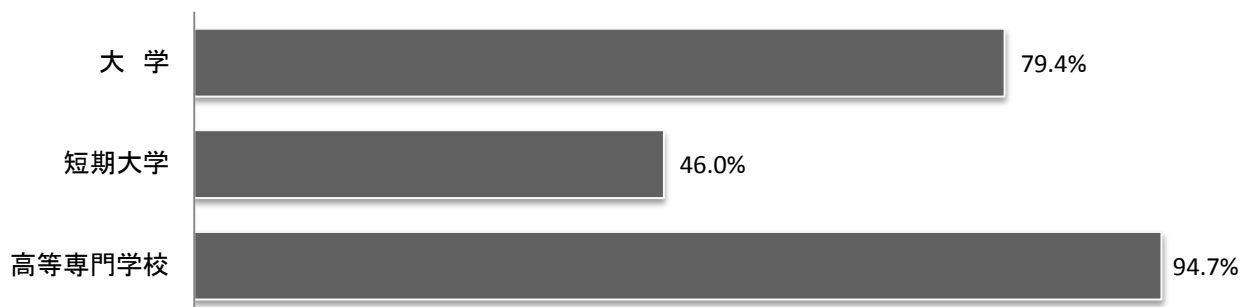


図4 障害学生1人以上在籍率（学校種別）

4. 支援障害学生数

(1) 学校種別・課程別

< 概要 >

- 障害学生（14,127人）のうち支援障害学生（※1）の総数は7,482人で、前年度（7,046人）より436人の増。
- 支援障害学生在籍率（※2）は0.23%で前年度（0.22%）より0.01ポイントの増、障害学生支援率（※3）は53.0%で前年度（52.4%）より0.6ポイントの増。
- 学校種別で見ると次のとおり。
 - ・「大学」に在籍している支援障害学生は6,943人で前年度（6,596人）より347人の増。
 - ・「短期大学」は266人で前年度（232人）より34人の増、「高等専門学校」は273人で前年度（218人）より55人の増。
- 課程別で見ると次のとおり。
 - ・在籍者が最も多いのは「大学の学部（通学）」の5,813人で前年度（5,455人）より358人の増、次いで「大学の学部（通信）」の718人で前年度（716人）より2人の増、以下は「大学院（通学）」の382人で前年度（403人）より21人の減、「高等専門学校の本科（通学）」の262人で前年度（214人）より48人の増、「短期大学の学科（通学）」の254人で前年度（228人）より26人の増。

表10 支援障害学生数 [学校種別・課程別]

区 分		学生数 (人)	障害 学生数 (人)	支援 障害学生数 (人)	支援 障害学生 在籍率(※2) (%)	障害学生 支援率(※3) (%)
大学	学部(通学)	2,552,469 (2,562,258)	10,546 (9,985)	5,813 (5,455)	0.23 (0.21)	55.1 (54.6)
	学部(通信)	169,543 (167,752)	1,740 (1,758)	718 (716)	0.42 (0.43)	41.3 (40.7)
	大学院(通学)	248,126 (255,095)	705 (699)	382 (403)	0.15 (0.16)	54.2 (57.7)
	大学院(通信)	3,838 (4,019)	42 (36)	20 (15)	0.52 (0.37)	47.6 (41.7)
	専攻科	1,613 (2,261)	12 (10)	10 (7)	0.62 (0.31)	83.3 (70.0)
	小計	2,975,589 (2,991,385)	13,045 (12,488)	6,943 (6,596)	0.23 (0.22)	53.2 (52.8)
短期大学	学科(通学)	130,778 (133,719)	506 (501)	254 (228)	0.19 (0.17)	50.2 (45.5)
	学科(通信)	23,189 (27,605)	23 (8)	9 (0)	0.04 (0.00)	39.1 (0.0)
	専攻科	2,577 (2,809)	6 (6)	3 (4)	0.12 (0.14)	50.0 (66.7)
	小計	156,544 (164,133)	535 (515)	266 (232)	0.17 (0.14)	49.7 (45.0)
高等 専門学校	本科(通学)	54,353 (54,749)	527 (434)	262 (214)	0.48 (0.39)	49.7 (49.3)
	専攻科	3,258 (3,251)	20 (12)	11 (4)	0.34 (0.12)	55.0 (33.3)
	小計	57,611 (58,000)	547 (446)	273 (218)	0.47 (0.38)	49.9 (48.9)
計		3,189,744 (3,213,518)	14,127 (13,449)	7,482 (7,046)	0.23 (0.22)	53.0 (52.4)

(※1) 支援障害学生：学校に支援の申し出があり、それに対して学校が何らかの支援を行なっている（平成26年度中の予定を含む）障害学生。

(※2) 支援障害学生在籍率：支援障害学生数÷学生数×100(%)

(※3) 障害学生支援率：支援障害学生数÷障害学生数×100(%)

(2) 障害種別・学校種別

< 概要 >

○障害種別で見ると次のとおり。

- ・多い順に、「発達障害（診断書有）」1,856人（前年度1,597人）、「その他」1,510人（同1,467人）、「肢体不自由」1,319人（同1,281人）、「聴覚・言語障害」1,093人（同1,053人）、「病弱・虚弱」938人（同882人）、「視覚障害」539人（同553人）、「重複」227人（同213人）。

○障害学生支援率（※1）を多い順位に並べると次のとおり。

- ・「視覚障害」75.9%（前年度75.5%）、「重複」69.6%（同64.7%）、「発達障害（診断書有）」68.2%（同66.7%）、「聴覚・言語障害」66.1%（同65.4%）、「肢体不自由」52.1%（同52.3%）、「その他」48.0%（同50.1%）、「病弱・虚弱」30.9%（同29.4%）。

表11 支援障害学生数 [障害種別・学校種別]

区分	大学			短期大学			高等専門学校			計				
	数 障害 学生 (人)	学支 生援 数障 害 (人)	(※ 1) 支障 害学 生 率 (%)	数 障害 学生 (人)	学支 生援 数障 害 (人)	(※ 1) 支障 害学 生 率 (%)	数 障害 学生 (人)	学支 生援 数障 害 (人)	(※ 1) 支障 害学 生 率 (%)	数 障害 学生 (人)	学支 生援 数障 害 (人)	(※ 2) 構 成 比 (%)	(※ 1) 支障 害学 生 率 (%)	
視覚障害	盲	136 (141)	128 (133)	94.1 (94.3)	1 (0)	1 (0)	100.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	137 (141)	129 (133)	1.7 (1.9)	94.2 (94.3)
	弱視	551 (567)	393 (405)	71.3 (71.4)	8 (11)	6 (8)	75.0 (72.7)	14 (13)	11 (7)	78.6 (53.8)	573 (591)	410 (420)	5.5 (6.0)	71.6 (71.1)
	小計	687 (708)	521 (538)	75.8 (76.0)	9 (11)	7 (8)	77.8 (72.7)	14 (13)	11 (7)	78.6 (53.8)	710 (732)	539 (553)	7.2 (7.8)	75.9 (75.5)
言語障害・聴覚障害	聾	596 (577)	537 (536)	90.1 (92.9)	6 (8)	6 (8)	100.0 (100.0)	2 (2)	1 (2)	50.0 (100.0)	604 (587)	544 (546)	7.3 (7.7)	90.1 (93.0)
	難聴	932 (887)	499 (442)	53.5 (49.8)	44 (43)	18 (20)	40.9 (46.5)	33 (31)	17 (15)	51.5 (48.4)	1,009 (961)	534 (477)	7.1 (6.8)	52.9 (49.6)
	言語障害のみ	38 (58)	14 (27)	36.8 (46.6)	1 (0)	1 (0)	100.0 (0.0)	2 (3)	0 (3)	0.0 (100.0)	41 (61)	15 (30)	0.2 (0.4)	36.6 (49.2)
	小計	1,566 (1,522)	1,050 (1,005)	67.0 (66.0)	51 (51)	25 (28)	49.0 (54.9)	37 (36)	18 (20)	48.6 (55.6)	1,654 (1,609)	1,093 (1,053)	14.6 (14.9)	66.1 (65.4)
肢体不自由	上肢機能障害	313 (307)	115 (85)	36.7 (27.7)	11 (8)	2 (2)	18.2 (25.0)	8 (7)	4 (2)	50.0 (28.6)	332 (322)	121 (89)	1.6 (1.3)	36.4 (27.6)
	下肢機能障害	869 (847)	399 (430)	45.9 (50.8)	41 (30)	26 (18)	63.4 (60.0)	10 (10)	5 (5)	50.0 (50.0)	920 (887)	430 (453)	5.7 (6.4)	46.7 (51.1)
	上下肢機能障害	779 (715)	492 (430)	63.2 (60.1)	27 (31)	16 (16)	59.3 (51.6)	6 (7)	4 (4)	66.7 (57.1)	812 (753)	512 (450)	6.8 (6.4)	63.1 (59.8)
	他の機能障害	452 (467)	248 (280)	54.9 (60.0)	14 (18)	7 (7)	50.0 (38.9)	4 (4)	1 (2)	25.0 (50.0)	470 (489)	256 (289)	3.4 (4.1)	54.5 (59.1)
	小計	2,413 (2,336)	1,254 (1,225)	52.0 (52.4)	93 (87)	51 (43)	54.8 (49.4)	28 (28)	14 (13)	50.0 (46.4)	2,534 (2,451)	1,319 (1,281)	17.6 (18.2)	52.1 (52.3)
	病弱・虚弱	2,809 (2,783)	854 (815)	30.4 (29.3)	165 (165)	54 (44)	32.7 (26.7)	63 (57)	30 (23)	47.6 (40.4)	3,037 (3,005)	938 (882)	12.5 (12.5)	30.9 (29.4)
重複	319 (315)	222 (203)	69.6 (64.4)	7 (14)	5 (10)	71.4 (71.4)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	326 (329)	227 (213)	3.0 (3.0)	69.6 (64.7)	
(診断書有)	LD	96 (120)	62 (70)	64.6 (58.3)	9 (8)	5 (5)	55.6 (62.5)	9 (11)	5 (6)	55.6 (54.5)	114 (139)	72 (81)	1.0 (1.1)	63.2 (58.3)
	ADHD	278 (236)	179 (144)	64.4 (61.0)	14 (12)	6 (5)	42.9 (41.7)	71 (50)	33 (25)	46.5 (50.0)	363 (298)	218 (174)	2.9 (2.5)	60.1 (58.4)
	高機能自閉症等	1,674 (1,541)	1,219 (1,096)	72.8 (71.1)	61 (40)	38 (21)	62.3 (52.5)	221 (192)	105 (92)	47.5 (47.9)	1,956 (1,773)	1,362 (1,209)	18.2 (17.2)	69.6 (68.2)
	重複	234 (145)	167 (109)	71.4 (75.2)	13 (4)	8 (4)	61.5 (100.0)	42 (34)	29 (20)	69.0 (58.8)	289 (183)	204 (133)	2.7 (1.9)	70.6 (72.7)
	小計	2,282 (2,042)	1,627 (1,419)	71.3 (69.5)	97 (64)	57 (35)	58.8 (54.7)	343 (287)	172 (143)	50.1 (49.8)	2,722 (2,393)	1,856 (1,597)	24.8 (22.7)	68.2 (66.7)
その他	精神疾患・精神障害	2,690 (2,522)	1,294 (1,262)	48.1 (50.0)	89 (97)	55 (52)	61.8 (53.6)	47 (18)	23 (10)	48.9 (55.6)	2,826 (2,637)	1,372 (1,324)	18.3 (18.8)	48.5 (50.2)
	慢性疾患・機能障害	219 (220)	90 (104)	41.1 (47.3)	13 (19)	6 (8)	46.2 (42.1)	15 (6)	5 (1)	33.3 (16.7)	247 (245)	101 (113)	1.3 (1.6)	40.9 (46.1)
	知的障害	36 (23)	25 (14)	69.4 (60.9)	10 (7)	6 (4)	60.0 (57.1)	0 (1)	0 (1)	0.0 (100.0)	46 (31)	31 (19)	0.4 (0.3)	67.4 (61.3)
	上記以外	24 (17)	6 (11)	25.0 (64.7)	1 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	25 (17)	6 (11)	0.1 (0.2)	24.0 (64.7)
	小計	2,969 (2,782)	1,415 (1,391)	47.7 (50.0)	113 (123)	67 (64)	59.3 (52.0)	62 (25)	28 (12)	45.2 (48.0)	3,144 (2,930)	1,510 (1,467)	20.2 (20.8)	48.0 (50.1)
計	13,045 (12,488)	6,943 (6,596)	53.2 (52.8)	535 (515)	266 (232)	49.7 (45.0)	547 (446)	273 (218)	49.9 (48.9)	14,127 (13,449)	7,482 (7,046)	100.0 (100.0)	53.0 (52.4)	

(※1) 障害学生支援率：支援障害学生数÷障害学生数×100(%)

(※2) 構成比：支援障害学生数÷支援障害学生数の計×100(%)

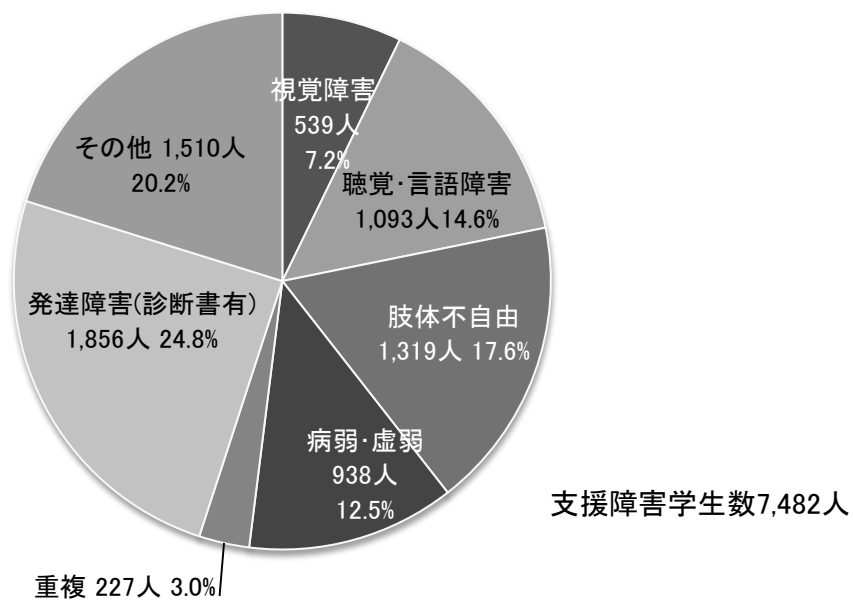


図5 支援障害学生数

(3)-ア 障害種別・学科(専攻)別 (大学)

< 概要 >

○大学に在籍している支援障害学生 (6,943人) を学科 (専攻) 別に見ると、構成比が10%を超えているのは次のとおり。

- ・多い順に、「社会科学」1,802人 (構成比25.9%)、「人文科学」1,543人 (同22.2%)、「工学」1,112人 (同16.0%)、「教育」766人 (同11.0%)。

表12 支援障害学生数 [障害種別・学科(専攻)別] (大学)

区分		人文科学	社会科学	理学	工学	農学	保健(医・歯学)	保健(医・歯学を除く)	商船	家政	教育	芸術	その他	計	
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
大学	視覚障害	盲	21	23	4	18	0	0	12	0	0	36	6	8	128
		弱視	38	80	12	39	4	2	86	0	5	95	7	25	393
		小計	59	103	16	57	4	2	98	0	5	131	13	33	521
	言語聴覚障害	聾	65	107	7	218	6	3	37	0	2	52	16	24	537
		難聴	78	149	15	54	13	12	35	0	14	77	18	34	499
		言語障害のみ	2	2	4	5	0	0	1	0	0	0	0	0	14
		小計	145	258	26	277	19	15	73	0	16	129	34	58	1,050
	不自由	上肢機能障害	20	38	1	10	2	3	8	0	0	23	5	5	115
		下肢機能障害	73	137	7	32	6	6	29	0	0	73	16	20	399
		上下肢機能障害	109	168	14	31	3	6	38	0	5	83	10	25	492
		他の機能障害	34	78	7	21	3	2	9	0	0	87	3	4	248
		小計	236	421	29	94	14	17	84	0	5	266	34	54	1,254
	病弱・虚弱	184	197	27	158	57	17	55	0	12	79	40	28	854	
	重複	45	51	4	22	1	0	50	0	7	33	0	9	222	
	(診断書障害)	LD	17	7	0	11	0	0	0	0	1	0	6	20	62
		ADHD	46	30	10	30	7	3	3	0	2	9	17	22	179
		高機能自閉症等	316	286	96	262	47	9	25	0	13	34	48	83	1,219
		重複	50	43	11	19	2	2	4	0	2	5	6	23	167
		小計	429	366	117	322	56	14	32	0	18	48	77	148	1,627
	その他	精神疾患・精神障害	400	381	39	170	26	17	45	0	23	74	64	55	1,294
		慢性疾患・機能障害	34	14	4	11	1	2	7	0	1	5	7	4	90
		知的障害	10	10	0	0	0	0	0	0	2	1	0	2	25
		上記以外	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	6
		小計	445	406	44	182	27	19	52	0	26	80	72	62	1,415
	計		1,543	1,802	263	1,112	178	84	444	0	89	766	270	392	6,943
	構成比 (%)		22.2	26.0	3.8	16.0	2.6	1.2	6.4	0.0	1.3	11.0	3.9	5.6	100.0

※学科(専攻)の分類は、学校基本調査の手引の「学科系統分類表」による。

(3)-イ 障害種別・学科(専攻)別 (短期大学)

< 概要 >

○短期大学に在籍している支援障害学生 (266人) を学科 (専攻) 別に見ると、構成比が10%を超えているは次のとおり。

- ・多い順に、「人文」57人 (構成比21.4%)、「家政」51人 (同19.2%)、「教育」43人 (同16.2%)、「社会」36人 (同13.5%)。

表13 支援障害学生数 [障害種別・学科(専攻)別] (短期大学)

区分		人文	社会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	芸術	その他	計	
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
短期大学	視覚障害	盲	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
		弱視	0	2	0	0	0	0	1	2	1	0	6
		小計	0	2	0	0	0	0	1	2	2	0	7
	言聴 語覚 障・ 害	聾	2	1	0	0	0	0	1	1	1	0	6
		難聴	2	5	1	1	0	0	3	4	0	2	18
		言語障害のみ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		小計	4	7	1	1	0	0	4	5	1	2	25
	不肢 自由	上肢機能障害	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	2
		下肢機能障害	7	7	0	2	0	0	3	2	1	4	26
		上下肢機能障害	9	3	0	0	0	0	2	0	1	1	16
		他の機能障害	1	1	0	1	0	0	3	1	0	0	7
		小計	17	11	0	4	0	0	8	4	2	5	51
	病弱・虚弱	11	8	0	0	4	1	7	18	3	2	54	
	重複	0	1	0	0	0	0	2	1	0	1	5	
	(発達 障害 書有)	LD	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3	5
		ADHD	0	0	0	1	0	0	2	1	1	1	6
		高機能自閉症等	6	1	0	2	0	1	8	4	6	10	38
		重複	2	0	0	2	0	0	2	0	2	0	8
		小計	8	1	0	5	0	2	13	5	9	14	57
	その他	精神疾患・精神障害	15	6	0	1	1	7	14	4	3	4	55
		慢性疾患・機能障害	1	0	0	0	1	1	0	3	0	0	6
		知的障害	1	0	0	2	0	0	2	1	0	0	6
		上記以外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計		17	6	0	3	2	8	16	8	3	4	67	
計		57	36	1	13	6	11	51	43	20	28	266	
構成比 (%)		21.4	13.5	0.4	4.9	2.3	4.1	19.2	16.2	7.5	10.5	100.0	

※学科 (専攻) の分類は、学校基本調査の手引の「学科系統分類表」による。

(3)-ウ 障害種別・学科(専攻)別 (高等専門学校)

< 概要 >

○高等専門学校に在籍している支援障害学生(273人)を学科(専攻)別に見ると、構成比98.2%を占めているのが「工業」の268人。

表14 支援障害学生数 [障害種別・学科(専攻)別] (高等専門学校)

区 分		社 会	工 業	商 船	芸 術	計	
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	
高等 専 門 学 校	視 覚 障 害	盲	0	0	0	0	0
		弱視	1	10	0	0	11
		小計	1	10	0	0	11
	言 語 障 害 ・ 聴 覚 障 害	聾	0	1	0	0	1
		難聴	0	16	1	0	17
		言語障害のみ	0	0	0	0	0
		小計	0	17	1	0	18
	不 自 由	上肢機能障害	0	4	0	0	4
		下肢機能障害	0	5	0	0	5
		上下肢機能障害	0	4	0	0	4
		他の機能障害	0	1	0	0	1
		小計	0	14	0	0	14
	病弱・虚弱		0	30	0	0	30
	重複		0	0	0	0	0
	(発 達 障 害 有)	LD	0	5	0	0	5
		ADHD	0	31	2	0	33
		高機能自閉症等	0	104	1	0	105
		重複	0	29	0	0	29
		小計	0	169	3	0	172
	そ の 他	精神疾患・精神障害	0	23	0	0	23
		慢性疾患・機能障害	0	5	0	0	5
		知的障害	0	0	0	0	0
		上記以外	0	0	0	0	0
小計		0	28	0	0	28	
計		1	268	4	0	273	
構成比 (%)		0.4	98.2	1.5	0.0	100.0	

※学科(専攻)の分類は、学校基本調査の手引の「学科系統分類表」による。

(4) 身体障害と発達障害の重複（障害種別）

< 概要 >

○身体障害と発達障害の重複している支援障害学生40人を障害種別に見ると、構成比が10%を超えているのは次のとおり。

- ・多い順に、「その他」23人（構成比57.5%）、「病弱・虚弱」6人（同15.0%）、「聴覚・言語障害」5人（同12.5%）、「肢体不自由」5人（同12.5%）。

表15 身体障害と発達障害の重複している支援障害学生数[障害種別]

区分	大学					短期大学					高等専門学校					計	構成比
	L D	A D H D	高 機 能 自 閉 症 等	重 複	小 計	L D	A D H D	高 機 能 自 閉 症 等	重 複	小 計	L D	A D H D	高 機 能 自 閉 症 等	重 複	小 計		
視覚障害	盲	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	弱視	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
言聴 語覚 障・ 害	聾	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	難聴	0	2	2	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	12.5
	言語障害のみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	小計	0	2	2	0	4	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	12.5
不肢 体自 由	上肢機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	2.5
	下肢機能障害	0	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	7.5
	上下肢機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	他の機能障害	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2.5
	小計	0	0	3	1	4	0	0	0	0	0	0	1	0	1	5	12.5
病弱・虚弱	3	1	2	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	15.0	
重複	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2.5	
その他	3	4	10	6	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	57.5	
計	6	7	18	7	38	0	0	0	0	0	0	0	2	2	40	100.0	

5. 支援障害学生在籍学校数

(1) 障害種別・学校種別

< 概要 >

- 支援障害学生が在籍している学校は700校で、前年度（664校）より36校の増。
- 全学校（1,185校）に占める支援障害学生在籍校（700校）の割合は59.1%で、前年度（55.8%）より3.3ポイントの増。
- 障害種別の支援障害学生在籍校数を多い順に並べると次のとおり。
 - ・「発達障害（診断書有）」397校（前年度359校）、「肢体不自由」389校（同375校）、「聴覚・言語障害」305校（同294校）、「その他」298校（同268校）、「病弱・虚弱」227校（同199校）、「視覚障害」189校（同175校）、「重複」93校（同96校）。

表16 支援障害学生在籍学校数〔障害種別・学校種別〕

区 分		大学 (校)	短期大学 (校)	高等 専門学校 (校)	計 (校)
視覚障害	盲	50 (56)	1 (0)	0 (0)	51 (56)
	弱視	151 (136)	6 (8)	8 (5)	165 (149)
	支援視覚障害学生が 1人以上在籍する学校数	174 (162)	7 (8)	8 (5)	189 (175)
聴覚・ 言語障害	聾	105 (98)	6 (8)	1 (2)	112 (108)
	難聴	205 (191)	17 (18)	12 (9)	234 (218)
	言語障害のみ	8 (13)	1 (0)	0 (2)	9 (15)
	支援聴覚・言語障害学生が 1人以上在籍する学校数	269 (255)	24 (26)	12 (13)	305 (294)
肢体不自由	上肢機能障害	67 (58)	2 (2)	3 (2)	72 (62)
	下肢機能障害	200 (203)	24 (16)	5 (4)	229 (223)
	上下肢機能障害	206 (205)	15 (13)	4 (4)	225 (222)
	他の機能障害	90 (95)	7 (5)	1 (2)	98 (102)
	支援肢体不自由学生が 1人以上在籍する学校数	334 (332)	42 (31)	13 (12)	389 (375)
病弱・虚弱	支援病弱・虚弱学生が 1人以上在籍する学校数	187 (171)	28 (18)	12 (10)	227 (199)
重複	支援重複障害学生が1人 以上在籍する学校数	88 (88)	5 (8)	0 (0)	93 (96)
発達障害 (診断書有)	LD	38 (44)	3 (4)	5 (4)	46 (52)
	ADHD	97 (84)	6 (5)	18 (15)	121 (104)
	高機能自閉症等	283 (253)	28 (18)	31 (32)	342 (303)
	重複	94 (65)	7 (3)	16 (11)	117 (79)
	支援発達障害(診断書有)学生が 1人以上在籍する学校数	326 (296)	35 (26)	36 (37)	397 (359)
その他	精神疾患・精神障害	223 (212)	33 (29)	14 (7)	270 (248)
	慢性疾患・機能障害	51 (55)	4 (8)	3 (1)	58 (64)
	知的障害	17 (10)	5 (3)	0 (1)	22 (14)
	上記以外	6 (5)	0 (0)	0 (0)	6 (5)
	支援その他学生が 1人以上在籍する学校数	243 (221)	39 (38)	16 (9)	298 (268)
支援障害学生在籍学校数		545 (513)	110 (106)	45 (45)	700 (664)
全学校数		780 (780)	348 (353)	57 (57)	1,185 (1,190)
在籍率 (%) (※1)		69.9 (65.8)	31.6 (30.0)	78.9 (78.9)	59.1 (55.8)
障害学生在籍学校数		619 (603)	160 (155)	54 (53)	833 (811)
在籍率 (%) (※2)		88.0 (85.1)	68.8 (68.4)	83.3 (84.9)	84.0 (81.9)

(※1) 全学校数欄の在籍率：支援障害学生在籍学校数÷全学校数×100(%)

(※2) 障害学生在籍学校数欄の在籍率：支援障害学生在籍学校数÷障害学生在籍学校数×100(%)

(2) 学生数別・学校種別・支援障害学生在籍者数別

< 概要 >

○支援障害学生在籍者数別で見ると次のとおり。

- ・多い順に、「0人」485校（前年度526校）、「2～5人」239校（同238校）、「1人」172校（同164校）、「6～10人」122校（同110校）、「11～20人」86校（同80校）、「21人以上」81校（同72校）。

○支援障害学生が「1人以上在籍」する学校を全学生数の規模別で見ると次のとおり。

- ・多い順に、「1,000～1,999人」158校（前年度140校）、「2,000～4,999人」151校（同144校）、「500～999人」118校（同117校）、「1～499人」111校（同102校）、「5,000～9,999人」95校（同95校）、「10,000人以上」67校（同66校）。

表17 支援障害学生在籍学校数〔学生数別・学校種別・支援障害学生在籍者数別〕

区分	学校種別	支援障害学生在籍者数別							計	1人以上 在籍	1人以上 在籍率
		21人 以上	11～ 20人	6～ 10人	2～5人	1人	0人	25年度 在籍校 (※)			
		(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)
10,000人 以上	大学	29 (26)	21 (14)	11 (16)	4 (9)	2 (1)	0 (1)	(0)	67 (67)	67 (66)	100.0 (98.5)
	短期大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
	高等専門学校	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
	小計	29 (26)	21 (14)	11 (16)	4 (9)	2 (1)	0 (1)	(0)	67 (67)	67 (66)	100.0 (98.5)
5,000 ～ 9,999人	大学	18 (17)	25 (21)	28 (22)	19 (28)	5 (6)	5 (9)	(3)	100 (103)	95 (94)	95.0 (91.3)
	短期大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	2 (2)	(0)	2 (3)	0 (1)	0.0 (33.3)
	高等専門学校	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
	小計	18 (17)	25 (21)	28 (22)	19 (29)	5 (6)	7 (11)	(3)	102 (106)	95 (95)	93.1 (89.6)
2,000 ～ 4,999人	大学	20 (16)	14 (21)	31 (28)	60 (49)	26 (29)	28 (34)	(8)	179 (177)	151 (143)	84.4 (80.8)
	短期大学	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	1 (1)	(0)	1 (2)	0 (1)	0.0 (50.0)
	高等専門学校	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
	小計	20 (16)	14 (21)	31 (28)	60 (50)	26 (29)	29 (35)	(8)	180 (179)	151 (144)	83.9 (80.4)
1,000 ～ 1,999人	大学	8 (10)	15 (15)	24 (14)	46 (49)	30 (24)	53 (59)	(9)	176 (171)	123 (112)	69.9 (65.5)
	短期大学	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (3)	5 (1)	6 (7)	(1)	14 (11)	8 (4)	57.1 (36.4)
	高等専門学校	3 (1)	1 (1)	6 (7)	13 (12)	4 (3)	5 (7)	(0)	32 (31)	27 (24)	84.4 (77.4)
	小計	11 (11)	16 (16)	32 (21)	60 (64)	39 (28)	64 (73)	(10)	222 (213)	158 (140)	71.2 (65.7)
500 ～ 999人	大学	2 (1)	4 (6)	5 (5)	35 (32)	27 (20)	57 (71)	(9)	130 (135)	73 (64)	56.2 (47.4)
	短期大学	0 (0)	1 (0)	1 (3)	11 (13)	14 (16)	55 (51)	(15)	82 (83)	27 (32)	32.9 (38.6)
	高等専門学校	0 (0)	1 (0)	5 (7)	7 (10)	5 (4)	7 (5)	(3)	25 (26)	18 (21)	72.0 (80.8)
	小計	2 (1)	6 (6)	11 (15)	53 (55)	46 (40)	119 (127)	(27)	237 (244)	118 (117)	49.8 (48.0)
1 ～ 499人	大学	1 (1)	3 (2)	3 (1)	16 (12)	13 (18)	92 (93)	(9)	128 (127)	36 (34)	28.1 (26.8)
	短期大学	0 (0)	1 (0)	6 (7)	27 (19)	41 (42)	174 (186)	(19)	249 (254)	75 (68)	30.1 (26.8)
	高等専門学校	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	(0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
	小計	1 (1)	4 (2)	9 (8)	43 (31)	54 (60)	266 (279)	(28)	377 (381)	111 (102)	29.4 (26.8)
学校 種別 計	大学	78 (71)	82 (79)	102 (86)	180 (179)	103 (98)	235 (267)	(38)	780 (780)	545 (513)	69.9 (65.8)
	短期大学	0 (0)	2 (0)	9 (10)	39 (37)	60 (59)	238 (247)	(35)	348 (353)	110 (106)	31.6 (30.0)
	高等専門学校	3 (1)	2 (1)	11 (14)	20 (22)	9 (7)	12 (12)	(3)	57 (57)	45 (45)	78.9 (78.9)
計	81 (72)	86 (80)	122 (110)	239 (238)	172 (164)	485 (526)	(76)	1,185 (1,190)	700 (664)	59.1 (55.8)	
構成比 (%)	6.8 (6.1)	7.3 (6.7)	10.3 (9.2)	20.2 (20.0)	14.5 (13.8)	40.9 (44.2)		100.0 (100.0)			

(※) 「25年度在籍校」：平成26年度支援障害学生数0人の学校のうち、25年度に1人以上の支援障害学生が在籍していた学校数。

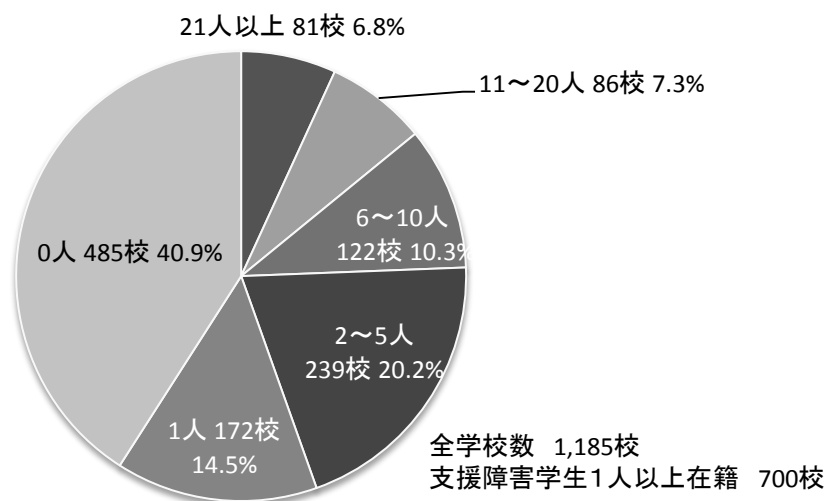


図6 支援障害学生在籍学校数（障害学生在籍者数別）

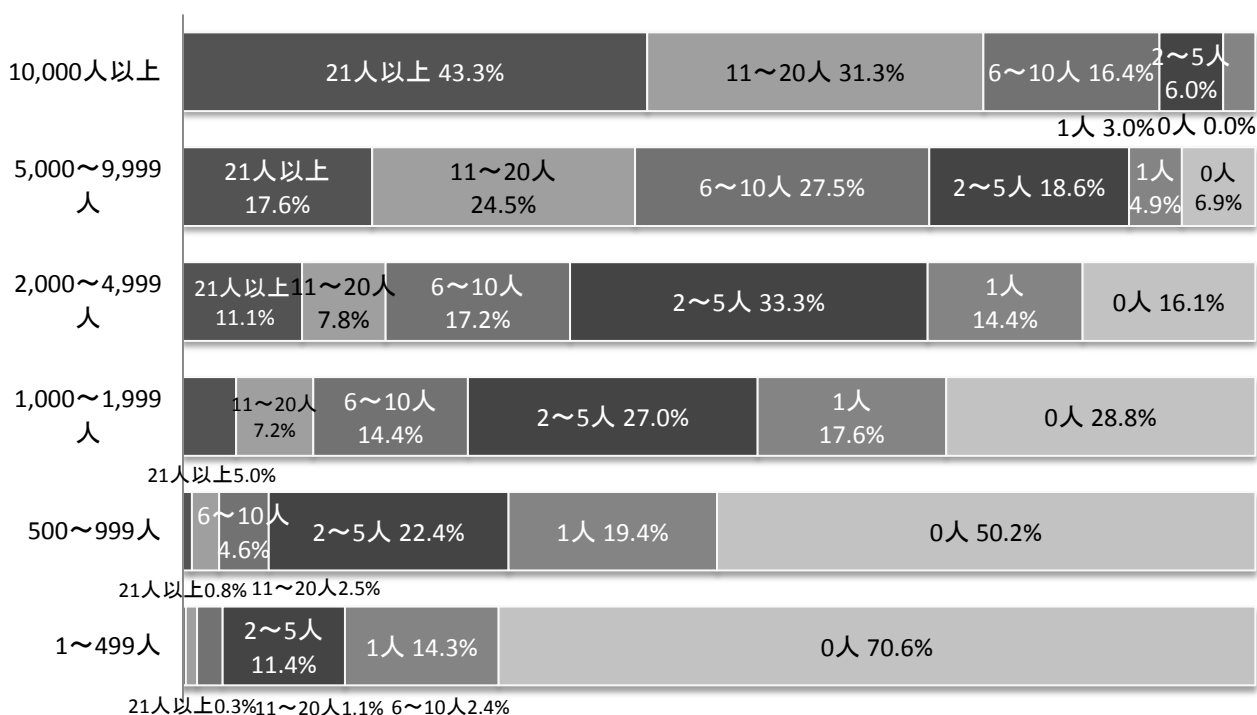


図7 支援障害学生在籍学校構成比（在籍学生数別・支援障害学生在籍者数別）

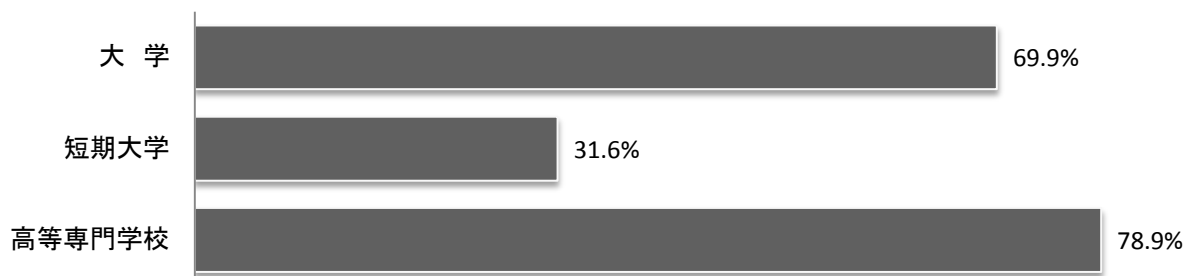


図8 支援障害学生1人以上在籍率(学校種別)

6. 授業に関する支援の実施状況

(1) 障害種別・学校種別・支援者別

< 概要 >

- 障害学生への授業に関する支援を実施している学校は639校で、前年度（621校）より18校の増。
- 授業支援実施状況を障害種別に、多い順に並べると次のとおり。
 - ・「肢体不自由」356校、「発達障害」300校、「聴覚・言語障害」289校、「その他」222校、「視覚障害」179校、「病弱・虚弱」167校、「重複」76校。
- 支援者別で見ると次のとおり。
 - ・教職員の授業支援は193校で実施、最も多いのが「視覚障害」の121校で、次いで「聴覚・言語障害」の63校。
 - ・学生の授業支援は223校で実施、最も多いのが「聴覚・言語障害」の162校で、次いで「視覚障害」の67校。
 - ・外部の授業支援は131校で実施、最も多いのが「聴覚・言語障害」の85校で、次いで「視覚障害」の41校。

表18 授業支援実施状況 [障害種別・学校種別]

区 分	大学 (校)	短期大学 (校)	高等 専門学校 (校)	計 (校)
視覚障害	164 (158)	7 (8)	8 (5)	179 (171)
聴覚・言語障害	255 (242)	22 (23)	12 (11)	289 (276)
肢体不自由	311 (310)	33 (29)	12 (12)	356 (351)
病弱・虚弱	144 (125)	16 (12)	7 (8)	167 (145)
重複	72 (82)	4 (6)	0 (0)	76 (88)
発達障害	255 (235)	17 (18)	28 (27)	300 (280)
その他	191 (171)	22 (28)	9 (8)	222 (207)
障害種別区分なし	511 (491)	87 (90)	41 (40)	639 (621)

表19 授業支援実施状況[支援者別]

区 分	大学 (校)	短期大学 (校)	高等 専門学校 (校)	計 (校)	
視覚障害	教職員	112	5	4	121
	学生	66	0	1	67
	外部	41	0	0	41
聴覚・言語障害	教職員	60	3	0	63
	学生	155	7	0	162
	外部	80	5	0	85
肢体不自由	教職員	38	2	1	41
	学生	60	2	0	62
	外部	18	0	1	19
病弱・虚弱	教職員	3	0	0	3
	学生	3	0	0	3
	外部	0	0	0	0
重複	教職員	22	1	0	23
	学生	23	1	0	24
	外部	12	0	0	12
発達障害	教職員	24	2	2	28
	学生	40	0	1	41
	外部	8	1	2	11
その他	教職員	10	0	0	10
	学生	17	0	0	17
	外部	4	0	0	4
障害種別区分なし	教職員	175	11	7	193
	学生	211	10	2	223
	外部	122	6	3	131

※支援者区分については複数回答あり

(2)-ア 授業支援内容別・障害種別（総表）

< 概要 >

○障害学生への授業支援の内容を障害種別に、とりわけ「視覚障害」、「聴覚・言語障害」、「肢体不自由」について見てみると次のとおり。

- ・視覚障害では、最も多いのが「教材の拡大」（実施率57.5%）、次いで「教室内座席配慮」（同57.0%）、「試験時間延長・別室受験」（同47.5%）の順。

(次頁へ続く)

表20 授業支援実施状況 [授業支援内容別・障害種別] (総表)

区 分	視覚障害					聴覚・言語障害					肢体不自由					病弱・虚弱				
	実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者		
			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部
(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	
1 点訳・墨訳	50 (48)	27.9 (28.1)	27 (21)	16 (12)	37 (35)	0 (1)	0.0 (0.4)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
2 教材のテキストデータ化	68 (60)	38.0 (35.1)	61 (42)	29 (29)	8 (12)	14 (7)	4.8 (2.5)	12 (5)	4 (1)	0 (1)	14 (8)	3.9 (2.3)	13 (8)	4 (2)	2 (1)	1 (0)	0.6 (0.0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
3 教材の拡大	103 (91)	57.5 (53.2)	95 (83)	15 (14)	5 (2)	5 (3)	1.7 (1.1)	4 (2)	1 (1)	0 (0)	13 (11)	3.7 (3.1)	13 (11)	2 (0)	2 (0)	0 (2)	0.0 (1.4)	0 (2)	0 (0)	0 (0)
4 ガイドヘルプ	41 (42)	22.9 (24.6)	29 (23)	29 (32)	2 (1)	3 (6)	1.0 (2.2)	1 (2)	1 (4)	1 (1)	40 (38)	11.2 (10.8)	17 (16)	31 (30)	11 (8)	2 (2)	1.2 (1.4)	1 (1)	1 (1)	0 (1)
5 リーディングサービス	34 (36)	19.0 (21.1)	21 (17)	25 (20)	2 (6)	1 (1)	0.3 (0.4)	1 (0)	1 (0)	1 (1)	2 (2)	0.6 (0.6)	1 (0)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
6 手話通訳	0 (2)	0.0 (1.2)	0 (0)	0 (1)	0 (2)	59 (72)	20.4 (26.1)	14 (11)	20 (20)	52 (58)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
7 ノートテイク	17 (18)	9.5 (10.5)	0 (0)	17 (18)	0 (3)	156 (154)	54.0 (55.8)	17 (20)	144 (145)	44 (42)	34 (28)	9.6 (8.0)	2 (3)	31 (24)	3 (3)	1 (1)	0.6 (0.7)	0 (0)	1 (1)	0 (0)
8 パソコンテイク	7 (8)	3.9 (4.7)	0 (1)	7 (7)	0 (3)	106 (106)	36.7 (38.4)	22 (22)	93 (91)	36 (36)	5 (8)	1.4 (2.3)	2 (2)	4 (5)	1 (2)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
9 ビデオ教材字幕付け	3 (5)	1.7 (2.9)	3 (1)	1 (4)	0 (1)	65 (59)	22.5 (21.4)	31 (32)	46 (41)	13 (10)	1 (1)	0.3 (0.3)	1 (1)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
10 チューター又はティーチング・アシスタントの活用	28 (32)	15.6 (18.7)	8 (10)	23 (26)	2 (2)	24 (20)	8.3 (7.2)	8 (6)	19 (16)	2 (1)	23 (21)	6.5 (6.0)	6 (7)	16 (15)	3 (5)	3 (5)	1.8 (3.4)	1 (3)	2 (2)	0 (1)
11 試験時間延長・別室受験	85 (86)	47.5 (50.3)	- (-)	- (-)	- (-)	14 (19)	4.8 (6.9)	- (-)	- (-)	- (-)	115 (108)	32.3 (30.8)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (9)	4.8 (6.2)	- (-)	- (-)	- (-)
12 解答方法配慮	74 (78)	41.3 (45.6)	- (-)	- (-)	- (-)	17 (20)	5.9 (7.2)	- (-)	- (-)	- (-)	77 (64)	21.6 (18.2)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (4)	3.0 (2.8)	- (-)	- (-)	- (-)
13 パソコンの持込使用許可	53 (51)	29.6 (29.8)	- (-)	- (-)	- (-)	29 (26)	10.0 (9.4)	- (-)	- (-)	- (-)	62 (54)	17.4 (15.4)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (2)	2.4 (1.4)	- (-)	- (-)	- (-)
14 注意事項等文書伝達	44 (46)	24.6 (26.9)	- (-)	- (-)	- (-)	113 (103)	39.1 (37.3)	- (-)	- (-)	- (-)	45 (34)	12.6 (9.7)	- (-)	- (-)	- (-)	30 (20)	18.0 (13.8)	- (-)	- (-)	- (-)
15 使用教室配慮	35 (34)	19.6 (19.9)	- (-)	- (-)	- (-)	15 (21)	5.2 (7.6)	- (-)	- (-)	- (-)	187 (179)	52.5 (51.0)	- (-)	- (-)	- (-)	20 (19)	12.0 (13.1)	- (-)	- (-)	- (-)
16 実技・実習配慮	63 (58)	35.2 (33.9)	- (-)	- (-)	- (-)	70 (66)	24.2 (23.9)	- (-)	- (-)	- (-)	175 (179)	49.2 (51.0)	- (-)	- (-)	- (-)	59 (54)	35.3 (37.2)	- (-)	- (-)	- (-)
17 教室内座席配慮	102 (97)	57.0 (56.7)	- (-)	- (-)	- (-)	138 (131)	47.8 (47.5)	- (-)	- (-)	- (-)	221 (204)	62.1 (58.1)	- (-)	- (-)	- (-)	34 (28)	20.4 (19.3)	- (-)	- (-)	- (-)
18 FM補聴器・マイク使用	1 (1)	0.6 (0.6)	- (-)	- (-)	- (-)	102 (83)	35.3 (30.1)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (5)	1.1 (1.4)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (2)	0.6 (1.4)	- (-)	- (-)	- (-)
19 専用机・イス・スペース確保	21 (15)	11.7 (8.8)	- (-)	- (-)	- (-)	12 (14)	4.2 (5.1)	- (-)	- (-)	- (-)	182 (173)	51.1 (49.3)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (4)	3.0 (2.8)	- (-)	- (-)	- (-)
20 読み上げソフト使用	49 (47)	27.4 (27.5)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)	0.7 (0.4)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (3)	0.3 (0.9)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)
21 講義内容録音許可	34 (27)	19.0 (15.8)	- (-)	- (-)	- (-)	22 (23)	7.6 (8.3)	- (-)	- (-)	- (-)	47 (51)	13.2 (14.5)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (5)	1.2 (3.4)	- (-)	- (-)	- (-)
22 休憩室の確保	23 (29)	12.8 (17.0)	- (-)	- (-)	- (-)	22 (27)	7.6 (9.8)	- (-)	- (-)	- (-)	92 (75)	25.8 (21.4)	- (-)	- (-)	- (-)	53 (46)	31.7 (31.7)	- (-)	- (-)	- (-)
23 その他	40 (36)	22.3 (21.1)	- (-)	- (-)	- (-)	37 (43)	12.8 (15.6)	- (-)	- (-)	- (-)	85 (68)	23.9 (19.4)	- (-)	- (-)	- (-)	54 (45)	32.3 (31.0)	- (-)	- (-)	- (-)
実施校数	179 (171)		121 (110)	67 (74)	41 (41)	289 (276)		63 (58)	162 (164)	85 (82)	356 (351)		41 (43)	62 (57)	19 (13)	167 (145)		3 (6)	3 (3)	0 (1)
* 授業以外の支援	111 (88)		- (-)	- (-)	- (-)	156 (141)		- (-)	- (-)	- (-)	276 (277)		- (-)	- (-)	- (-)	165 (145)		- (-)	- (-)	- (-)

※各障害種別に授業支援内容は複数回答あり

※実施率:授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

(前頁から続く)

- ・聴覚・言語障害では、最も多いのが「ノートテイク」（実施率54.0%）、次いで「教室内座席配慮」（同47.8%）、「注意事項等文書伝達」（同39.1%）の順。
- ・肢体不自由では、最も多いのが「教室内座席配慮」（実施率62.1%）、次いで「使用教室配慮」（同52.5%）、「専用机・イス・スペース確保」（同51.1%）の順。

区分	重複					発達障害					その他					実施校数 (校)	実施率 (%)
	実施校数 (校)	実施率 (%)	支援者			実施校数 (校)	実施率 (%)	支援者			実施校数 (校)	実施率 (%)	支援者				
			教職員 (校)	学生 (校)	外部 (校)			教職員 (校)	学生 (校)	外部 (校)			教職員 (校)	学生 (校)	外部 (校)		
1	6 (6)	7.9 (6.8)	3 (4)	2 (4)	5 (4)	1 (0)	0.3 (0.0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	52 (50)	8.1 (8.1)
2	6 (10)	7.9 (11.4)	5 (7)	2 (5)	2 (4)	2 (2)	0.7 (0.7)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	1.4 (0.0)	2 (0)	2 (0)	1 (0)	89 (74)	13.9 (11.9)
3	9 (11)	11.8 (12.5)	8 (11)	0 (2)	1 (0)	6 (5)	2.0 (1.8)	5 (5)	1 (0)	1 (0)	3 (4)	1.4 (1.9)	3 (3)	29 (1)	0 (0)	122 (112)	19.1 (18.0)
4	15 (18)	19.7 (20.5)	12 (10)	9 (14)	4 (6)	5 (7)	1.7 (2.5)	4 (5)	1 (3)	0 (0)	1 (1)	0.5 (0.5)	0 (1)	1 (0)	0 (0)	79 (85)	12.4 (13.7)
5	3 (5)	3.9 (5.7)	3 (3)	1 (3)	0 (1)	1 (0)	0.3 (0.0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0.5 (0.0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	37 (39)	5.8 (6.3)
6	2 (0)	2.6 (0.0)	2 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	59 (72)	9.2 (11.6)
7	20 (20)	26.3 (22.7)	5 (4)	17 (18)	2 (2)	10 (10)	3.3 (3.6)	0 (0)	9 (10)	2 (1)	6 (6)	2.7 (2.9)	0 (1)	5 (3)	1 (2)	187 (183)	29.3 (29.5)
8	5 (4)	6.6 (4.5)	1 (2)	4 (4)	2 (1)	0 (3)	0.0 (1.1)	0 (1)	0 (2)	0 (1)	2 (1)	0.9 (0.5)	1 (0)	1 (1)	0 (0)	110 (117)	17.2 (18.8)
9	4 (3)	5.3 (3.4)	3 (2)	1 (1)	0 (0)	2 (1)	0.7 (0.4)	1 (1)	2 (0)	0 (0)	0 (1)	0.0 (0.5)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	69 (63)	10.8 (10.1)
10	8 (6)	10.5 (6.8)	2 (2)	8 (4)	1 (2)	46 (45)	15.3 (16.1)	19 (24)	32 (31)	9 (8)	16 (19)	7.2 (9.2)	5 (9)	12 (11)	3 (3)	103 (94)	16.1 (15.1)
11	30 (38)	39.5 (43.2)	- (-)	- (-)	- (-)	57 (47)	19.0 (16.8)	- (-)	- (-)	- (-)	52 (34)	23.4 (16.4)	- (-)	- (-)	- (-)	209 (200)	32.7 (32.2)
12	21 (29)	27.6 (33.0)	- (-)	- (-)	- (-)	20 (29)	6.7 (10.4)	- (-)	- (-)	- (-)	19 (12)	8.6 (5.8)	- (-)	- (-)	- (-)	152 (155)	23.8 (25.0)
13	14 (19)	18.4 (21.6)	- (-)	- (-)	- (-)	18 (17)	6.0 (6.1)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (6)	2.7 (2.9)	- (-)	- (-)	- (-)	120 (123)	18.8 (19.8)
14	15 (14)	19.7 (15.9)	- (-)	- (-)	- (-)	108 (82)	36.0 (29.3)	- (-)	- (-)	- (-)	40 (37)	18.0 (17.9)	- (-)	- (-)	- (-)	226 (196)	35.4 (31.6)
15	29 (35)	38.2 (39.8)	- (-)	- (-)	- (-)	20 (22)	6.7 (7.9)	- (-)	- (-)	- (-)	20 (18)	9.0 (8.7)	- (-)	- (-)	- (-)	235 (236)	36.8 (38.0)
16	30 (32)	39.5 (36.4)	- (-)	- (-)	- (-)	82 (81)	27.3 (28.9)	- (-)	- (-)	- (-)	51 (56)	23.0 (27.1)	- (-)	- (-)	- (-)	307 (297)	48.0 (47.8)
17	43 (47)	56.6 (53.4)	- (-)	- (-)	- (-)	76 (65)	25.3 (23.2)	- (-)	- (-)	- (-)	62 (48)	27.9 (23.2)	- (-)	- (-)	- (-)	381 (367)	59.6 (59.1)
18	3 (5)	3.9 (5.7)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (3)	1.0 (1.1)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	110 (93)	17.2 (15.0)
19	26 (28)	34.2 (31.8)	- (-)	- (-)	- (-)	11 (3)	3.7 (1.1)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (3)	2.7 (1.4)	- (-)	- (-)	- (-)	211 (194)	33.0 (31.2)
20	4 (7)	5.3 (8.0)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	0.3 (0.4)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	0.5 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	53 (53)	8.3 (8.5)
21	14 (13)	18.4 (14.8)	- (-)	- (-)	- (-)	54 (45)	18.0 (16.1)	- (-)	- (-)	- (-)	19 (12)	8.6 (5.8)	- (-)	- (-)	- (-)	137 (123)	21.4 (19.8)
22	23 (19)	30.3 (21.6)	- (-)	- (-)	- (-)	89 (72)	29.7 (25.7)	- (-)	- (-)	- (-)	65 (65)	29.3 (31.4)	- (-)	- (-)	- (-)	204 (181)	31.9 (29.1)
23	21 (23)	27.6 (26.1)	- (-)	- (-)	- (-)	125 (109)	41.7 (38.9)	- (-)	- (-)	- (-)	88 (78)	39.6 (37.7)	- (-)	- (-)	- (-)	226 (214)	35.4 (34.5)
実施校数	76 (88)		23 (22)	24 (29)	12 (13)	300 (280)		28 (34)	41 (41)	11 (9)	222 (207)		10 (15)	17 (14)	4 (4)	639 (621)	
* 授業以外の支援	76 (61)		- (-)	- (-)	- (-)	368 (336)		- (-)	- (-)	- (-)	246 (220)		- (-)	- (-)	- (-)	567 (539)	

(2)-イ 授業支援内容別・障害種別 (大学)

表21 授業支援実施状況 [授業支援内容別・障害種別](大学)

区 分	視覚障害					聴覚・言語障害					肢体不自由					病弱・虚弱					
	実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者			
			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部	
(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)		
1	点訳・墨訳	49 (48)	29.9 (30.4)	26 (21)	16 (12)	37 (35)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
2	教材のテキスト データ化	65 (59)	39.6 (37.3)	58 (41)	29 (29)	8 (12)	12 (4)	4.7 (1.7)	10 (3)	4 (1)	0 (0)	14 (8)	4.5 (2.6)	13 (8)	4 (2)	2 (1)	1 (0)	0.7 (0.0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)
3	教材の拡大	95 (84)	57.9 (53.2)	88 (76)	14 (14)	5 (2)	4 (3)	1.6 (1.2)	2 (2)	1 (1)	0 (0)	13 (11)	4.2 (3.5)	13 (11)	2 (0)	2 (0)	0 (2)	0.0 (1.6)	0 (2)	0 (0)	0 (0)
4	ガイドヘルプ	40 (42)	24.4 (26.6)	28 (23)	29 (32)	2 (1)	2 (5)	0.8 (2.1)	1 (2)	1 (3)	0 (1)	38 (37)	12.2 (11.9)	15 (15)	30 (30)	10 (7)	2 (2)	1.4 (1.6)	1 (1)	1 (1)	0 (1)
5	リーディング サービス	33 (36)	20.1 (22.8)	20 (17)	25 (20)	2 (6)	1 (1)	0.4 (0.4)	1 (0)	1 (0)	1 (1)	2 (2)	0.6 (0.6)	1 (0)	1 (1)	2 (1)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
6	手話通訳	0 (2)	0.0 (1.3)	0 (0)	0 (1)	0 (2)	57 (67)	22.4 (27.7)	14 (10)	19 (19)	51 (55)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
7	ノートテイク	17 (18)	10.4 (11.4)	0 (0)	17 (18)	0 (3)	150 (141)	58.8 (58.3)	17 (18)	139 (135)	41 (37)	34 (28)	10.9 (9.0)	2 (3)	31 (24)	3 (3)	1 (1)	0.7 (0.8)	0 (0)	1 (1)	0 (0)
8	パソコンテイク	7 (8)	4.3 (5.1)	0 (1)	7 (7)	0 (3)	104 (102)	40.8 (42.1)	22 (22)	93 (90)	34 (33)	5 (8)	1.6 (2.6)	2 (2)	4 (5)	1 (2)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
9	ビデオ教材 字幕付け	3 (5)	1.8 (3.2)	3 (1)	1 (4)	0 (1)	64 (57)	25.1 (23.6)	31 (31)	45 (41)	13 (9)	1 (1)	0.3 (0.3)	1 (1)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
10	チューター又はティーチ ング・アシスタントの活用	28 (29)	17.1 (18.4)	8 (7)	23 (26)	2 (1)	21 (20)	8.2 (8.3)	6 (6)	18 (16)	2 (1)	22 (21)	7.1 (6.8)	5 (7)	15 (15)	3 (5)	3 (5)	2.1 (4.0)	1 (3)	2 (2)	0 (1)
11	試験時間延長 ・別室受験	82 (83)	50.0 (52.5)	- (-)	- (-)	- (-)	13 (18)	5.1 (7.4)	- (-)	- (-)	- (-)	106 (102)	34.1 (32.9)	- (-)	- (-)	- (-)	7 (7)	4.9 (5.6)	- (-)	- (-)	- (-)
12	解答方法配慮	73 (78)	44.5 (49.4)	- (-)	- (-)	- (-)	16 (18)	6.3 (7.4)	- (-)	- (-)	- (-)	72 (61)	23.2 (19.7)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (4)	3.5 (3.2)	- (-)	- (-)	- (-)
13	パソコンの持込 使用許可	53 (50)	32.3 (31.6)	- (-)	- (-)	- (-)	27 (25)	10.6 (10.3)	- (-)	- (-)	- (-)	60 (52)	19.3 (16.8)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (2)	2.8 (1.6)	- (-)	- (-)	- (-)
14	注意事項等文書伝 達	44 (45)	26.8 (28.5)	- (-)	- (-)	- (-)	104 (100)	40.8 (41.3)	- (-)	- (-)	- (-)	43 (32)	13.8 (10.3)	- (-)	- (-)	- (-)	26 (19)	18.1 (15.2)	- (-)	- (-)	- (-)
15	使用教室配慮	34 (34)	20.7 (21.5)	- (-)	- (-)	- (-)	13 (19)	5.1 (7.9)	- (-)	- (-)	- (-)	168 (164)	54.0 (52.9)	- (-)	- (-)	- (-)	20 (19)	13.9 (15.2)	- (-)	- (-)	- (-)
16	実技・実習配慮	60 (56)	36.6 (35.4)	- (-)	- (-)	- (-)	63 (63)	24.7 (26.0)	- (-)	- (-)	- (-)	152 (160)	48.9 (51.6)	- (-)	- (-)	- (-)	48 (43)	33.3 (34.4)	- (-)	- (-)	- (-)
17	教室内座席配慮	91 (88)	55.5 (55.7)	- (-)	- (-)	- (-)	121 (114)	47.5 (47.1)	- (-)	- (-)	- (-)	198 (185)	63.7 (59.7)	- (-)	- (-)	- (-)	32 (25)	22.2 (20.0)	- (-)	- (-)	- (-)
18	FM補聴器・マイク使 用	1 (1)	0.6 (0.6)	- (-)	- (-)	- (-)	94 (77)	36.9 (31.8)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (5)	1.0 (1.6)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (2)	0.7 (1.6)	- (-)	- (-)	- (-)
19	専用機・イス ・スペース確保	21 (15)	12.8 (9.5)	- (-)	- (-)	- (-)	12 (13)	4.7 (5.4)	- (-)	- (-)	- (-)	168 (161)	54.0 (51.9)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (3)	3.5 (2.4)	- (-)	- (-)	- (-)
20	読み上げソフト 使用	49 (47)	29.9 (29.7)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)	0.8 (0.4)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (3)	0.3 (1.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)
21	講義内容録音許可	33 (27)	20.1 (17.1)	- (-)	- (-)	- (-)	19 (22)	7.5 (9.1)	- (-)	- (-)	- (-)	46 (51)	14.8 (16.5)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (5)	1.4 (4.0)	- (-)	- (-)	- (-)
22	休憩室の確保	23 (29)	14.0 (18.4)	- (-)	- (-)	- (-)	21 (27)	8.2 (11.2)	- (-)	- (-)	- (-)	85 (73)	27.3 (23.5)	- (-)	- (-)	- (-)	45 (40)	31.3 (32.0)	- (-)	- (-)	- (-)
23	その他	38 (36)	23.2 (22.8)	- (-)	- (-)	- (-)	35 (38)	13.7 (15.7)	- (-)	- (-)	- (-)	78 (59)	25.1 (19.0)	- (-)	- (-)	- (-)	49 (42)	34.0 (33.6)	- (-)	- (-)	- (-)
実施校数		164 (158)		112 (102)	66 (74)	41 (40)	255 (242)		60 (53)	155 (154)	80 (75)	311 (310)		38 (42)	60 (57)	18 (12)	144 (125)		3 (6)	3 (3)	0 (1)
*	授業以外の支援	102 (84)		- (-)	- (-)	- (-)	139 (122)		- (-)	- (-)	- (-)	237 (245)		- (-)	- (-)	- (-)	136 (126)		- (-)	- (-)	- (-)

※各障害種別に授業支援内容は複数回答あり

※実施率:授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

区 分	重複					発達障害					その他					実施校数 (校)	実施率 (%)	
	実施校数 (校)	実施率 (%)	支援者			実施校数 (校)	実施率 (%)	支援者			実施校数 (校)	実施率 (%)	支援者					
			教職員 (校)	学生 (校)	外部 (校)			教職員 (校)	学生 (校)	外部 (校)			教職員 (校)	学生 (校)	外部 (校)			
1	点訳・墨訳	6 (6)	8.3 (7.3)	3 (4)	2 (4)	5 (4)	1 (0)	0.4 (0.0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (49)	10.0 (10.0)
2	教材のテキスト データ化	6 (9)	8.3 (11.0)	5 (6)	2 (5)	2 (3)	2 (1)	0.8 (0.4)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	1.6 (0.0)	2 (0)	2 (0)	1 (0)	85 (68)	16.6 (13.8)
3	教材の拡大	8 (10)	11.1 (12.2)	7 (10)	0 (2)	1 (0)	6 (5)	2.4 (2.1)	5 (5)	1 (0)	1 (0)	3 (4)	1.6 (2.3)	3 (3)	0 (1)	0 (0)	112 (104)	21.9 (21.2)
4	ガイドヘルプ	14 (16)	19.4 (19.5)	11 (9)	9 (12)	4 (6)	5 (6)	2.0 (2.6)	4 (4)	1 (3)	0 (0)	1 (1)	0.5 (0.6)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	74 (80)	14.5 (16.3)
5	リーディング サービス	3 (5)	4.2 (6.1)	3 (3)	1 (3)	0 (1)	1 (0)	0.4 (0.0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0.5 (0.0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	36 (39)	7.0 (7.9)
6	手話通訳	2 (0)	2.8 (0.0)	2 (0)	1 (0)	2 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	57 (67)	11.2 (13.6)
7	ノートテイク	19 (18)	26.4 (22.0)	4 (3)	16 (16)	2 (2)	10 (10)	3.9 (4.3)	0 (0)	9 (10)	2 (1)	6 (6)	3.1 (3.5)	1 (0)	5 (3)	1 (2)	180 (169)	35.2 (34.4)
8	パソコンテイク	5 (4)	6.9 (4.9)	1 (2)	4 (4)	2 (1)	0 (3)	0.0 (1.3)	0 (1)	0 (2)	0 (1)	2 (1)	1.0 (0.6)	1 (0)	1 (1)	0 (0)	108 (113)	21.1 (23.0)
9	ビデオ教材 字幕付け	4 (2)	5.6 (2.4)	3 (1)	1 (1)	0 (0)	2 (1)	0.8 (0.4)	1 (1)	2 (0)	0 (0)	0 (1)	0.0 (0.6)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	68 (61)	13.3 (12.4)
10	チューター又はティーチ ング・アシスタントの活用	8 (6)	11.1 (7.3)	2 (2)	8 (4)	1 (2)	40 (39)	15.7 (16.6)	15 (19)	31 (28)	6 (6)	16 (18)	8.4 (10.5)	5 (8)	12 (11)	3 (3)	94 (85)	18.4 (17.3)
11	試験時間延長 ・別室受験	29 (36)	40.3 (43.9)	- (-)	- (-)	- (-)	54 (44)	21.2 (18.7)	- (-)	- (-)	- (-)	46 (32)	24.1 (18.7)	- (-)	- (-)	- (-)	187 (182)	36.6 (37.1)
12	解答方法配慮	21 (27)	29.2 (32.9)	- (-)	- (-)	- (-)	18 (27)	7.1 (11.5)	- (-)	- (-)	- (-)	19 (12)	9.9 (7.0)	- (-)	- (-)	- (-)	143 (146)	28.0 (29.7)
13	パソコンの持込 使用許可	14 (17)	19.4 (20.7)	- (-)	- (-)	- (-)	17 (16)	6.7 (6.8)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (6)	3.1 (3.5)	- (-)	- (-)	- (-)	115 (116)	22.5 (23.6)
14	注意事項等文書伝 達	15 (14)	20.8 (17.1)	- (-)	- (-)	- (-)	95 (72)	37.3 (30.6)	- (-)	- (-)	- (-)	37 (31)	19.4 (18.1)	- (-)	- (-)	- (-)	198 (175)	38.7 (35.6)
15	使用教室配慮	28 (34)	38.9 (41.5)	- (-)	- (-)	- (-)	18 (19)	7.1 (8.1)	- (-)	- (-)	- (-)	18 (16)	9.4 (9.4)	- (-)	- (-)	- (-)	208 (215)	40.7 (43.8)
16	実技・実習配慮	27 (30)	37.5 (36.6)	- (-)	- (-)	- (-)	69 (68)	27.1 (28.9)	- (-)	- (-)	- (-)	45 (45)	23.6 (26.3)	- (-)	- (-)	- (-)	251 (248)	49.1 (50.5)
17	教室内座席配慮	41 (43)	56.9 (52.4)	- (-)	- (-)	- (-)	62 (47)	24.3 (20.0)	- (-)	- (-)	- (-)	54 (42)	28.3 (24.6)	- (-)	- (-)	- (-)	327 (308)	64.0 (62.7)
18	FM補聴器・マイク使 用	3 (4)	4.2 (4.9)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (3)	0.8 (1.3)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	100 (86)	19.6 (17.5)
19	専用機・イス ・スペース確保	25 (27)	34.7 (32.9)	- (-)	- (-)	- (-)	9 (3)	3.5 (1.3)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (2)	3.1 (1.2)	- (-)	- (-)	- (-)	194 (181)	38.0 (36.9)
20	読み上げソフト 使用	4 (7)	5.6 (8.5)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	0.4 (0.4)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	0.5 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	53 (53)	10.4 (10.8)
21	講義内容録音許可	14 (12)	19.4 (14.6)	- (-)	- (-)	- (-)	54 (45)	21.2 (19.1)	- (-)	- (-)	- (-)	19 (12)	9.9 (7.0)	- (-)	- (-)	- (-)	133 (121)	26.0 (24.6)
22	休憩室の確保	22 (19)	30.6 (23.2)	- (-)	- (-)	- (-)	79 (60)	31.0 (25.5)	- (-)	- (-)	- (-)	58 (54)	30.4 (31.6)	- (-)	- (-)	- (-)	175 (153)	34.2 (31.2)
23	その他	21 (22)	29.2 (26.8)	- (-)	- (-)	- (-)	107 (87)	42.0 (37.0)	- (-)	- (-)	- (-)	79 (65)	41.4 (38.0)	- (-)	- (-)	- (-)	194 (174)	38.0 (35.4)
実施校数		72 (82)		22 (20)	23 (27)	12 (12)	255 (235)		24 (27)	40 (38)	8 (7)	191 (171)		10 (14)	17 (14)	4 (4)	511 (491)	
*	授業以外の支援	72 (55)		- (-)	- (-)	- (-)	302 (274)		- (-)	- (-)	- (-)	195 (182)		- (-)	- (-)	- (-)	440 (418)	

(2)-ウ 授業支援内容別・障害種別（短期大学）

表22 授業支援実施状況[授業支援内容別・障害種別](短期大学)

区分	視覚障害						聴覚・言語障害						肢体不自由						病弱・虚弱					
	実施校数 (校)	実施率 (%)	支援者			実施校数 (校)	実施率 (%)	支援者			実施校数 (校)	実施率 (%)	支援者			実施校数 (校)	実施率 (%)	支援者						
			教職員 (校)	学生 (校)	外部 (校)			教職員 (校)	学生 (校)	外部 (校)			教職員 (校)	学生 (校)	外部 (校)			教職員 (校)	学生 (校)	外部 (校)				
1 点訳・墨訳	1 (0)	14.3 (0.0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0.0 (4.3)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
2 教材のテキストデータ化	3 (1)	42.9 (12.5)	3 (1)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	9.1 (8.7)	2 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
3 教材の拡大	3 (4)	42.9 (50.0)	3 (4)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	4.5 (0.0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
4 ガイドヘルプ	1 (0)	14.3 (0.0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	4.5 (4.3)	0 (0)	0 (1)	1 (0)	1 (0)	3.0 (0.0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
5 リーディングサービス	1 (0)	14.3 (0.0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
6 手話通訳	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (5)	9.1 (21.7)	0 (1)	1 (1)	1 (3)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
7 ノートテイク	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (13)	27.3 (56.5)	0 (2)	5 (10)	3 (5)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
8 パソコンテイク	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (4)	9.1 (17.4)	0 (0)	0 (1)	2 (3)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
9 ビデオ教材字幕付け	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (2)	4.5 (8.7)	0 (1)	1 (0)	0 (1)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
10 チューター又はティーチング・アシスタントの活用	0 (3)	0.0 (37.5)	0 (3)	0 (0)	1 (1)	3 (0)	13.6 (0.0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	3.0 (0.0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)				
11 試験時間延長・別室受験	2 (2)	28.6 (25.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (5)	24.2 (17.2)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (8.3)	- (-)	- (-)	- (-)				
12 解答方法配慮	1 (0)	14.3 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	4.5 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (2)	12.1 (6.9)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)				
13 パソコンの持込使用許可	0 (1)	0.0 (12.5)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)	9.1 (4.3)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (2)	6.1 (6.9)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)				
14 注意事項等文書伝達	0 (1)	0.0 (12.5)	- (-)	- (-)	- (-)	9 (3)	40.9 (13.0)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (2)	6.1 (6.9)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (0)	25.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)				
15 使用教室配慮	1 (0)	14.3 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	4.5 (4.3)	- (-)	- (-)	- (-)	14 (10)	42.4 (34.5)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)				
16 実技・実習配慮	2 (1)	28.6 (12.5)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (2)	22.7 (8.7)	- (-)	- (-)	- (-)	13 (12)	39.4 (41.4)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (7)	37.5 (58.3)	- (-)	- (-)	- (-)				
17 教室内座席配慮	5 (5)	71.4 (62.5)	- (-)	- (-)	- (-)	10 (12)	45.5 (52.2)	- (-)	- (-)	- (-)	17 (14)	51.5 (48.3)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	6.3 (8.3)	- (-)	- (-)	- (-)				
18 FM補聴器・マイク使用	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (2)	27.3 (8.7)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	3.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)				
19 専用机・イス・スペース確保	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (4.3)	- (-)	- (-)	- (-)	10 (8)	30.3 (27.6)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (8.3)	- (-)	- (-)	- (-)				
20 読み上げソフト使用	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)				
21 講義内容録音許可	1 (0)	14.3 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (1)	13.6 (4.3)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	3.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)				
22 休憩室の確保	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	4.5 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (1)	15.2 (3.4)	- (-)	- (-)	- (-)	7 (5)	43.8 (41.7)	- (-)	- (-)	- (-)				
23 その他	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (3)	0.0 (13.0)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (4)	15.2 (13.8)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (2)	25.0 (16.7)	- (-)	- (-)	- (-)				
実施校数	7 (8)		5 (5)	0 (0)	0 (1)	22 (23)		3 (4)	7 (10)	5 (7)	33 (29)		2 (0)	2 (0)	0 (0)	16 (12)		0 (0)	0 (0)	0 (0)				
* 授業以外の支援	5 (2)		- (-)	- (-)	- (-)	13 (15)		- (-)	- (-)	- (-)	29 (25)		- (-)	- (-)	- (-)	22 (15)		- (-)	- (-)	- (-)				

※各障害種別に授業支援内容は複数回答あり

※実施率:授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

区分	重複					発達障害					その他					実施校数	実施率
	実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者				
			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部		
(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	
1 点訳・墨訳	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1.1 (1.1)
2 教材のテキストデータ化	0 (1)	0.0 (16.7)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0.0 (5.6)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (5)	4.6 (5.6)
3 教材の拡大	1 (1)	25.0 (16.7)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	5.7 (5.6)
4 ガイドヘルプ	1 (2)	25.0 (33.3)	1 (1)	0 (2)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (3)	4.6 (3.3)
5 リーディングサービス	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	1.1 (0.0)
6 手話通訳	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (5)	2.3 (5.6)
7 ノートテイク	1 (2)	25.0 (33.3)	1 (1)	1 (2)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (14)	8.0 (15.6)
8 パソコンテイク	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (4)	2.3 (4.4)
9 ビデオ教材字幕付け	0 (1)	0.0 (16.7)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (2)	1.1 (2.2)
10 チューター又はティーチング・アシスタントの活用	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	11.8 (11.1)	2 (2)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0.0 (3.6)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	5.7 (5.6)
11 試験時間延長・別室受験	1 (2)	25.0 (33.3)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	5.9 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (2)	18.2 (7.1)	- (-)	- (-)	- (-)	15 (12)	17.2 (13.3)
12 解答方法配慮	0 (2)	0.0 (33.3)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (5.6)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (5)	6.9 (5.6)
13 パソコンの持込使用許可	0 (2)	0.0 (33.3)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (6)	4.6 (6.7)
14 注意事項等文書伝達	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (2)	35.3 (11.1)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (6)	13.6 (21.4)	- (-)	- (-)	- (-)	21 (12)	24.1 (13.3)
15 使用教室配慮	1 (1)	25.0 (16.7)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	5.9 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (3.6)	- (-)	- (-)	- (-)	18 (13)	20.7 (14.4)
16 実技・実習配慮	3 (2)	75.0 (33.3)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (4)	17.6 (22.2)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (8)	13.6 (28.6)	- (-)	- (-)	- (-)	32 (31)	36.8 (34.4)
17 教室内座席配慮	2 (4)	50.0 (66.7)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (4)	17.6 (22.2)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (2)	27.3 (7.1)	- (-)	- (-)	- (-)	32 (33)	36.8 (36.7)
18 FM補聴器・マイク使用	0 (1)	0.0 (16.7)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	7 (3)	8.0 (3.3)
19 専用机・イス・スペース確保	1 (1)	25.0 (16.7)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (0)	5.9 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (1)	0.0 (3.6)	- (-)	- (-)	- (-)	12 (9)	13.8 (10.0)
20 読み上げソフト使用	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)
21 講義内容録音許可	0 (1)	0.0 (16.7)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	4 (2)	4.6 (2.2)
22 休憩室の確保	1 (0)	25.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (3)	17.6 (16.7)	- (-)	- (-)	- (-)	6 (10)	27.3 (35.7)	- (-)	- (-)	- (-)	21 (17)	24.1 (18.9)
23 その他	0 (1)	0.0 (16.7)	- (-)	- (-)	- (-)	10 (8)	58.8 (44.4)	- (-)	- (-)	- (-)	7 (8)	31.8 (28.6)	- (-)	- (-)	- (-)	19 (19)	21.8 (21.1)
実施校数	4 (6)		1 (2)	1 (2)	0 (1)	17 (18)		2 (3)	0 (0)	1 (0)	22 (28)		0 (1)	0 (0)	0 (0)	87 (90)	
* 授業以外の支援	4 (6)		- (-)	- (-)	- (-)	32 (28)		- (-)	- (-)	- (-)	38 (32)		- (-)	- (-)	- (-)	84 (82)	

(2)-エ 授業支援内容別・障害種別（高等専門学校）

表23 授業支援実施状況[授業支援内容別・障害種別]（高等専門学校）

区分	視覚障害					聴覚・言語障害					肢体不自由					病弱・虚弱				
	実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者		
			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部
(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	
1 点訳・墨訳	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
2 教材のテキストデータ化	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
3 教材の拡大	5	62.5	4	1	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
4 ガイドヘルプ	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	1	8.3	1	0	1	0	0.0	0	0	0
5 リーディングサービス	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
6 手話通訳	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
7 ノートテイク	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
8 パソコンテイク	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
9 ビデオ教材字幕付け	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
10 チューター又はティーチングアシスタントの活用	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0	0	0.0	0	0	0
11 試験時間延長・別室受験	1	12.5	-	-	-	1	8.3	-	-	-	1	8.3	-	-	-	1	14.3	-	-	-
12 解答方法配慮	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-	1	8.3	-	-	-	0	0.0	-	-	-
13 パソコンの持込使用許可	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-
14 注意事項等文書伝達	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-
15 使用教室配慮	0	0.0	-	-	-	1	8.3	-	-	-	5	41.7	-	-	-	0	0.0	-	-	-
16 実技・実習配慮	1	12.5	-	-	-	2	16.7	-	-	-	10	83.3	-	-	-	5	71.4	-	-	-
17 教室内座席配慮	6	75.0	-	-	-	7	58.3	-	-	-	6	50.0	-	-	-	1	14.3	-	-	-
18 FM補聴器・マイク使用	0	0.0	-	-	-	2	16.7	-	-	-	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-
19 専用机・イス・スペース確保	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-	4	33.3	-	-	-	0	0.0	-	-	-
20 読み上げソフト使用	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-
21 講義内容録音許可	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-
22 休憩室の確保	0	0.0	-	-	-	0	0.0	-	-	-	2	16.7	-	-	-	1	14.3	-	-	-
23 その他	2	25.0	-	-	-	2	16.7	-	-	-	2	16.7	-	-	-	1	14.3	-	-	-
実施校数	8		4	1	0	12		0	0	0	12		1	0	1	7		0	0	0
	(5)		(3)	(0)	(0)	(11)		(1)	(0)	(0)	(12)		(1)	(0)	(1)	(8)		(0)	(0)	(0)
* 授業以外の支援	4		-	-	-	4		-	-	-	10		-	-	-	7		-	-	-
	(2)		(-)	(-)	(-)	(4)		(-)	(-)	(-)	(7)		(-)	(-)	(-)	(4)		(-)	(-)	(-)

※各障害種別に授業支援内容は複数回答あり

※実施率:授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

区 分	重複					発達障害					その他					実施校数	実施率
	実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者			実施校数	実施率	支援者				
			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部			教職員	学生	外部		
(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	(校)	(校)	(校)	(校)	(%)	
1	点訳・墨訳	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
2	教材のテキストデータ化	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0.0 (2.5)
3	教材の拡大	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (3)	12.2 (7.5)
4	ガイドヘルプ	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0.0 (3.7)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (2)	2.4 (5.0)
5	リーディングサービス	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
6	手話通訳	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
7	ノートテイク	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
8	パソコンテイク	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
9	ビデオ教材字幕付け	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0.0 (0.0)
10	チューター又はティーチング・アシスタントの活用	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	4 (4)	14.3 (14.8)	2 (3)	1 (3)	2 (2)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (4)	9.8 (10.0)
11	試験時間延長・別室受験	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	0 (3)	0.0 (11.1)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (0)	22.2 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	7 (6)	17.1 (15.0)
12	解答方法配慮	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	2 (1)	7.1 (3.7)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (4)	7.3 (10.0)
13	パソコンの持込使用許可	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	1 (1)	3.6 (3.7)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	2.4 (2.5)
14	注意事項等文書伝達	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	7 (8)	25.0 (29.6)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	7 (9)	17.1 (22.5)
15	使用教室配慮	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	1 (3)	3.6 (11.1)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (1)	22.2 (12.5)	- (-)	- (-)	- (-)	9 (8)	22.0 (20.0)
16	実技・実習配慮	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	10 (9)	35.7 (33.3)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (3)	33.3 (37.5)	- (-)	- (-)	- (-)	24 (18)	58.5 (45.0)
17	教室内座席配慮	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	11 (14)	39.3 (51.9)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (4)	22.2 (50.0)	- (-)	- (-)	- (-)	22 (26)	53.7 (65.0)
18	FM補聴器・マイク使用	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	1 (0)	3.6 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	3 (4)	7.3 (10.0)
19	専用机・イス・スペース確保	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	1 (0)	3.6 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	5 (4)	12.2 (10.0)
20	読み上げソフト使用	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)
21	講義内容録音許可	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	- (-)	0 (0)	0.0 (0.0)
22	休憩室の確保	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	7 (9)	25.0 (33.3)	- (-)	- (-)	- (-)	1 (1)	11.1 (12.5)	- (-)	- (-)	- (-)	8 (11)	19.5 (27.5)
23	その他	0 (0)	0.0 (0.0)	- (-)	- (-)	8 (14)	28.6 (51.9)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (5)	22.2 (62.5)	- (-)	- (-)	- (-)	13 (21)	31.7 (52.5)
実施校数		0 (0)		0 (0)	0 (0)	28 (27)		2 (4)	1 (3)	2 (2)	9 (8)		0 (0)	0 (0)	0 (0)	41 (40)	
* 授業以外の支援		0 (0)		- (-)	- (-)	34 (34)		- (-)	- (-)	- (-)	13 (6)		- (-)	- (-)	- (-)	43 (39)	

(3)-ア 主な授業支援（視覚障害）

表24 視覚障害 主な授業支援内容

授業支援内容	実施校数	実施率 (%)
教材の拡大	103	57.5
教室内座席配慮	102	57.0
試験時間延長・別室受験	85	47.5
解答方法配慮	74	41.3
教材のテキストデータ化	68	38.0
実技・実習配慮	63	35.2
パソコンの持込使用許可	53	29.6
点訳・墨訳	50	27.9
読み上げソフト使用	49	27.4
注意事項等文書伝達	44	24.6

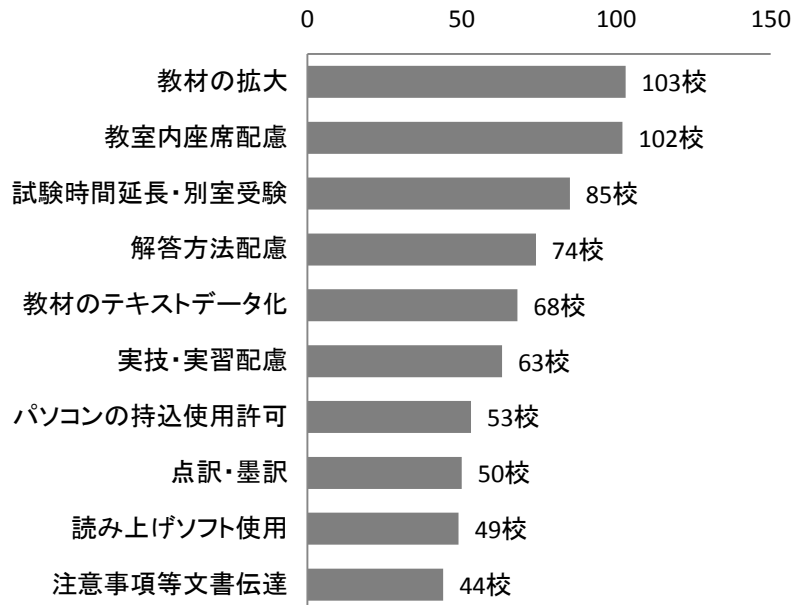


図9 視覚障害 主な授業支援内容

※複数回答あり

※実施率：授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

(3)-イ 主な授業支援（聴覚・言語障害）

表25 聴覚・言語障害 主な授業支援内容

授業支援内容	実施校数	実施率 (%)
ノートテイク	156	54.0
教室内座席配慮	138	47.8
注意事項等文書伝達	113	39.1
パソコンテイク	106	36.7
FM補聴器・マイク使用	102	35.3
実技・実習配慮	70	24.2
ビデオ教材字幕付け	65	22.5
手話通訳	59	20.4
パソコンの持込使用許可	29	10.0
チューター又はティーチング・アシスタントの活用	24	8.3

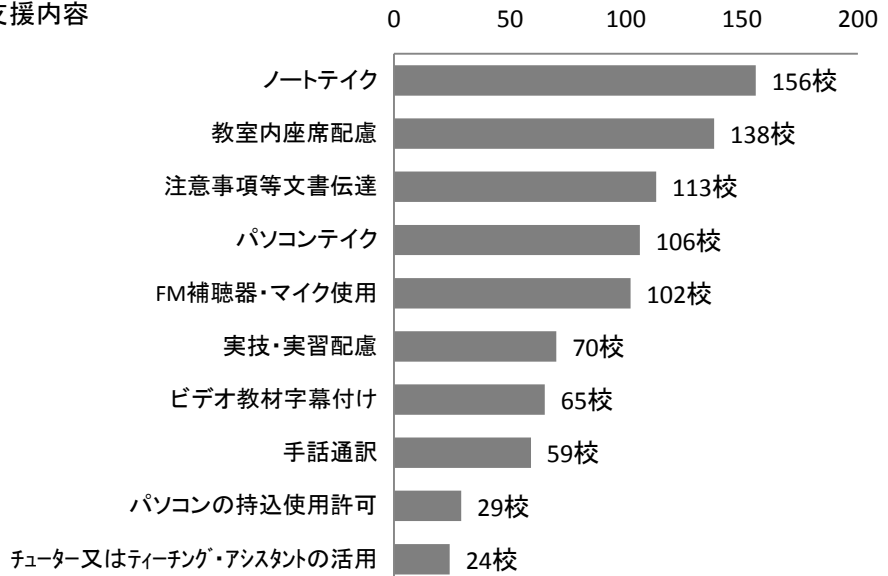


図10 聴覚・言語障害 主な授業支援内容

※複数回答あり

※実施率：授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

(3)-ウ 主な授業支援（肢体不自由）

表26 肢体不自由 主な授業支援内容

授業支援内容	実施校数	実施率 (%)
教室内座席配慮	221	62.1
使用教室配慮	187	52.5
専用機・イス・スペース確保	182	51.1
実技・実習配慮	175	49.2
試験時間延長・別室受験	115	32.3
休憩室の確保	92	25.8
解答方法配慮	77	21.6
パソコンの持込使用許可	62	17.4
講義内容録音許可	47	13.2
注意事項等文書伝達	45	12.6

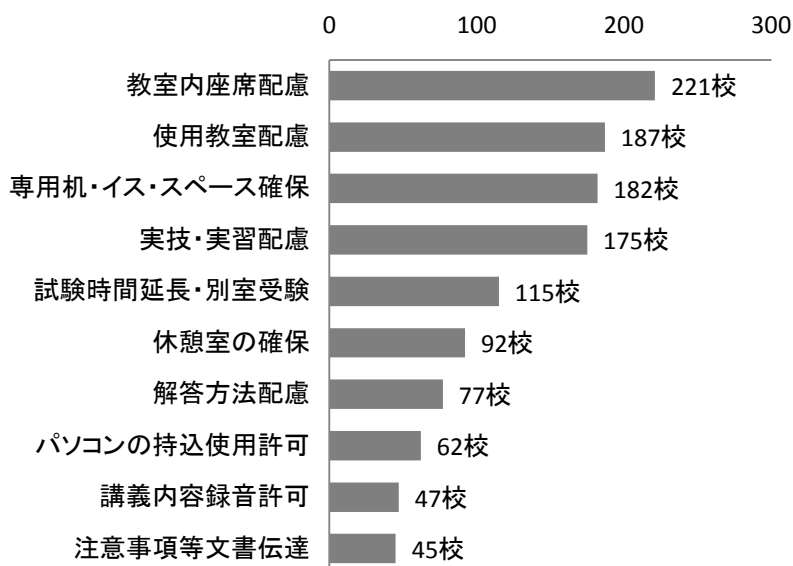


図11 肢体不自由 主な授業支援内容

※複数回答あり

※実施率：授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

(3)-エ 主な授業支援（病弱・虚弱）

表27 病弱・虚弱 主な授業支援内容

授業支援内容	実施校数	実施率 (%)
実技・実習配慮	59	35.3
休憩室の確保	53	31.7
教室内座席配慮	34	20.4
注意事項等文書伝達	30	18.0
使用教室配慮	20	12.0
試験時間延長・別室受験	8	4.8
解答方法配慮	5	3.0
専用機・イス・スペース確保	5	3.0
パソコンの持込使用許可	4	2.4
チューター又はティーチング・アシスタントの活用	3	1.8

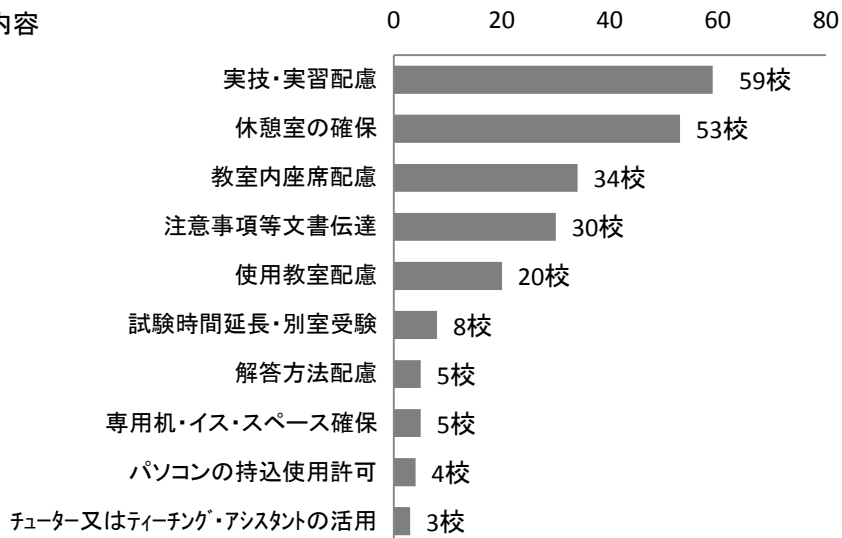


図12 病弱・虚弱 主な授業支援内容

※複数回答あり

※実施率：授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

(3)-オ 主な授業支援（発達障害）

表28 発達障害 主な授業支援内容

授業支援内容	実施校数	実施率 (%)
注意事項等文書伝達	108	36.0
休憩室の確保	89	29.7
実技・実習配慮	82	27.3
教室内座席配慮	76	25.3
試験時間延長・別室受験	57	19.0
講義内容録音許可	54	18.0
チューター又はティーチング・アシスタントの活用	46	15.3
解答方法配慮	20	6.7
使用教室配慮	20	6.7
パソコンの持込使用許可	18	6.0

※複数回答あり

※実施率：授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

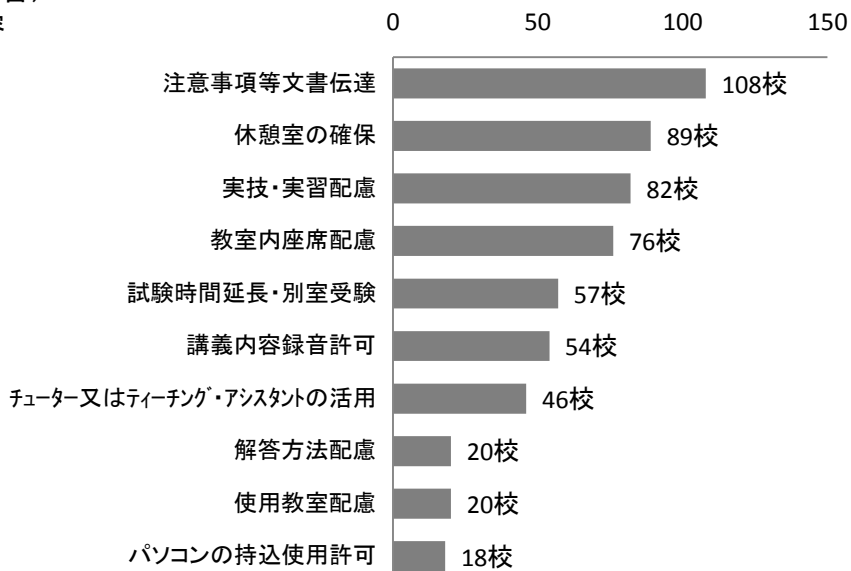


図13 発達障害 主な授業支援内容

(3)-カ 主な授業支援（その他）

表29 その他 主な授業支援内容

授業支援内容	実施校数	実施率 (%)
休憩室の確保	65	29.3
教室内座席配慮	62	27.9
試験時間延長・別室受験	52	23.4
実技・実習配慮	51	23.0
注意事項等文書伝達	40	18.0
使用教室配慮	20	9.0
解答方法配慮	19	8.6
講義内容録音許可	19	8.6
チューター又はティーチング・アシスタントの活用	16	7.2
ノートテイク	6	2.7
パソコンの持込使用許可	6	2.7
専用機・イス・スペース確保	6	2.7

※複数回答あり

※実施率：授業支援実施校数÷実施校数の計×100(%)

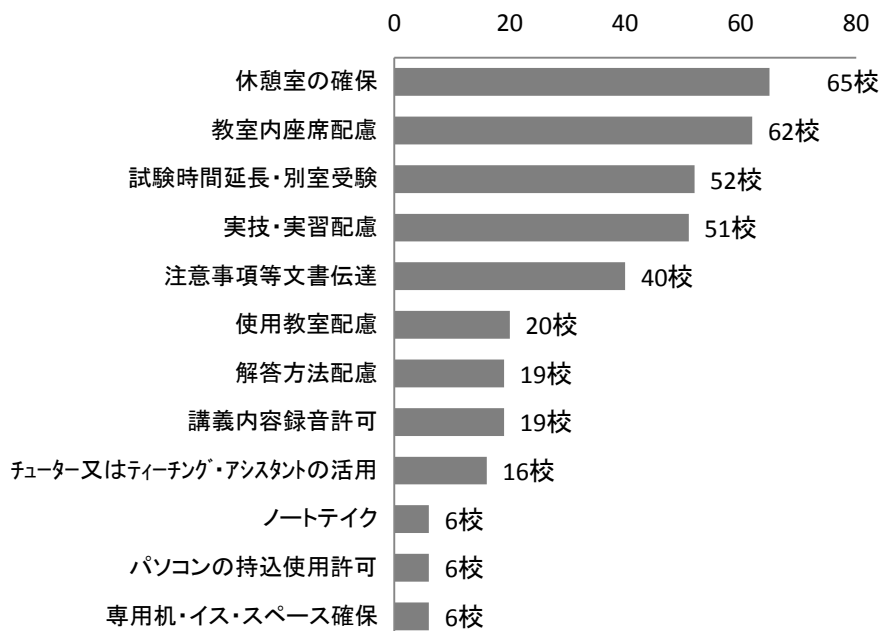


図14 その他 主な授業支援内容

7. 障害学生支援に関する体制等

(1) 専門委員会等の設置状況(障害学生数別・支援障害学生数別・学校種別)

< 概要 >

○障害学生支援に関する専門委員会等の設置状況を見ると次のとおり。

- ・「専門委員会を設置」237校(前年度203校)と「他の委員会が対応」652校(同637校)を合わせた889校(同840校)で組織的な対応をしており、全学校(1,185校)の75.0%(同70.6%)、前回調査より4.4ポイントの増。
- ・比率をみると、「専門委員会を設置」が20.0%で前年度(17.1%)より2.9ポイントの増、「他の委員会が対応」が55.0%で前年度(53.5%)より1.5ポイントの増。

表30 障害学生修学支援に関する専門委員会等〔障害学生数別・支援障害学生数別・学校種別〕

区分	障害学生在籍校								支援障害学生在籍校							
	★ (校)	専門委員会 を設置		他の委員会が 対応		計		★ (校)	専門委員会を 設置		他の委員会が 対応		計			
		(校)	比率 (%)	(校)	比率 (%)	(校)	比率 (%)		(校)	比率 (%)	(校)	比率 (%)	(校)	比率 (%)		
大学	2	166	66	39.8	77	46.4	143	86.1	2	78	35	44.9	37	47.4	72	92.3
短期大学	1	2	1	50.0	1	50.0	2	100.0	1	0	—	—	—	—	—	—
高等 専門学校	1	5	2	40.0	2	40.0	4	80.0	1	3	2	66.7	1	33.3	3	100.0
小計	以上	173 (156)	69 (58)	39.9 (37.2)	80 (69)	46.2 (44.2)	149 (127)	86.1 (81.4)	以上	81 (72)	37 (31)	45.7 (43.1)	38 (30)	46.9 (41.7)	75 (61)	92.6 (84.7)
大学	1	116	36	31.0	52	44.8	88	75.9	1	82	37	45.1	30	36.6	67	81.7
短期大学	1	9	1	11.1	2	22.2	3	33.3	1	2	0	0.0	1	50.0	1	50.0
高等 専門学校	2	19	11	57.9	7	36.8	18	94.7	2	2	1	50.0	1	50.0	2	100.0
小計	0人	144 (128)	48 (36)	33.3 (28.1)	61 (64)	42.4 (50.0)	109 (100)	75.7 (78.1)	0人	86 (80)	38 (33)	44.2 (41.3)	32 (32)	37.2 (40.0)	70 (65)	81.4 (81.3)
大学	6	116	36	31.0	58	50.0	94	81.0	6	102	38	37.3	46	45.1	84	82.4
短期大学	5	16	3	18.8	13	81.3	16	100.0	5	9	3	33.3	5	55.6	8	88.9
高等 専門学校	1	10	4	40.0	4	40.0	8	80.0	1	11	3	27.3	4	36.4	7	63.6
小計	0人	142 (158)	43 (36)	30.3 (22.8)	75 (89)	52.8 (56.3)	118 (125)	83.1 (79.1)	0人	122 (110)	44 (33)	36.1 (30.0)	55 (64)	45.1 (58.2)	99 (97)	81.1 (88.2)
大学	2	148	19	12.8	104	70.3	123	83.1	2	180	38	21.1	111	61.7	149	82.8
短期大学	5	58	10	17.2	34	58.6	44	75.9	5	39	8	20.5	23	59.0	31	79.5
高等 専門学校	1	16	5	31.3	8	50.0	13	81.3	1	20	9	45.0	11	55.0	20	100.0
小計	5人	222 (225)	34 (35)	15.3 (15.6)	146 (134)	65.8 (59.6)	180 (169)	81.1 (75.1)	5人	239 (238)	55 (47)	23.0 (19.7)	145 (134)	60.7 (56.3)	200 (181)	83.7 (76.1)
大学	1	73	10	13.7	41	56.2	51	69.9	1	103	14	13.6	61	59.2	75	72.8
短期大学	1	75	7	9.3	53	70.7	60	80.0	1	60	8	13.3	42	70.0	50	83.3
高等 専門学校	1	4	1	25.0	2	50.0	3	75.0	1	9	4	44.4	3	33.3	7	77.8
小計	1人	152 (144)	18 (16)	11.8 (11.1)	96 (88)	63.2 (61.1)	114 (104)	75.0 (72.2)	1人	172 (164)	26 (23)	15.1 (14.0)	106 (104)	61.6 (63.4)	132 (127)	76.7 (77.4)
大学	0	161	8	5.0	97	60.2	105	65.2	0	235	13	5.5	144	61.3	157	66.8
短期大学	0	188	15	8.0	97	51.6	112	59.6	0	238	18	7.6	129	54.2	147	61.8
高等 専門学校	0	3	2	66.7	0	0.0	2	66.7	0	12	6	50.0	3	25.0	9	75.0
小計	0人	352 (379)	25 (22)	7.1 (5.8)	194 (193)	55.1 (50.9)	219 (215)	62.2 (56.7)	0人	485 (526)	37 (36)	7.6 (6.8)	276 (273)	56.9 (51.9)	313 (309)	64.5 (58.7)
大学		780	175	22.4	429	55.0	604	77.4		780	175	22.4	429	55.0	604	77.4
短期大学		348	37	10.6	200	57.5	237	68.1		348	37	10.6	200	57.5	237	68.1
高等専門学校		57	25	43.9	23	40.4	48	84.2		57	25	43.9	23	40.4	48	84.2
計		1,185 (1,190)	237 (203)	20.0 (17.1)	652 (637)	55.0 (53.5)	889 (840)	75.0 (70.6)		1,185 (1,190)	237 (203)	20.0 (17.1)	652 (637)	55.0 (53.5)	889 (840)	75.0 (70.6)

★学校数は、障害学生、支援障害学生それぞれの在籍人数により集計
※未設置校あり

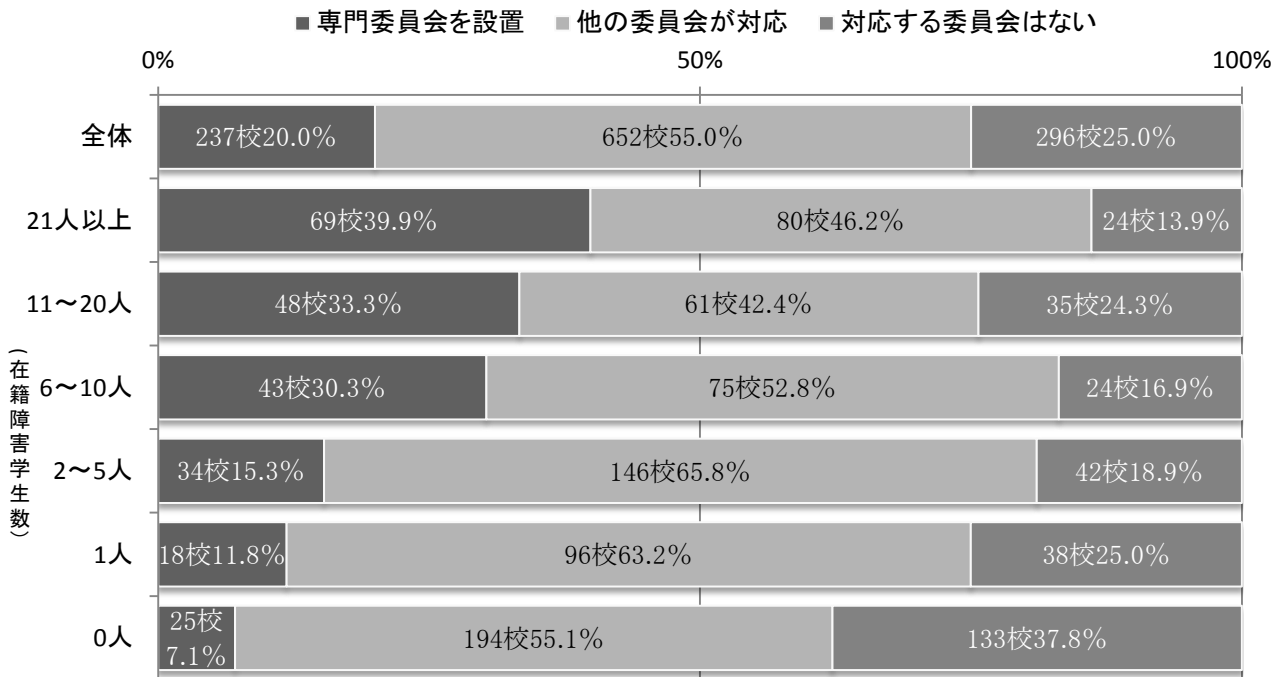


図15 委員会設置率(在籍障害学生数別)

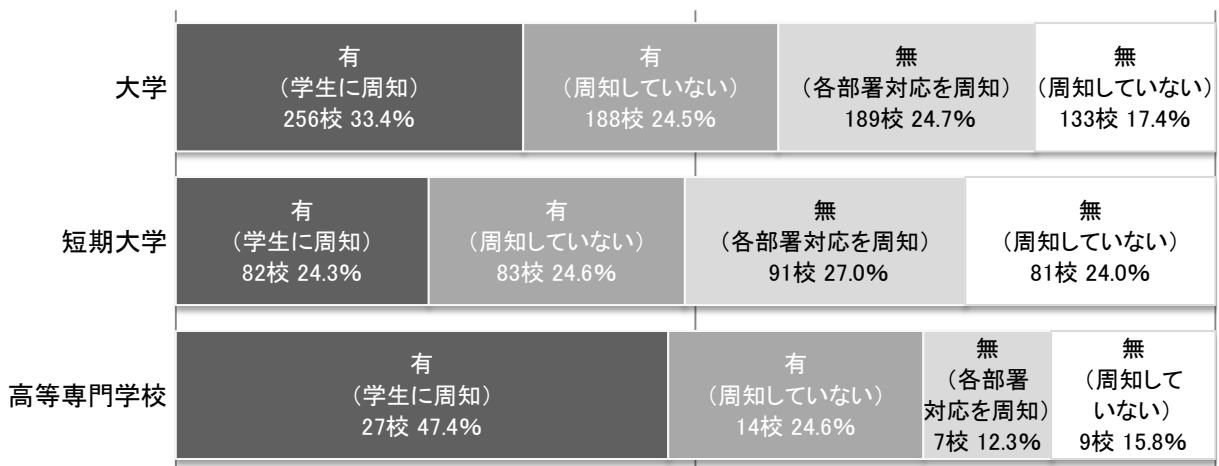


図16 障害学生の相談受付窓口の設置・周知状況

※未回答校あり

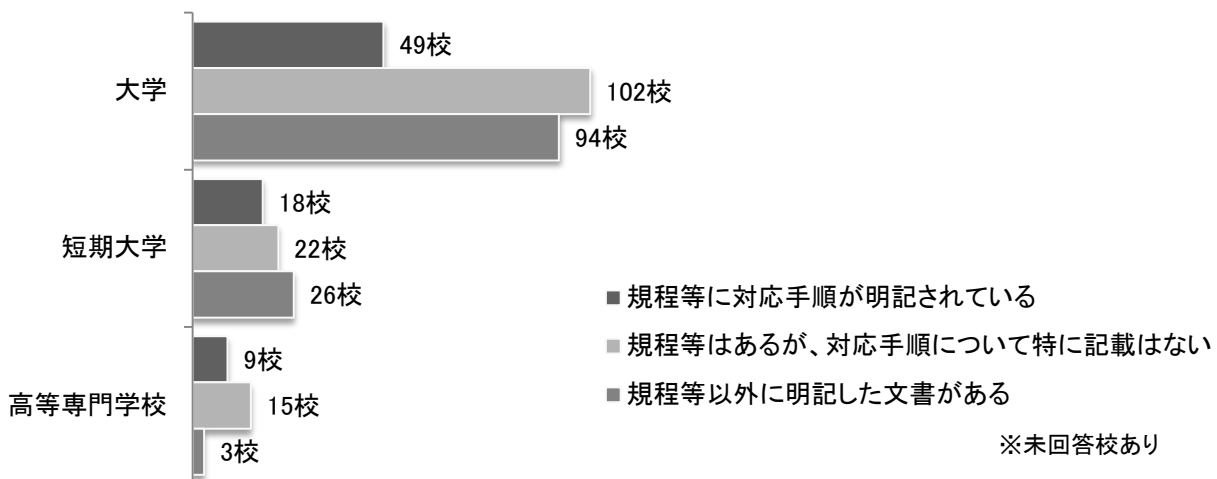


図17 修学支援に関する規程等での「支援の申し出への対応手順」の記載状況

※未回答校あり

(2)障害学生支援担当部署の設置状況(障害学生数別・支援障害学生数別・学校種別)

< 概要 >

○障害学生支援担当部署の設置状況を見ると次のとおり。

- ・「専門部署・機関を設置」120校(前年度101校)と「他の部署・機関が対応」928校(同943校)を合わせた1,048校(同1,044校)で組織的な対応をしており、全学校(1,185校)の88.4%(同87.7%)、前回調査より0.7ポイントの増。
- ・比率をみると、「専門部署・機関を設置」が10.1%で前年度(8.5%)より1.6ポイントの増、「他の部署・機関が対応」が78.3%で前年度(79.2%)より0.9ポイントの減。

表31 障害学生修学支援担当部署〔障害学生数別・支援障害学生数別・学校種別〕

区分	障害学生在籍校								支援障害学生在籍校							
	★	専門部署・機関を設置		他の部署・機関が対応		計		★	専門部署・機関を設置		他の部署・機関が対応		計			
		(校)	(校)	(%)	(校)	(%)	(校)		(%)	(校)	(校)	(%)	(校)	(%)		
大学	2 1 人 以上	166	50	30.1	115	69.3	165	99.4	2	78	31	39.7	46	59.0	77	98.7
短期大学		2	1	50.0	1	50.0	2	100.0	1	0	—	—	—	—	—	—
高等専門学校		5	0	0.0	5	100.0	5	100.0	2	3	0	0.0	3	100.0	3	100.0
小計		173 (156)	51 (41)	29.5 (26.3)	121 (113)	69.9 (72.4)	172 (154)	99.4 (98.7)	81 (72)	31 (26)	38.3 (36.1)	49 (45)	60.5 (62.5)	80 (71)	98.8 (98.6)	
大学	1 1 人 以上	116	21	18.1	90	77.6	111	95.7	1	82	26	31.7	54	65.9	80	97.6
短期大学		9	0	0.0	8	88.9	8	88.9	1	2	0	0.0	2	100.0	2	100.0
高等専門学校		19	6	31.6	13	68.4	19	100.0	2	2	0	0.0	2	100.0	2	100.0
小計		144 (128)	27 (22)	18.8 (17.2)	111 (102)	77.1 (79.7)	138 (124)	95.8 (96.9)	86 (80)	26 (23)	30.2 (28.8)	58 (55)	67.4 (68.8)	84 (78)	97.7 (97.5)	
大学	6 1 人 以上	116	15	12.9	98	84.5	113	97.4	6	102	19	18.6	82	80.4	101	99.0
短期大学		16	0	0.0	16	100.0	16	100.0	1	9	1	11.1	8	88.9	9	100.0
高等専門学校		10	1	10.0	9	90.0	10	100.0	1	11	3	27.3	8	72.7	11	100.0
小計		142 (158)	16 (17)	11.3 (10.8)	123 (137)	86.6 (86.7)	139 (154)	97.9 (97.5)	122 (110)	23 (21)	18.9 (19.1)	98 (88)	80.3 (80.0)	121 (109)	99.2 (99.1)	
大学	2 5 人	148	6	4.1	135	91.2	141	95.3	2	180	13	7.2	163	90.6	176	97.8
短期大学		58	4	6.9	51	87.9	55	94.8	1	39	1	2.6	36	92.3	37	94.9
高等専門学校		16	2	12.5	14	87.5	16	100.0	5	20	4	20.0	16	80.0	20	100.0
小計		222 (225)	12 (11)	5.4 (4.9)	200 (203)	90.1 (90.2)	212 (214)	95.5 (95.1)	239 (238)	18 (16)	7.5 (6.7)	215 (212)	90.0 (89.1)	233 (228)	97.5 (95.8)	
大学	1 人	73	2	2.7	63	86.3	65	89.0	1	103	2	1.9	98	95.1	100	97.1
短期大学		75	2	2.7	66	88.0	68	90.7	1	60	2	3.3	54	90.0	56	93.3
高等専門学校		4	0	0.0	4	100.0	4	100.0	1	9	1	11.1	8	88.9	9	100.0
小計		152 (144)	4 (3)	2.6 (2.1)	133 (123)	87.5 (85.4)	137 (126)	90.1 (87.5)	172 (164)	5 (6)	2.9 (3.7)	160 (146)	93.0 (89.0)	165 (152)	95.9 (92.7)	
大学	0 人	161	3	1.9	108	67.1	111	68.9	0	235	6	2.6	166	70.6	172	73.2
短期大学		188	6	3.2	130	69.1	136	72.3	0	238	9	3.8	172	72.3	181	76.1
高等専門学校		3	1	33.3	2	66.7	3	100.0	0	12	2	16.7	10	83.3	12	100.0
小計		352 (379)	10 (7)	2.8 (1.8)	240 (265)	68.2 (69.9)	250 (272)	71.0 (71.8)	485 (526)	17 (9)	3.5 (1.7)	348 (397)	71.8 (75.5)	365 (406)	75.3 (77.2)	
大学	780	97	12.4	609	78.1	706	90.5	780	97	12.4	609	78.1	706	90.5		
短期大学	348	13	3.7	272	78.2	285	81.9	348	13	3.7	272	78.2	285	81.9		
高等専門学校	57	10	17.5	47	82.5	57	100.0	57	10	17.5	47	82.5	57	100.0		
計	1,185 (1,190)	120 (101)	10.1 (8.5)	928 (943)	78.3 (79.2)	1,048 (1,044)	88.4 (87.7)	1,185 (1,190)	120 (101)	10.1 (8.5)	928 (943)	78.3 (79.2)	1,048 (1,044)	88.4 (87.7)		

★学校数は、障害学生、支援障害学生それぞれの在籍人数により集計

※未設置・対応する機関のない学校あり

(3)障害学生支援に関する規程等の整備状況(障害学生数別・支援障害学生数別・学校種別)

< 概要 >

○障害学生支援に関する規程等の整備状況を見ると次のとおり。

- ・「規程等がある」219校（前年度198校）で整備しており、全学校（1,185校）の18.5%（同16.6%）、前年度より1.9ポイントの増。

表32 障害学生修学支援に関する規程等〔障害学生数別・支援障害学生数別・学校種別〕

区分	障害学生在籍校					支援障害学生在籍校					
	★ (校)	規程等がある		規程等がない		★ (校)	規程等がある		規程等がない		
		(校)	比率 (%)	(校)	比率 (%)		(校)	比率 (%)	(校)	比率 (%)	
大学	2 1 人以上	166	65	39.2	97	58.4	78	38	48.7	38	48.7
短期大学		2	1	50.0	1	50.0	0	-	-	-	-
高等専門学校		5	1	20.0	4	80.0	3	1	33.3	2	66.7
小計		173 (156)	67 (57)	38.7 (36.5)	102 (99)	59.0 (63.5)	81 (72)	39 (35)	48.1 (48.6)	40 (37)	49.4 (51.4)
大学	1 1 5 2 0 人	116	33	28.4	83	71.6	82	34	41.5	48	58.5
短期大学		9	3	33.3	6	66.7	2	1	50.0	1	50.0
高等専門学校		19	11	57.9	8	42.1	2	1	50.0	1	50.0
小計		144 (128)	47 (38)	32.6 (29.7)	97 (90)	67.4 (70.3)	86 (80)	36 (27)	41.9 (33.8)	50 (53)	58.1 (66.3)
大学	6 5 1 0 人	116	29	25.0	83	71.6	102	30	29.4	69	67.6
短期大学		16	0	0.0	15	93.8	9	0	0.0	8	88.9
高等専門学校		10	5	50.0	5	50.0	11	4	36.4	7	63.6
小計		142 (158)	34 (37)	23.9 (23.4)	103 (121)	72.5 (76.6)	122 (110)	34 (44)	27.9 (40.0)	84 (66)	68.9 (60.0)
大学	2 5 5 人	148	14	9.5	129	87.2	180	30	16.7	145	80.6
短期大学		58	10	17.2	46	79.3	39	9	23.1	29	74.4
高等専門学校		16	6	37.5	10	62.5	20	12	60.0	8	40.0
小計		222 (225)	30 (32)	13.5 (14.2)	185 (191)	83.3 (84.9)	239 (238)	51 (38)	21.3 (16.0)	182 (200)	76.2 (84.0)
大学	1 人	73	7	9.6	65	89.0	103	10	9.7	91	88.3
短期大学		75	11	14.7	64	85.3	60	11	18.3	49	81.7
高等専門学校		4	1	25.0	3	75.0	9	3	33.3	6	66.7
小計		152 (144)	19 (15)	12.5 (10.4)	132 (128)	86.8 (88.9)	172 (164)	24 (22)	14.0 (13.4)	146 (140)	84.9 (85.4)
大学	0 人	161	6	3.7	153	95.0	235	12	5.1	219	93.2
短期大学		188	15	8.0	169	89.9	238	19	8.0	214	89.9
高等専門学校		3	1	33.3	2	66.7	12	4	33.3	8	66.7
小計		352 (379)	22 (19)	6.3 (5.0)	324 (357)	92.0 (94.2)	485 (526)	35 (32)	7.2 (6.1)	441 (490)	90.9 (93.2)
大学		780	154	19.7	610	78.2	780	154	19.7	610	78.2
短期大学		348	40	11.5	301	86.5	348	40	11.5	301	86.5
高等専門学校		57	25	43.9	32	56.1	57	25	43.9	32	56.1
計		1,185 (1,190)	219 (198)	18.5 (16.6)	943 (986)	79.6 (82.9)	1,185 (1,190)	219 (198)	18.5 (16.6)	943 (986)	79.6 (82.9)

★学校数は、障害学生、支援障害学生それぞれの在籍人数により集計
※未回答校あり

(4)障害学生支援担当者の配置状況(障害学生数別・支援障害学生数別・学校種別)

< 概要 >

○障害学生支援担当者の配置状況を見ると次のとおり。

- ・「専任配置」125校(前年度109校)と「兼任配置」890校(同863校)を合わせた1,015校(同972校)で配置しており、全学校(1,185校)の85.7%(同81.7%)、前年度より4.0ポイントの増。

表33 障害学生修学支援担当者〔障害学生数別・支援障害学生数別・学校種別〕

区分	障害学生在籍校						支援障害学生在籍校						
	★ (校)	専任 配置 (校)	兼任 配置 (校)	計 (校)	比率 (%)	外部 (校)	★ (校)	専任 配置 (校)	兼任 配置 (校)	計 (校)	比率 (%)	外部 (校)	
大学	2 1 1 人 以上	166	51	111	162	97.6	90	78	33	45	78	100.0	40
短期大学		2	1	1	2	100.0	1	0	-	-	-	-	-
高等専門学校		5	0	5	5	100.0	4	3	0	3	3	100.0	3
小計		173 (156)	52 (46)	117 (106)	169 (152)	97.7 (97.4)	95 (81)	81 (72)	33 (31)	48 (40)	81 (71)	100.0 (98.6)	43 (35)
大学	1 1 1 2 0 人	116	27	84	111	95.7	53	82	25	55	80	97.6	45
短期大学		9	0	7	7	77.8	6	2	0	2	2	100.0	1
高等専門学校		19	1	18	19	100.0	16	2	0	2	2	100.0	2
小計		144 (128)	28 (21)	109 (102)	137 (123)	95.1 (96.1)	75 (63)	86 (80)	25 (23)	59 (56)	84 (79)	97.7 (98.8)	48 (41)
大学	6 5 1 0 人	116	13	98	111	95.7	54	102	24	75	99	97.1	48
短期大学		16	0	16	16	100.0	10	9	1	8	9	100.0	5
高等専門学校		10	2	8	10	100.0	8	11	0	11	11	100.0	8
小計		142 (158)	15 (16)	122 (124)	137 (140)	96.5 (88.6)	72 (78)	122 (110)	25 (20)	94 (83)	119 (103)	97.5 (93.6)	61 (57)
大学	2 5 5 人	148	9	128	137	92.6	54	180	14	160	174	96.7	78
短期大学		58	3	50	53	91.4	30	39	1	35	36	92.3	26
高等専門学校		16	0	15	15	93.8	14	20	1	19	20	100.0	19
小計		222 (225)	12 (10)	193 (184)	205 (194)	92.3 (86.2)	98 (92)	239 (238)	16 (14)	214 (202)	230 (216)	96.2 (90.8)	123 (118)
大学	1 人	73	3	59	62	84.9	26	103	2	93	95	92.2	39
短期大学		75	3	58	61	81.3	33	60	4	49	53	88.3	23
高等専門学校		4	0	4	4	100.0	3	9	1	8	9	100.0	7
小計		152 (144)	6 (1)	121 (105)	127 (106)	83.6 (73.6)	62 (57)	172 (164)	7 (4)	150 (135)	157 (139)	91.3 (84.8)	69 (60)
大学	0 人	161	4	100	104	64.6	43	235	9	152	161	68.5	70
短期大学		188	8	126	134	71.3	46	238	9	164	173	72.7	71
高等専門学校		3	0	2	2	66.7	2	12	1	9	10	83.3	8
小計		352 (379)	12 (15)	228 (242)	240 (257)	68.2 (67.8)	91 (91)	485 (526)	19 (17)	325 (347)	344 (364)	70.9 (69.2)	149 (151)
大学		780	107	580	687	88.1	320	780	107	580	687	88.1	320
短期大学		348	15	258	273	78.4	126	348	15	258	273	78.4	126
高等専門学校		57	3	52	55	96.5	47	57	3	52	55	96.5	47
計		1,185 (1,190)	125 (109)	890 (863)	1,015 (972)	85.7 (81.7)	493 (462)	1,185 (1,190)	125 (109)	890 (863)	1,015 (972)	85.7 (81.7)	493 (462)

★学校数は、障害学生、支援障害学生それぞれの在籍人数により集計

※複数回答あり

※専任担当者と兼任担当者の両方が配置されている学校については、専任配置校とした。

(5)障害学生支援担当者の職種

< 概要 >

○障害学生支援担当者別の配置校数を職種別に多い順に並べると次のとおり。

- ・専任スタッフでは、最も多いのが「職員」67校で、次いで「コーディネーター」45校、「カウンセラー」37校、「教員」31校、「支援技術を持つ教職員」14校、「医師」5校の順。(次頁へ続く)

表34 障害学生修学支援担当者〔職種別〕

区分	障害学生在籍校																					
	専任スタッフが いる									兼任スタッフが いる							外部に委託 している					
	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)		
21人以上	大学	166	51	23	11	2	10	32	14	6	155	25	83	44	5	131	73	14	90	77	18	4
	短期大学	2	1	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	0	1	2	0	0	1	1	0	0
	高等専門学校	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	1	0	0	5	4	0	4	4	0	0
	小計	173	52	23	11	2	10	33	14	6	162	25	85	44	6	138	77	14	95	82	18	4
11～20人	大学	116	27	11	7	2	1	13	10	3	108	8	52	22	5	93	61	14	53	44	9	8
	短期大学	9	0	0	0	0	0	0	0	0	7	1	2	1	0	6	5	0	6	5	0	1
	高等専門学校	19	1	1	0	0	0	1	0	0	19	6	1	1	0	17	17	0	16	16	1	1
	小計	144	28	12	7	2	1	14	10	3	134	15	55	24	5	116	83	14	75	65	10	10
6～10人	大学	116	13	7	1	0	2	6	2	1	110	12	48	21	7	97	52	5	54	45	11	1
	短期大学	16	0	0	0	0	0	0	0	0	16	2	6	5	0	14	6	3	10	9	2	0
	高等専門学校	10	2	0	1	0	0	1	0	0	9	2	1	0	0	6	8	0	8	8	1	1
	小計	142	15	7	2	0	2	7	2	1	135	16	55	26	7	117	66	8	72	62	14	2
2～5人	大学	148	9	0	5	1	1	3	0	3	134	8	47	18	2	125	72	10	54	43	9	5
	短期大学	58	3	2	3	0	0	3	2	0	52	3	21	5	1	42	32	6	30	24	6	1
	高等専門学校	16	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	1	0	0	13	13	0	14	14	0	1
	小計	222	12	2	8	1	1	6	2	3	201	11	69	23	3	180	117	16	98	81	15	7
1人	大学	73	3	0	3	0	0	1	0	0	62	4	17	11	0	50	24	3	26	26	0	0
	短期大学	75	3	1	1	0	0	0	1	0	60	4	20	4	1	49	30	5	33	31	2	1
	高等専門学校	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1	0	0	4	4	1	3	3	0	0
	小計	152	6	1	4	0	0	1	1	0	126	8	38	15	1	103	58	9	62	60	2	1
0人	大学	161	4	0	1	0	0	2	0	1	103	3	23	19	2	96	52	3	43	42	0	1
	短期大学	188	8	0	4	0	0	4	2	2	132	10	41	16	2	102	75	6	46	43	2	3
	高等専門学校	3	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	2	2	0	2	1	0	1
	小計	352	12	0	5	0	0	6	2	3	237	14	64	35	4	200	129	9	91	86	2	5
大学	780	107	41	28	5	14	57	26	14	672	60	270	135	21	592	334	49	320	277	47	19	
短期大学	348	15	3	8	0	0	8	5	2	269	20	91	31	5	215	148	20	126	113	12	6	
高等専門学校	57	3	1	1	0	0	2	0	0	54	9	5	1	0	47	48	1	47	46	2	4	
計	1,185	125	45	37	5	14	67	31	16	995	89	366	167	26	854	530	70	493	436	61	29	

※複数回答あり

(前頁から続く)

- ・兼任スタッフでは、最も多いのが「職員」854校で、次いで「教員」530校、「カウンセラー」366校、「医師」167校、「コーディネーター」89校、「支援技術を持つ教職員」26校の順。
- ・外部に委託では、最も多いのが「医師・カウンセラー等」436校で、次いで「専門技能者」61校の順。

区分		支援障害学生在籍校																				
		専任スタッフが いる									兼任スタッフが いる							外部に委託 している				
		(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	
21人以上	大学	78	33	17	5	2	7	21	10	6	72	12	42	21	3	59	39	5	40	32	7	3
	短期大学	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高等専門学校	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	3	3	0	3	3	0	0
	小計	81	33	17	5	2	7	21	10	6	75	12	43	21	3	62	42	5	43	35	7	3
11～20人	大学	82	25	11	5	0	4	13	9	2	77	14	41	20	3	70	43	9	45	39	12	3
	短期大学	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2	1	0	1	1	0	0
	高等専門学校	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	2	2	0	2	2	0	0
	小計	86	25	11	5	0	4	13	9	2	81	15	41	20	3	74	46	9	48	42	12	3
6～10人	大学	102	24	9	5	2	2	12	4	2	98	12	51	25	8	82	45	6	48	33	16	5
	短期大学	9	1	0	0	0	0	1	0	0	9	1	4	4	1	8	4	0	5	5	0	0
	高等専門学校	11	0	0	0	0	0	0	0	0	11	2	0	1	0	9	10	0	8	8	0	0
	小計	122	25	9	5	2	2	13	4	2	118	15	55	30	9	99	59	6	61	46	16	5
2～5人	大学	180	14	4	9	0	1	6	3	1	173	13	62	21	3	156	90	15	78	67	11	5
	短期大学	39	1	0	1	0	0	1	0	0	36	4	11	2	0	31	23	3	26	19	6	2
	高等専門学校	20	1	0	1	0	0	0	0	0	20	4	2	0	0	17	18	0	19	19	2	2
	小計	239	16	4	11	0	1	7	3	1	229	21	75	23	3	204	131	18	123	105	19	9
1人	大学	103	2	0	1	0	0	2	0	0	95	3	30	14	1	84	40	7	39	37	1	2
	短期大学	60	4	2	2	0	0	1	2	0	51	3	22	5	1	39	29	8	23	20	3	1
	高等専門学校	9	1	1	0	0	0	1	0	0	9	0	2	0	0	8	8	1	7	7	0	1
	小計	172	7	3	3	0	0	4	2	0	155	6	54	19	2	131	77	16	69	64	4	4
0人	大学	235	9	0	3	1	0	3	0	3	157	6	44	34	3	141	77	7	70	69	0	1
	短期大学	238	9	1	5	0	0	5	3	2	171	12	54	20	3	135	91	9	71	68	3	3
	高等専門学校	12	1	0	0	0	0	1	0	0	9	2	0	0	0	8	7	0	8	7	0	1
	小計	485	19	1	8	1	0	9	3	5	337	20	98	54	6	284	175	16	149	144	3	5
大学		780	107	41	28	5	14	57	26	14	672	60	270	135	21	592	334	49	320	277	47	19
短期大学		348	15	3	8	0	0	8	5	2	269	20	91	31	5	215	148	20	126	113	12	6
高等専門学校		57	3	1	1	0	0	2	0	0	54	9	5	1	0	47	48	1	47	46	2	4
計		1,185	125	45	37	5	14	67	31	16	995	89	366	167	26	854	530	70	493	436	61	29

8. 障害学生支援に関わる研修・啓発活動実施状況

(1) 学校種別・障害学生在籍者数別・支援障害学生在籍者数別

< 概要 >

○障害学生支援に関わる研修・啓発活動を実施している学校は775校で、前年度(773校)より2校の増。

○実施率は障害学生在籍者数が多いほど高く、「21人以上」91.9%(前年度94.2%)、「11~20人」85.4%(同85.9%)、「6~10人」83.1%(同82.3%)、「2~5人」77.0%(同75.1%)、「1人」58.6%(同58.3%)で、支援障害学生在籍者数でも同様の傾向。

表35 研修・啓発活動実施状況 [学校種別]

学校種別	学校数 (校)	研修・啓発活動実施校数 (校)	実施率(※) (%)
大学	780 (780)	547 (527)	70.1 (67.6)
短期大学	348 (353)	180 (197)	51.7 (55.8)
高等専門学校	57 (57)	48 (49)	84.2 (86.0)
計	1,185 (1,190)	775 (773)	65.4 (65.0)

(※) 実施率: 研修・啓発活動実施校数 ÷ 学校数 × 100(%)

表36 研修・啓発活動実施状況 [障害学生数別・支援障害学生数別]

障害学生					支援障害学生				
区分	学校種別	学校数 (校)	研修・啓発活動実施校数 (校)	実施率(※) (%)	区分	学校種別	学校数 (校)	研修・啓発活動実施校数 (校)	実施率(※) (%)
21人以上	大学	166 (152)	153 (143)	92.2 (94.1)	21人以上	大学	78 (71)	73 (69)	93.6 (97.2)
	短期大学	2 (2)	2 (2)	100.0 (100.0)		短期大学	0 (0)	- (-)	- (-)
	高等専門学校	5 (2)	4 (2)	80.0 (100.0)		高等専門学校	3 (1)	3 (1)	100.0 (100.0)
	小計	173 (156)	159 (147)	91.9 (94.2)		小計	81 (72)	76 (70)	93.8 (97.2)
11~20人	大学	116 (110)	98 (95)	84.5 (86.4)	11~20人	大学	82 (79)	76 (70)	92.7 (88.6)
	短期大学	9 (6)	6 (5)	66.7 (83.3)		短期大学	2 (0)	2 (-)	100.0 (-)
	高等専門学校	19 (12)	19 (10)	100.0 (83.3)		高等専門学校	2 (1)	2 (1)	100.0 (100.0)
	小計	144 (128)	123 (110)	85.4 (85.9)		小計	86 (80)	80 (71)	93.0 (88.8)
6~10人	大学	116 (121)	99 (97)	85.3 (80.2)	6~10人	大学	102 (86)	95 (81)	93.1 (94.2)
	短期大学	16 (15)	11 (11)	68.8 (73.3)		短期大学	9 (10)	8 (9)	88.9 (90.0)
	高等専門学校	10 (22)	8 (22)	80.0 (100.0)		高等専門学校	11 (14)	10 (14)	90.9 (100.0)
	小計	142 (158)	118 (130)	83.1 (82.3)		小計	122 (110)	113 (104)	92.6 (94.5)
2~5人	大学	148 (154)	111 (107)	75.0 (69.5)	2~5人	大学	180 (179)	150 (141)	83.3 (78.8)
	短期大学	58 (59)	47 (52)	81.0 (88.1)		短期大学	39 (37)	32 (30)	82.1 (81.1)
	高等専門学校	16 (12)	13 (10)	81.3 (83.3)		高等専門学校	20 (22)	18 (18)	90.0 (81.8)
	小計	222 (225)	171 (169)	77.0 (75.1)		小計	239 (238)	200 (189)	83.7 (79.4)
1人	大学	73 (66)	39 (37)	53.4 (56.1)	1人	大学	103 (98)	70 (66)	68.0 (67.3)
	短期大学	75 (73)	47 (44)	62.7 (60.3)		短期大学	60 (59)	41 (40)	68.3 (67.8)
	高等専門学校	4 (5)	3 (3)	75.0 (60.0)		高等専門学校	9 (7)	8 (7)	88.9 (100.0)
	小計	152 (144)	89 (84)	58.6 (58.3)		小計	172 (164)	119 (113)	69.2 (68.9)
0人	大学	161 (177)	47 (48)	29.2 (27.1)	0人	大学	235 (267)	83 (100)	35.3 (37.5)
	短期大学	188 (198)	67 (83)	35.6 (41.9)		短期大学	238 (247)	97 (118)	40.8 (47.8)
	高等専門学校	3 (4)	1 (2)	33.3 (50.0)		高等専門学校	12 (12)	7 (8)	58.3 (66.7)
	小計	352 (379)	115 (133)	32.7 (35.1)		小計	485 (526)	187 (226)	38.6 (43.0)

(※) 実施率: 研修・啓発活動実施校数 ÷ 学校数 × 100(%)

(2) 学校種別・内容別

< 概要 >

○研修・啓発活動を内容別に見ると次のとおり。

- ・最も多いのが「障害学生と支援スタッフ（支援を行なう学生など）に対する相談対応、懇談会等の実施」543校（前年度548校）で、次いで「障害学生に対する就職支援、キャリア教育支援の実施」404校（同443校）、「学外における各種研修等への教職員の派遣」283校（同280校）の順。

表37 研修・啓発活動実施状況[学校種別・内容別]

区 分		大学 (校)	短期 大学 (校)	高等 専門 学校 (校)	実 施 校 数 (校)	実施校数 (775校) 中の実施率 (%)	全学校 (1,185校) 中の実施率 (%)
1	関連する講義（ボランティア論など）の開講	150 (171)	35 (43)	0 (0)	185 (214)	23.9 (27.7)	15.6 (18.0)
2	学生向け各種研修（ノートテイク 養成研修など）の実施	112 (108)	15 (17)	2 (1)	129 (126)	16.6 (16.3)	10.9 (10.6)
3	各種イベント（障害体験講座、 講演など）の実施	53 (77)	7 (10)	4 (3)	64 (90)	8.3 (11.6)	5.4 (7.6)
4	学内における教職員向け各種研修 (FD、SD研修など）の実施	119 (118)	30 (40)	11 (10)	160 (168)	20.6 (21.7)	13.5 (14.1)
	教員向け各種研修(FD研修)の 実施	100 (104)	28 (35)	10 (9)	138 (148)	17.8 (19.1)	11.6 (12.4)
	職員向け各種研修(SD研修)の 実施	91 (83)	21 (29)	5 (4)	117 (116)	15.1 (15.0)	9.9 (9.7)
5	学外における各種研修等への教職員 の派遣	203 (201)	54 (58)	26 (21)	283 (280)	36.5 (36.2)	23.9 (23.5)
6	障害学生と支援スタッフ（支援を行 なう学生など）に対する相談対応、 懇談会等の実施	386 (387)	115 (119)	42 (42)	543 (548)	70.1 (70.9)	45.8 (46.1)
7	支援マニュアル、パンフレット等の 作成配布	171 (147)	25 (26)	11 (8)	207 (181)	26.7 (23.4)	17.5 (15.2)
8	ホームページで障害学生修学支援情 報の公開	182 (116)	30 (16)	6 (4)	218 (136)	28.1 (17.6)	18.4 (11.4)
9	入学式等の学内イベントでの障害学 生修学支援についての情報提供	173 (156)	40 (41)	17 (13)	230 (210)	29.7 (27.2)	19.4 (17.6)
10	障害学生に対する就職支援、キャリ ア教育支援の実施	293 (321)	98 (109)	13 (13)	404 (443)	52.1 (57.3)	34.1 (37.2)

※複数回答あり

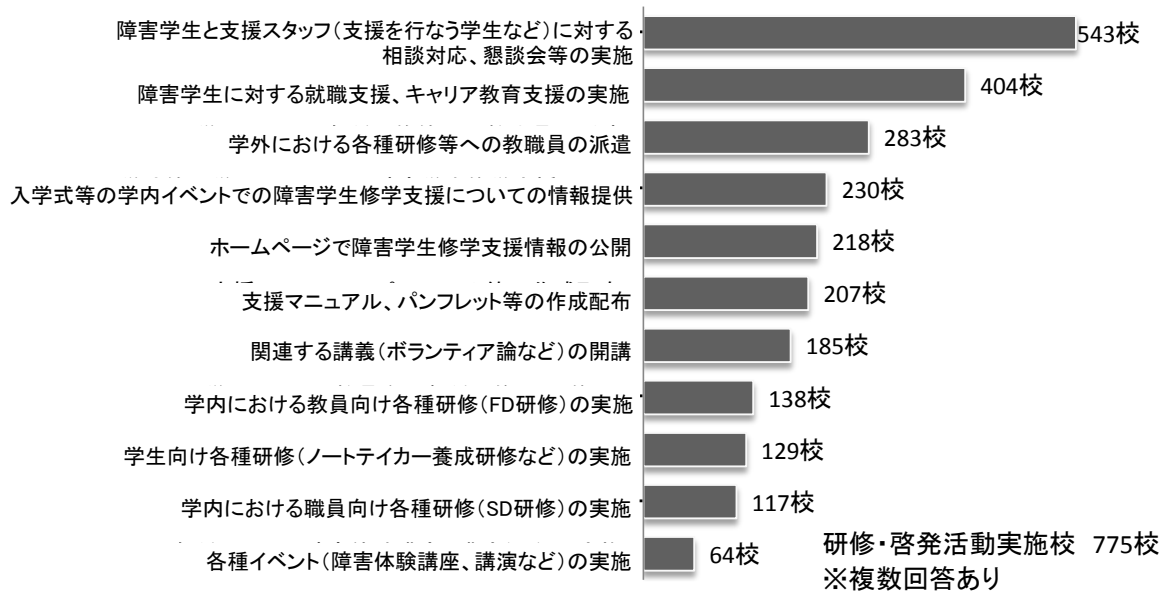


図18 研修・啓発活動実施状況(内容別)

- ア.関連する講義(ボランティア論など)の開講
- イ.学生向け各種研修(ノートテイク養成研修など)の実施
- ウ.各種イベント(障害体験講座、講演など)の実施
- エ.学内における教員向け各種研修(FD研修)の実施
- オ.学内における職員向け各種研修(SD研修)の実施
- カ.学外における各種研修等への教職員の派遣
- キ.障害学生と支援スタッフ(支援を行なう学生など)に対する相談対応、懇談会等の実施
- ク.支援マニュアル、パンフレット等の作成配布
- ケ.ホームページで障害学生修学支援情報の公開
- コ.入学式等の学内イベントでの障害学生修学支援についての情報提供
- サ.障害学生に対する就職支援、キャリア教育支援の実施

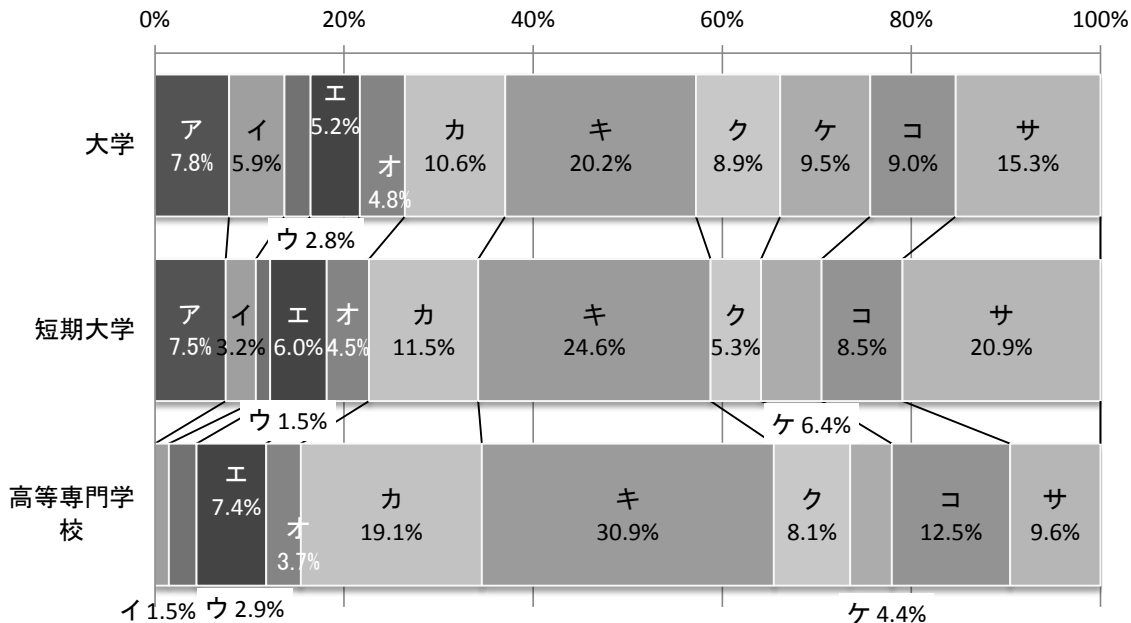


図19 研修・啓発活動実施状況(構成比)

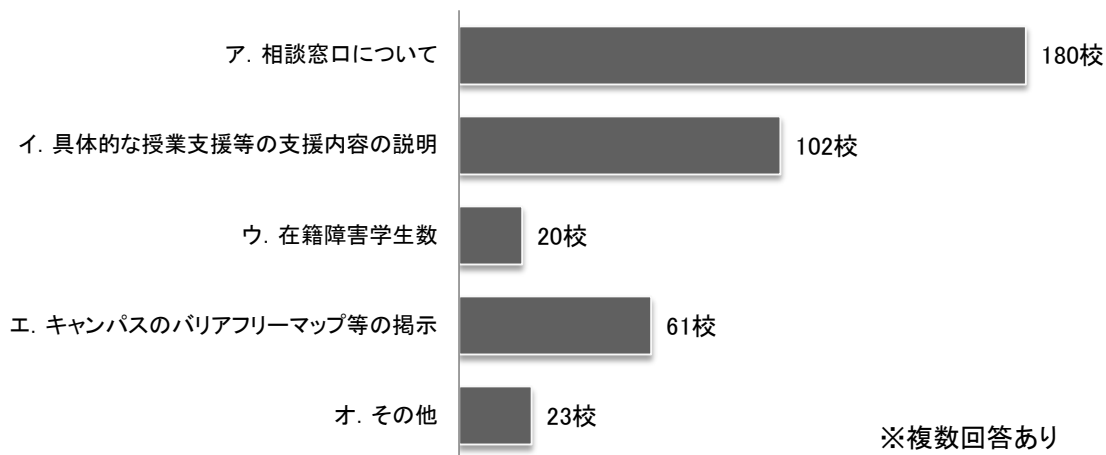


図20 修学支援情報の公開（ホームページ）

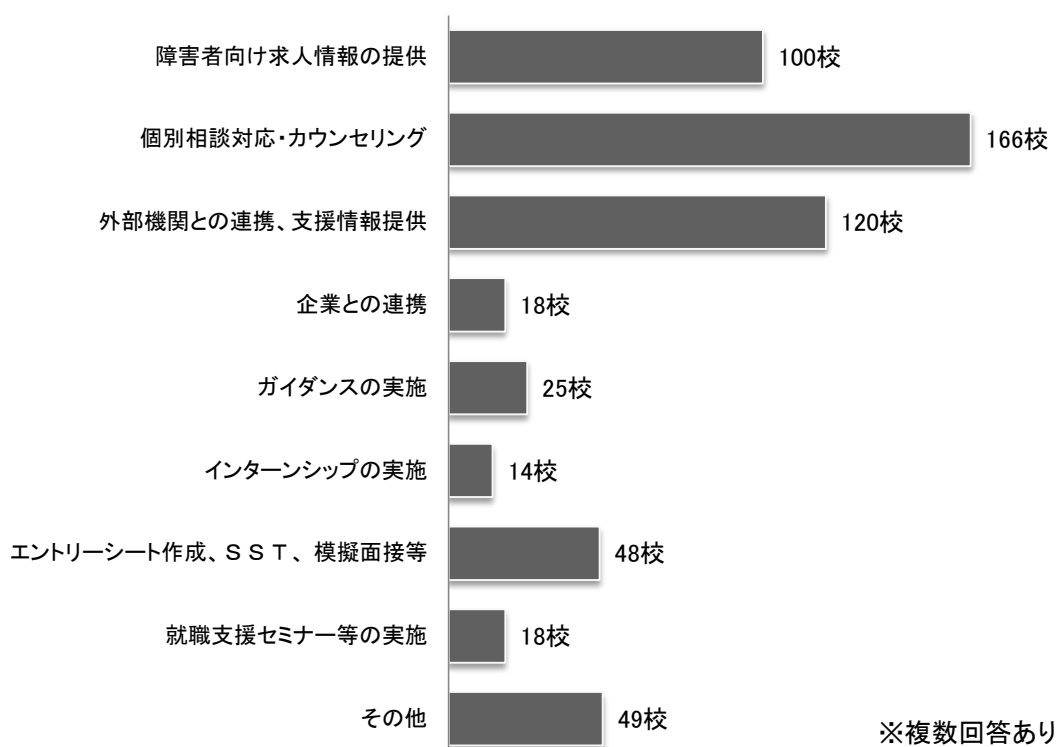


図21 障害学生に対する就職支援やキャリア教育支援

〔外部機関との連携で、連携先として挙げられている主な機関〕

- ハローワーク
- 就業・生活支援センター
- 職業訓練センター
- 発達障害者支援センター
- 障害者職業センター
- 就労移行支援事業所
- ヤングジョブ
- 自治体の産業労働部

9. 障害のある生徒の受入に関する配慮及び入学者数等

(1) 入学者選抜における配慮（特別措置）に関する体制

< 概要 >

- 平成26年度入学者選抜において、入試要項等への障害学生配慮に関する記載状況については、「要項（紙）及びホームページに記載」が581校で前年度（569校）より12校の増、全学校（1,185校）に対する実施率は49.0%で前年度（47.8%）より1.2ポイントの増。なお、「要項（紙）のみに記載」は294校で前年度（281校）より13校の増。
- 入学者選抜における配慮（特別措置）についての事前相談の受付方法については、「全学共通のルールで期間を設けている」が470校で前年度（441校）より29校の増、全学校（1,185校）に対する比率は39.7%。
- 入学者選抜における配慮（特別措置）についての事前相談の窓口については「入試に関する事務を担当する部署」が1,134校で、前年度（1,130校）より4校の増、全学校（1,185校）に対する比率は95.7%。

表38 入試要項等への障害学生配慮に関する記載状況

区分	大学 (校)	短期大学 (校)	高等専門 学校 (校)	計 (校)	全学校 (1,185校) 中の実施率 (%)
入試要項（紙）及びホームページに記載	429 (420)	102 (101)	50 (48)	581 (569)	49.0 (47.8)
「障害のある方は事前にご相談ください」等の文言を記載 ⁽¹⁾	424 (414)	101 (101)	48 (47)	573 (562)	48.4 (47.2)
障害の態様に応じた特別措置内容を記載 ⁽²⁾	11 (17)	1 (4)	2 (2)	14 (23)	1.2 (1.9)
その他 ⁽³⁾ ※(1)(2)(3)は、複数回答あり	6 (4)	0 (0)	1 (1)	7 (5)	0.6 (0.4)
入試要項（紙）のみに記載	213 (201)	80 (77)	1 (3)	294 (281)	24.8 (23.6)
「障害のある方は事前にご相談ください」等の文言を記載 ⁽¹⁾	210 (199)	77 (74)	1 (3)	288 (276)	24.3 (23.2)
障害の態様に応じた特別措置内容を記載 ⁽²⁾	4 (9)	2 (2)	0 (1)	6 (12)	0.5 (1.0)
その他 ⁽³⁾ ※(1)(2)(3)は、複数回答あり	3 (2)	4 (4)	0 (0)	7 (6)	0.6 (0.5)
入試要項（紙）にもホームページにも記載していない	131 (159)	157 (175)	6 (6)	294 (340)	24.8 (28.6)

表39 入学者選抜における配慮（特別措置）についての事前相談の受付方法

区分	大学 (校)	短期大学 (校)	高等専門 学校 (校)	計 (校)	全学校 (1,185校) 中の比率 (%)
随時受け付けている	223 (229)	92 (83)	14 (18)	329 (330)	27.8 (27.7)
全学共通のルールで期間を設けている	347 (324)	87 (87)	36 (30)	470 (441)	39.7 (37.1)
出願受付締め切りまで	67 (53)	20 (20)	3 (3)	90 (76)	7.6 (6.4)
試験前日まで	2 (3)	1 (5)	1 (0)	4 (8)	0.3 (0.7)
その他	280 (268)	66 (62)	32 (27)	378 (357)	31.9 (30.0)
学部、学科等や入試形態によって違う	55 (59)	1 (4)	2 (3)	58 (66)	4.9 (5.5)
特に告知はしていないが、相談があれば対応する	156 (163)	163 (172)	5 (5)	324 (340)	27.3 (28.6)

表40 入学者選抜における配慮（特別措置）についての事前相談の窓口

区分	大学 (校)	短期大学 (校)	高等専門 学校 (校)	計 (校)	全学校 (1,185校) 中の比率 (%)
入試に関する事務を担当する部署	759 (745)	318 (328)	57 (57)	1,134 (1,130)	95.7 (95.0)
障害学生支援を担当する部署	36 (33)	21 (12)	3 (3)	60 (48)	5.1 (4.0)
入試を実施する学部、学科	68 (73)	36 (30)	0 (0)	104 (103)	8.8 (8.7)
その他	14 (19)	10 (6)	1 (1)	25 (26)	2.1 (2.2)

※複数回答あり

(2) 入学者選抜において実施可能な配慮（特別措置）

< 概要 >

○平成26年度入学者選抜において、実施可能な配慮（特別措置）について、全学校中の比率が70%を超えているものは下記のとおり。

比率が高いものから順に「車椅子の持参使用」（84.9%）、「松葉杖の持参使用」（83.5%）、「別室を設定」（81.3%）、「試験場への車での入構許可」（81.0%）、「補聴器の持参使用」（76.0%）、「トイレに近接する試験室に指定」（75.8%）、「窓側の明るい席の指定」（73.2%）。

表41 入学者選抜において実施可能な配慮（特別措置）

区分	大学	短期大学	高等専門 学校	計	全学校 (1,185校) 中の比率
	(校)	(校)	(校)		(校)
点字問題を点字で解答	114	19	0	133	11.2
拡大文字問題の準備	375	151	15	541	45.7
拡大解答用紙の準備	366	143	14	523	44.1
音声で出題し音声で解答	47	13	1	61	5.1
マークシートに替えて文字で解答	99	24	0	123	10.4
チェック解答	128	26	0	154	13.0
試験時間の延長	449	126	17	592	50.0
照明器具の準備	312	114	26	452	38.1
特製机の使用	286	71	20	377	31.8
拡大鏡等の持参使用	526	188	33	747	63.0
補聴器の持参使用	620	245	36	901	76.0
車椅子等の持参使用	687	273	46	1,006	84.9
松葉杖の持参使用	666	278	46	990	83.5
パソコン等の持参使用	139	44	2	185	15.6
手話通訳者の付与	106	26	1	133	11.2
文書による伝達	432	134	15	581	49.0
窓側の明るい席の指定	591	240	37	868	73.2
トイレに近接する試験室に指定	632	227	39	898	75.8
別室を設定	654	258	51	963	81.3
試験室を一階に設定	466	174	39	679	57.3
介助者の付与	262	86	8	356	30.0
試験場への車での入構許可	659	261	40	960	81.0
その他	181	38	6	225	19.0

※実施率：実施校数÷全学校数×100（%）

※複数回答あり

※過去に実施した実績がなく、実施可否の検討も行っていない項目については、実施可能と回答していない場合がある。

(3) 障害のある入学者を受け入れるための施設・設備の整備状況

< 概要 >

○大学、短期大学、高等専門学校すべてにおいて下記の整備率が高い。

- ・屋外については「専用駐車場」、「道路の舗装、段差の解消等」、「手すり、スロープ、階段昇降機等」
- ・屋内については「障害者用トイレ」、「エレベーター」
- ・支援機器については「車椅子、簡易ベッド等」

表42 障害のある入学者を受け入れるための施設・設備の整備状況

区分		学内全体 に整備 (校)	現在必要 な箇所に 整備 (校)	部分的に 整備して いるが不 十分 (校)	整備中ま たは年度 内に整備 予定 (校)	未整備 (校)	整備率 (%)	
大学	屋外	道路の舗装、段差の解消等	184	291	226	2	76	60.9
		手すり、スロープ、階段昇降機等	106	338	255	1	80	56.9
		点字ブロック、標識シール等	58	166	190	0	362	28.7
		専用駐車場	170	331	109	1	170	64.2
	屋内	自動扉等出入り口の整備	141	278	233	1	128	53.7
		エレベーター	228	314	206	1	33	69.5
		手すり、スロープ、階段昇降機等	111	329	272	0	69	56.4
		車椅子移動等に必要なスペース確保	170	289	224	0	98	58.8
		点字プレート等教室表示	22	81	86	3	580	13.2
		聴覚障害者用屋内信号装置	1	18	10	0	737	2.4
		障害者用トイレ	197	365	181	2	37	72.1
		自習室、独習室	65	186	124	3	399	32.2
	支援機器	磁気誘導ループ	0	10	4	0	750	1.3
		点字プリンタ	7	77	17	2	664	10.8
		立体コピー機	3	22	2	2	735	3.2
		拡大読書機	8	75	16	1	669	10.6
		点字携帯端末	2	22	2	0	735	3.1
		筆談器等	8	59	29	0	669	8.6
	車椅子、簡易ベッド等	115	399	152	0	110	65.9	
その他	0	36	9	1	4	4.6		
短期大学	屋外	道路の舗装、段差の解消等	50	86	120	0	88	39.1
		手すり、スロープ、階段昇降機等	27	99	144	0	77	36.2
		点字ブロック、標識シール等	11	37	46	0	249	13.8
		専用駐車場	53	108	39	3	142	46.3
	屋内	自動扉等出入り口の整備	29	88	92	0	134	33.6
		エレベーター	57	114	97	0	80	49.1
		手すり、スロープ、階段昇降機等	26	102	142	0	73	36.8
		車椅子移動等に必要なスペース確保	37	86	111	1	108	35.3
		点字プレート等教室表示	4	20	21	1	297	6.9
		聴覚障害者用屋内信号装置	0	5	4	0	333	1.4
		障害者用トイレ	48	141	98	0	58	54.3
		自習室、独習室	12	51	40	1	240	18.1
	支援機器	磁気誘導ループ	0	0	0	0	343	0.0
		点字プリンタ	0	11	5	1	324	3.2
		立体コピー機	0	2	0	0	340	0.6
		拡大読書機	0	8	3	0	331	2.3
		点字携帯端末	0	1	0	0	341	0.3
		筆談器等	1	8	5	0	328	2.6
	車椅子、簡易ベッド等	38	167	76	0	63	58.9	
その他	1	4	3	0	1	1.4		
高等専門学校	屋外	道路の舗装、段差の解消等	13	18	22	0	4	54.4
		手すり、スロープ、階段昇降機等	7	28	21	0	1	61.4
		点字ブロック、標識シール等	0	5	6	0	46	8.8
		専用駐車場	8	27	10	1	12	61.4
	屋内	自動扉等出入り口の整備	7	24	21	0	5	54.4
		エレベーター	11	22	19	1	4	57.9
		手すり、スロープ、階段昇降機等	5	28	20	0	4	57.9
		車椅子移動等に必要なスペース確保	7	24	18	0	8	54.4
		点字プレート等教室表示	0	0	0	0	57	0.0
		聴覚障害者用屋内信号装置	0	0	0	0	57	0.0
		障害者用トイレ	9	28	18	0	2	64.9
		自習室、独習室	3	11	7	1	34	24.6
	支援機器	磁気誘導ループ	0	0	0	0	56	0.0
		点字プリンタ	0	0	0	0	56	0.0
		立体コピー機	0	1	0	0	55	1.8
		拡大読書機	0	0	0	0	56	0.0
		点字携帯端末	0	0	0	0	56	0.0
		筆談器等	0	1	2	0	53	1.8
	車椅子、簡易ベッド等	2	36	9	0	9	66.7	
その他	0	1	0	0	0	1.8		

※整備率：（「学校全体に整備」＋「現在必要な箇所に整備」）÷全学校数（大学780校、短期大学348校、高等専門学校57校）×100（%）

※複数回答あり ※未回答校あり

(4) 障害のある入学者数等（障害種別・学校種別）

< 概要 >

○平成26年度入学者選抜における障害のある入学者についてみると、大学、短期大学においては「病弱・虚弱」が最も多く、次いで「肢体不自由」となっている。高等専門学校においては「発達障害」が最も多く入学者の60%以上を占める。

表43 障害のある相談者・志願者・受験者・合格者・入学者数 [障害種別・学校種別]

区 分		相談者 (人)	志願者 (人)	受験者 (人)	特別措置 (人)	合格者 (人)	特別措置 (人)	入学者 (人)	特別措置 (人)	
大学	視覚障害	盲	51	46	46	34	27	18	24	15
		弱視	174	195	222	129	150	69	139	62
		小計	225	241	268	163	177	87	163	77
	聴覚・言語障害	聾	193	279	300	273	170	153	157	140
		難聴	617	648	681	557	315	202	235	124
		言語障害のみ	9	13	14	0	14	0	13	0
		小計	819	940	995	830	499	355	405	264
	肢体不自由	上肢機能障害	66	96	116	57	73	16	67	12
		下肢機能障害	249	298	333	205	202	79	180	56
		上下肢機能障害	264	301	310	212	179	93	159	77
		他の機能障害	129	138	152	98	95	51	76	37
		小計	708	833	911	572	549	239	482	182
	病弱・虚弱		457	755	952	405	637	109	565	48
		重複	56	65	73	42	43	12	41	11
発達障害	LD	37	32	35	23	23	11	14	2	
	ADHD	31	54	68	24	55	11	53	9	
	高機能自閉症等	162	289	409	107	350	52	327	37	
	重複	30	48	59	14	53	8	49	5	
小計	260	423	571	168	481	82	443	53		
その他		812	980	1,066	654	571	209	465	119	
小計	3,337	4,237	4,836	2,834	2,957	1,093	2,564	754		
短期大学	視覚障害	盲	1	1	1	1	1	1	1	1
		弱視	2	2	2	2	1	1	1	1
		小計	3	3	3	3	2	2	2	2
	聴覚・言語障害	聾	5	4	4	2	4	2	4	2
		難聴	12	19	24	11	21	8	19	6
		言語障害のみ	1	1	1	0	1	0	0	0
		小計	18	24	29	13	26	10	23	8
	肢体不自由	上肢機能障害	3	9	8	1	8	1	8	1
		下肢機能障害	16	29	31	11	27	8	26	8
		上下肢機能障害	9	12	16	7	16	7	15	6
		他の機能障害	3	6	9	3	9	3	9	3
		小計	31	56	64	22	60	19	58	18
	病弱・虚弱	14	56	79	9	71	3	71	3	
	重複	0	1	1	0	1	0	1	0	
発達障害	LD	0	3	4	0	4	0	4	0	
	ADHD	2	5	7	0	7	0	7	0	
	高機能自閉症等	8	21	31	1	30	0	30	0	
	重複	1	5	6	0	6	0	6	0	
小計	11	34	48	1	47	0	47	0		
その他	19	48	58	11	49	5	47	3		
小計	96	222	282	59	256	39	249	34		
高等専門学校	視覚障害	盲	0	0	0	0	0	0	0	0
		弱視	4	6	7	5	4	2	4	2
		小計	4	6	7	5	4	2	4	2
	聴覚・言語障害	聾	0	1	1	0	1	0	1	0
		難聴	7	11	11	7	7	3	6	2
		言語障害のみ	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	7	12	12	7	8	3	7	2
	肢体不自由	上肢機能障害	0	1	2	0	2	0	2	0
		下肢機能障害	1	2	2	1	2	1	2	1
		上下肢機能障害	1	1	1	1	0	0	0	0
		他の機能障害	1	1	1	0	1	0	1	0
		小計	3	5	6	2	5	1	5	1
	病弱・虚弱	1	9	16	0	16	0	16	0	
	重複	0	0	0	0	0	0	0	0	
発達障害	LD	0	0	0	0	0	0	0	0	
	ADHD	0	4	12	0	12	0	12	0	
	高機能自閉症等	6	29	62	0	62	0	62	0	
	重複	1	4	10	0	10	0	10	0	
小計	7	37	84	0	84	0	84	0		
その他	0	12	16	0	16	0	16	0		
小計	22	81	141	14	133	6	132	5		
計	3,455	4,540	5,259	2,907	3,346	1,138	2,945	793		

(5) 特別措置を行なった受験者数 (障害種別・学校種別)

< 概要 >

○平成26年度入学者選抜における受験時の特別措置については次のとおり。

- ・A O入試、推薦入試、障害者特別入試の「特別入試」を受験した障害学生は585人で、前年度(596人)より11人の減。「特別入試以外の入試」を受験した障害学生は2,180人で、前年度(2,018人)より162人の増。

表44 特別措置を行なった受験者数 [障害種別・学校種別]

区分		学部・学科(通学)					試験以外 特別の入試 (人)	小計 (人)	(学学 (通科部) (人)	(大 (通学院) (人)	(大 (通学院) (人)	専 攻 科 (人)	計 (人)
		特別入試				小計 (人)							
		試A O入 (人)	試推 薦入 (人)	試特 障 害 入 者 (人)	小計 (人)								
大学	視覚 障害	盲	3 (11)	7 (9)	1 (0)	11 (20)	15 (5)	26 (25)	0 (1)	7 (5)	0 (1)	1 (1)	34 (33)
		弱視	13 (12)	35 (35)	1 (1)	49 (48)	61 (128)	110 (176)	1 (1)	15 (9)	3 (2)	0 (0)	129 (188)
		小計	16 (23)	42 (44)	2 (1)	60 (68)	76 (133)	136 (201)	1 (2)	22 (14)	3 (3)	1 (1)	163 (221)
	聴覚・ 言語障 害	聾	18 (30)	89 (98)	9 (7)	116 (135)	109 (121)	225 (256)	5 (0)	21 (15)	1 (0)	6 (3)	258 (274)
		難聴	33 (18)	93 (79)	2 (8)	128 (105)	431 (416)	559 (521)	2 (2)	6 (13)	2 (0)	1 (2)	570 (538)
		言語障害のみ	0 (0)	0 (2)	0 (0)	0 (2)	0 (3)	0 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (5)
	小計	51 (48)	182 (179)	11 (15)	244 (242)	540 (540)	784 (782)	7 (2)	27 (28)	3 (0)	7 (5)	828 (817)	
	肢体 不自由	上肢機能障害	5 (1)	9 (3)	0 (0)	14 (4)	38 (31)	52 (35)	1 (0)	4 (4)	0 (0)	0 (0)	57 (39)
		下肢機能障害	11 (22)	31 (31)	1 (0)	43 (53)	149 (162)	192 (215)	2 (0)	8 (7)	3 (1)	0 (0)	205 (223)
		上下肢機能障害	27 (20)	31 (37)	1 (2)	59 (59)	135 (164)	194 (223)	2 (1)	15 (12)	1 (0)	0 (0)	212 (236)
		他の機能障害	7 (9)	22 (17)	2 (0)	31 (26)	61 (44)	92 (70)	0 (0)	6 (4)	0 (0)	0 (0)	98 (74)
	小計	50 (52)	93 (88)	4 (2)	147 (142)	383 (401)	530 (543)	5 (1)	33 (27)	4 (1)	0 (0)	572 (572)	
	病弱・虚弱	4 (9)	18 (18)	0 (1)	22 (28)	381 (251)	403 (279)	0 (0)	2 (10)	0 (0)	0 (1)	405 (290)	
	重複	6 (6)	6 (13)	1 (1)	13 (20)	29 (27)	42 (47)	0 (1)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	42 (49)	
	発達 障害	LD	1 (0)	3 (0)	0 (0)	4 (0)	18 (8)	22 (8)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (8)
		ADHD	0 (0)	3 (4)	0 (0)	3 (4)	20 (8)	23 (12)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (12)
		高機能自閉症等	6 (1)	11 (12)	2 (0)	19 (13)	83 (75)	102 (88)	3 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	107 (88)
		重複	0 (1)	1 (2)	0 (0)	1 (3)	12 (9)	13 (12)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	14 (13)
	小計	7 (2)	18 (18)	2 (0)	27 (20)	133 (100)	160 (120)	3 (0)	4 (1)	1 (0)	0 (0)	168 (121)	
	その他	4 (3)	37 (39)	0 (3)	41 (45)	597 (539)	638 (584)	9 (17)	5 (12)	1 (0)	0 (0)	653 (613)	
小計	138 (143)	396 (399)	20 (23)	554 (565)	2,139 (1,991)	2,693 (2,556)	25 (23)	93 (93)	12 (4)	8 (7)	2,831 (2,683)		
短期 大学	視覚 障害	盲	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	—	—	0 (0)	1 (0)
		弱視	0 (0)	2 (1)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	2 (1)	0 (0)	—	—	0 (0)	2 (1)
		小計	0 (0)	3 (1)	0 (0)	3 (1)	0 (0)	3 (1)	0 (0)	—	—	0 (0)	3 (1)
	聴覚・ 言語障 害	聾	1 (1)	1 (1)	0 (0)	2 (2)	0 (1)	2 (3)	0 (0)	—	—	0 (0)	2 (3)
		難聴	1 (1)	2 (6)	0 (0)	3 (7)	8 (5)	11 (12)	0 (0)	—	—	0 (0)	11 (12)
		言語障害のみ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	0 (0)	0 (0)
	小計	2 (2)	3 (7)	0 (0)	5 (9)	8 (6)	13 (15)	0 (0)	—	—	0 (0)	13 (15)	
	肢体 不自由	上肢機能障害	1 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	—	—	0 (0)	1 (0)
		下肢機能障害	2 (1)	6 (4)	0 (0)	8 (5)	3 (1)	11 (6)	0 (0)	—	—	0 (0)	11 (6)
		上下肢機能障害	2 (1)	2 (3)	0 (0)	4 (4)	3 (1)	7 (5)	0 (0)	—	—	0 (0)	7 (5)
		他の機能障害	1 (1)	1 (1)	0 (0)	2 (2)	1 (0)	3 (2)	0 (0)	—	—	0 (0)	3 (2)
	小計	6 (3)	9 (8)	0 (0)	15 (11)	7 (2)	22 (13)	0 (0)	—	—	0 (0)	22 (13)	
	病弱・虚弱	2 (0)	1 (3)	0 (0)	3 (3)	6 (3)	9 (6)	0 (0)	—	—	0 (0)	9 (6)	
	重複	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (2)	0 (0)	—	—	0 (0)	0 (2)	
	発達 障害	LD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	0 (0)	0 (0)
		ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	0 (0)	0 (0)
		高機能自閉症等	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	1 (2)	0 (0)	—	—	0 (0)	1 (2)
		重複	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	0 (0)	0 (0)
	小計	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	1 (2)	0 (0)	—	—	0 (0)	1 (2)	
	その他	0 (0)	2 (2)	0 (0)	2 (2)	8 (5)	10 (7)	1 (0)	—	—	0 (0)	11 (7)	
小計	10 (7)	18 (21)	0 (0)	28 (28)	30 (18)	58 (46)	1 (0)	—	—	0 (0)	59 (46)		
高等 専門 学校	視覚 障害	盲	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	0 (0)	0 (0)
		弱視	0 (0)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	3 (2)	5 (2)	—	—	—	0 (0)	5 (2)
		小計	0 (0)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	3 (2)	5 (2)	—	—	—	0 (0)	5 (2)
	聴覚・ 言語障 害	聾	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	0 (0)	0 (0)
		難聴	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	6 (3)	7 (3)	—	—	—	0 (0)	7 (3)
		言語障害のみ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	—	—	—	0 (0)	0 (1)
	小計	0 (0)	1 (0)	0 (0)	1 (0)	6 (4)	7 (4)	—	—	—	0 (0)	7 (4)	
	肢体 不自由	上肢機能障害	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	0 (0)	0 (0)
		下肢機能障害	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	1 (1)	—	—	—	0 (0)	1 (1)
		上下肢機能障害	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	1 (2)	—	—	—	0 (0)	1 (2)
		他の機能障害	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	0 (0)	0 (0)
	小計	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	2 (2)	2 (3)	—	—	—	0 (0)	2 (3)	
	病弱・虚弱	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (1)	0 (2)	—	—	—	0 (0)	0 (2)	
	重複	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	0 (0)	0 (0)	
	発達 障害	LD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	0 (0)	0 (0)
		ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	0 (0)	0 (0)
		高機能自閉症等	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	0 (1)	0 (1)
		重複	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	0 (0)	0 (0)
	小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	—	—	—	0 (1)	0 (1)	
	その他	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	—	—	—	0 (0)	0 (1)	
小計	0 (0)	3 (3)	0 (0)	3 (3)	11 (9)	14 (12)	—	—	—	0 (1)	14 (13)		
計		148 (150)	417 (423)	20 (23)	585 (596)	2,180 (2,018)	2,765 (2,614)	26 (23)	93 (93)	12 (4)	8 (8)	2,904 (2,742)	

(6) 入学者選抜において実施した特別措置の内容（障害種別）

< 概要 >

○平成26年度入学者選抜において実施した特別措置の内容については次のとおり。

- ・実施校数が多いのは「その他」を除けば「別室を設定」が最も多く（455校）、次いで「トイレに近接する試験室に指定」（247校）、「試験場への車での入構許可」（222校）。
- ・障害種別では「肢体不自由」についての実施が最も多い（316校）。

表45 入学者選抜において実施した特別措置の内容〔障害種別〕

区分	点字問題を点字で解答	拡大文字問題の準備	拡大解答用紙の準備	音声で出題し音声で解答	マークシートに替えて文字で解答	チェック解答	試験時間の延長	照明器具の準備	特製機の使用	拡大鏡等の持参使用	補聴器の持参使用	車椅子等の持参使用	松葉杖の持参使用	パソコン等の持参使用	手話通訳者の付与	文書による伝達	窓側の明るい席の指定	トイレに近接する試験室に指定	別室を設定	試験室を一階に設定	介助者の付与	試験場への車での入構許可	その他	特別措置を実施した学校数	
	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	(校)	
視覚障害	盲	19	1	0	0	2	0	18	1	6	2	0	0	0	5	0	3	0	1	18	0	4	2	12	24
	弱視	3	49	34	1	4	4	41	8	7	60	0	0	0	1	1	0	5	3	37	1	3	2	31	85
	小計	22	50	34	1	6	4	59	9	13	62	0	0	0	6	1	3	5	4	55	1	7	4	43	109
聴覚・言語障害	聾	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	35	1	0	1	19	50	1	0	6	2	1	2	26	59
	難聴	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	143	2	2	0	9	111	5	4	35	1	2	4	110	188
	言語障害のみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	1	0	0	0	1	3	0	1	2	178	3	2	1	28	161	6	4	41	3	3	6	136	247
肢体不自由	上肢機能障害	0	0	3	0	1	4	9	0	4	1	0	5	0	3	0	1	0	1	12	2	4	6	11	27
	下肢機能障害	0	0	1	0	0	4	6	0	20	0	1	80	41	0	0	0	0	51	24	40	7	62	53	123
	上下肢機能障害	0	3	17	1	1	22	49	1	34	0	2	76	19	6	0	1	0	44	65	29	33	67	45	112
	他の機能障害	0	0	7	1	1	5	13	0	13	0	0	30	8	3	0	2	0	15	22	15	13	26	21	54
	小計	0	3	28	2	3	35	77	1	71	1	3	191	68	12	0	4	0	111	123	86	57	161	130	316
病弱・虚弱	0	1	1	0	0	0	4	0	2	0	0	5	4	0	0	0	0	0	46	48	9	3	23	74	102
重複	4	3	3	1	1	4	9	0	4	0	4	6	4	2	1	2	1	10	12	3	3	11	12	24	
発達障害（診断書有）	LD	0	3	5	0	0	0	5	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	0	0	2	11
	ADHD	0	3	3	0	0	1	6	0	0	0	0	0	1	1	0	4	0	1	13	1	0	0	6	20
	高機能自閉症等	0	1	1	0	0	2	9	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	10	47	1	2	4	27	61
	重複	0	1	1	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	1	8	0	0	0	7	13
	小計	0	8	10	0	0	4	24	0	0	1	0	0	1	1	0	32	0	12	76	2	2	4	42	105
その他	0	0	1	0	0	1	4	0	2	1	0	5	4	1	1	2	2	60	100	4	3	13	103	157	
計	26	66	77	4	10	49	180	10	93	67	185	210	83	23	31	204	14	247	455	108	78	222	540	1,060	

10. 障害学生の卒業後の進路

進路状況（学校種別・障害種別）

< 概要 >

○通学制の最高年次(※)に在籍していた障害学生は(平成25年5月1日現在)2,885人で前年度(2,480人)より405人の増。平成25年度卒業生は2,122人で前年度(1,881人)より241人の増。

○卒業生の進路状況は、進学が270人で前年度(247人)より23人の増、就職が1,061人で前年度(919人)より142人の増で、進学者のうち就職している者21人(前年度28人)を加えた全就職者数は1,082人で前年度(947人)より135人の増。

※最高年次とは「大学:4年次及び6年次、短期大学:2年次(3年制の場合は3年次)、高等専門学校:5年次」をいう。

表46 進路状況 [学校種別・障害種別]

区分		最 高 年 次 障 害 学 生 数 (人)	平 均 年 次 障 害 学 生 数 (人)	平成25年度に卒業した障害学生の進路状況 (平成26年5月1日まで)													計 (人)	
				進学							就職者 (左記を除く) (人)	臨床 研修医 (予定者を含む) (人)	専 修 学 校 ・ 外 国 の 学 校 ・ 教 育 訓 練 機 関 等 (人)	社 会 福 祉 施 設 ・ 医 療 機 関 入 所 者 (人)	一 時 的 な 職 に 就 いた 者 (人)	左 記 以 外 の 者 (人)		死 亡 ・ 不 詳 の 者 (人)
				大 学 院 研 究 科 (人)	大 学 学 部 (人)	短 期 大 学 本 科 (人)	専 攻 科 (人)	別 科 (人)	う ち 就 職 し て い る 者 (人)									
大学	視覚障害	22	20	5	1	0	0	0	0	0	6	0	2	0	1	5	0	20
	弱視	110	91	11	0	0	0	1	0	55	0	6	0	5	13	0	91	
	聴覚・ 言語障害	聾	124	109	7	1	0	0	0	0	80	0	2	1	4	13	1	109
		難聴	186	156	11	8	0	0	0	6	98	1	5	2	6	18	7	156
	言語障害のみ	12	7	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	1	2	0	7	
	肢体 不自由	上肢機能障害	73	57	6	0	0	0	0	0	41	0	0	0	2	8	0	57
		下肢機能障害	162	137	16	4	0	0	0	3	74	2	5	2	5	22	7	137
		上下肢機能障害	146	117	13	2	0	0	0	1	64	0	3	1	2	30	2	117
		他の機能障害	74	57	6	0	0	0	0	0	29	0	2	1	0	16	3	57
	病弱・虚弱 重複		492	386	38	6	0	1	0	3	235	0	5	3	8	63	27	386
			48	34	1	1	0	0	1	1	14	0	5	1	1	8	2	34
	発達障害 (診断書有)	LD	21	14	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	5	2	14
		ADHD	59	38	2	0	0	0	0	0	15	2	3	0	3	9	4	38
		高機能自閉症等	342	228	21	9	1	0	0	5	62	1	16	6	11	83	18	228
重複		37	27	1	0	0	0	0	0	9	0	3	0	2	11	1	27	
その他	703	400	29	6	0	1	1	0	155	5	12	2	29	99	61	400		
小計	2,611 (2,197)	1,878 (1,633)	170 (125)	38 (71)	1 (0)	2 (6)	3 (3)	19 (27)	944 (795)	11 (6)	69 (37)	19 (11)	81 (99)	405 (351)	135 (129)	1,878 (1,633)		
短期大学	視覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	弱視	5	5	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3	1	5	
	聴覚・ 言語障害	聾	5	5	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	1	0	5
		難聴	17	16	0	2	3	1	0	1	8	0	0	0	1	1	0	16
	言語障害のみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	肢体 不自由	上肢機能障害	5	5	0	1	1	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	5
		下肢機能障害	15	12	0	1	1	0	0	1	6	0	0	0	0	4	0	12
		上下肢機能障害	15	14	0	0	0	0	0	0	5	0	1	1	0	7	0	14
		他の機能障害	7	7	0	2	0	0	0	0	4	0	0	0	0	1	0	7
	病弱・虚弱 重複		67	61	0	4	0	1	1	0	45	0	1	0	3	6	0	61
			5	5	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	1	0	5
	発達障害 (診断書有)	LD	3	3	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3
		ADHD	3	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		高機能自閉症等	15	14	0	2	0	0	0	0	7	0	1	0	0	4	0	14
重複		5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	
その他	50	42	0	3	7	0	1	0	13	0	0	0	4	12	2	42		
小計	217 (230)	194 (198)	0 (0)	16 (15)	12 (5)	2 (2)	2 (1)	2 (1)	100 (100)	0 (0)	4 (7)	1 (1)	9 (15)	45 (46)	3 (6)	194 (198)		
高等専門学校	視覚障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	弱視	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	聴覚・ 言語障害	聾	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		難聴	5	5	0	3	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5
	言語障害のみ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	肢体 不自由	上肢機能障害	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		下肢機能障害	3	3	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	3
		上下肢機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		他の機能障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	病弱・虚弱 重複		7	7	0	2	0	2	0	0	2	0	0	0	0	1	0	7
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発達障害 (診断書有)	LD	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ADHD	8	6	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2	0	6
		高機能自閉症等	23	20	0	4	0	8	1	0	3	0	1	0	0	3	0	20
重複		2	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
その他	6	5	0	1	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	5		
小計	57 (53)	50 (50)	0 (1)	11 (12)	0 (0)	11 (4)	2 (2)	0 (0)	17 (24)	0 (0)	1 (2)	0 (0)	1 (0)	7 (5)	0 (0)	50 (50)		
計	2,885 (2,480)	2,122 (1,881)	170 (126)	65 (98)	13 (5)	15 (12)	7 (6)	21 (28)	1,061 (919)	11 (6)	74 (46)	20 (12)	91 (114)	457 (402)	138 (135)	2,122 (1,881)		

11. 発達障害学生支援状況（一部再掲）

発達障害学生の支援状況に関しては、診断書のある発達障害学生に加え、診断書はないものの発達障害があることが推察され教育上の配慮を行なっている者（特別な支援を行っていない者は除く）についても調査した。

(1) 発達障害学生数及び支援発達障害学生数（学校種別）

< 概要 >

○発達障害（診断書有）学生は2,722人で前年度（2,393人）より329人の増、このうち支援障害学生は1,856人で前年度（1,597人）より259人の増。

○発達障害（診断書無・配慮有）の支援障害学生は3,569人で前年度（3,198人）より371人の増で、発達障害（診断書有）の支援障害学生と合わせると5,425人で前年度（4,795人）より630人の増。

表47 発達障害学生数及び支援発達障害学生数〔学校種別〕

区分		大学		短期大学		高等専門学校		計			
		障害学生	支援障害学生	障害学生	支援障害学生	障害学生	支援障害学生	障害学生	構成比	支援障害学生	構成比
		(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(%)	(人)	(%)
発達障害 (診断書有) 再掲	LD	96 (120)	62 (70)	9 (8)	5 (5)	9 (11)	5 (6)	114 (139)	4.2 (5.8)	72 (81)	3.9 (5.1)
	ADHD	278 (236)	179 (144)	14 (12)	6 (5)	71 (50)	33 (25)	363 (298)	13.3 (12.5)	218 (174)	11.7 (10.9)
	高機能 自閉症等	1,674 (1,541)	1,219 (1,096)	61 (40)	38 (21)	221 (192)	105 (92)	1,956 (1,773)	71.9 (74.1)	1,362 (1,209)	73.4 (75.7)
	重複	234 (145)	167 (109)	13 (4)	8 (4)	42 (34)	29 (20)	289 (183)	10.6 (7.6)	204 (133)	11.0 (8.3)
	小計	2,282 (2,042)	1,627 (1,419)	97 (64)	57 (35)	343 (287)	172 (143)	2,722 (2,393)	100.0 (100.0)	1,856 (1,597)	100.0 (100.0)
発達障害 (診断書無 ・配慮有)	LD	—	113 (147)	—	29 (34)	—	6 (22)	—	—	148 (203)	4.1 (6.3)
	ADHD	—	359 (301)	—	17 (29)	—	28 (33)	—	—	404 (363)	11.3 (11.4)
	高機能 自閉症等	—	1,759 (1,657)	—	35 (44)	—	99 (90)	—	—	1,893 (1,791)	53.0 (56.0)
	区分不明	—	943 (701)	—	115 (95)	—	66 (45)	—	—	1,124 (841)	31.5 (26.3)
	小計	—	3,174 (2,806)	—	196 (202)	—	199 (190)	—	—	3,569 (3,198)	100.0 (100.0)
計	2,282 (2,042)	4,801 (4,225)	97 (64)	253 (237)	343 (287)	371 (333)	2,722 (2,393)	100.0 (100.0)	5,425 (4,795)	100.0 (100.0)	

(2) 発達障害学生数及び支援発達障害学生数（学科（専攻）別）

< 概要 >

○支援発達障害学生数（診断書有＋診断書無・配慮有）を学科（専攻）別に見ると、構成比が10%を超えているのは次のとおり。

- ・大学では、多い順に、「社会科学」1,132人（構成比23.6%）、「人文科学」1,018人（同21.2%）、「工学」1,014人（同21.1%）。
- ・短期大学では、多い順に、「その他」52人（構成比20.6%）、「家政」46人（同18.2%）、「人文」45人（同17.8%）、「教育」43人（同17.0%）。
- ・高等専門学校では、構成比97.6%を占めているのが「工業」362人。

表48 発達障害学生数及び支援発達障害学生数[学科（専攻）別]

区 分	発達障害（診断書有） 再掲										発達障害（診断書無・配慮有）学生数					計 (②+③) (人)	構成比 (%)	
	障害学生数					支援障害学生数					L D	A D H D	自 高 閉 機 症 能 等	区 分 不 明	小計 ③ (人)			
	L D	A D H D	自 高 閉 機 症 能 等	重 複	小計 ① (人)	L D	A D H D	自 高 閉 機 症 能 等	重 複	小計 ② (人)								
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)			
大学	人文科学	25	65	418	71	579	17	46	316	50	429	29	57	341	162	589	1,018	21.2
	社会科学	11	53	411	61	536	7	30	286	43	366	19	77	444	226	766	1,132	23.6
	理学	1	10	120	14	145	0	10	96	11	117	11	26	149	52	238	355	7.4
	工学	18	50	348	26	442	11	30	262	19	322	27	62	425	178	692	1,014	21.1
	農学	1	11	68	3	83	0	7	47	2	56	3	15	85	46	149	205	4.3
	保健 (医・歯学)	0	7	14	5	26	0	3	9	2	14	3	5	26	10	44	58	1.2
	保健(医・ 歯学を除く)	2	7	46	5	60	0	3	25	4	32	3	22	59	41	125	157	3.3
	商船	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	2	8	8	0.2
	家政	1	2	24	4	31	1	2	13	2	18	2	4	20	17	43	61	1.3
	教育	1	9	46	7	63	0	9	34	5	48	7	19	54	36	116	164	3.4
	芸術	9	31	75	8	123	6	17	48	6	77	7	50	84	127	268	345	7.2
	その他	27	33	104	30	194	20	22	83	23	148	2	20	68	46	136	284	5.9
	小計	96	278	1,674	234	2,282	62	179	1,219	167	1,627	113	359	1,759	943	3,174	4,801	100.0
短期大学	人文	0	1	10	2	13	0	0	6	2	8	2	1	6	28	37	45	17.8
	社会	0	3	7	2	12	0	0	1	0	1	2	2	4	11	19	20	7.9
	教養	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	工業	0	1	2	2	5	0	1	2	2	5	0	1	2	1	4	9	3.6
	農業	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0.4
	保健	1	1	3	0	5	1	0	1	0	2	1	0	1	4	6	8	3.2
	家政	3	2	11	2	18	1	2	8	2	13	3	1	9	20	33	46	18.2
	教育	0	3	6	1	10	0	1	4	0	5	10	6	7	15	38	43	17.0
	芸術	0	1	8	4	13	0	1	6	2	9	0	1	1	18	20	29	11.5
	その他	4	2	13	0	19	3	1	10	0	14	11	5	5	17	38	52	20.6
	小計	9	14	61	13	97	5	6	38	8	57	29	17	35	115	196	253	100.0
高等専門学校	社会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	2	6	6	6	1.6
	工業	8	68	220	42	338	5	31	104	29	169	6	27	96	64	193	362	97.6
	商船	1	3	1	0	5	0	2	1	0	3	0	0	0	0	0	3	0.8
	芸術	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	小計	9	71	221	42	343	5	33	105	29	172	6	28	99	66	199	371	100.0
計	114	363	1,956	289	2,722	72	218	1,362	204	1,856	148	404	1,893	1,124	3,569	5,425		

(3) 発達障害学生在籍学校数及び支援発達障害学生在籍学校数（学校種別）

< 概要 >

- 「発達障害（診断書有）学生又は発達障害（診断書無・配慮有）学生が1人以上在籍する学校」は625校で前年度（591校）より34校の増で、全学校（1,185校）の52.7%であり前年度（49.7%）より3.0ポイントの増。
- 「支援発達障害（診断書有）学生又は発達障害（診断書無・配慮有）学生が1人以上在籍する学校」は560校で前年度（526校）より34校の増で、全学校の47.3%であり前年度（44.2%）より3.1ポイントの増。

表49 発達障害学生在籍学校数及び支援発達障害学生在籍学校数[学校種別]

区 分		大学 (校)	短期大学 (校)	高等専門学校 (校)	計 (校)	
発達障害（診断書有） 再掲	障害学生	LD	59 (77)	6 (7)	8 (8)	73 (92)
		ADHD	149 (131)	12 (12)	27 (25)	188 (168)
		高機能自閉症等	345 (316)	45 (33)	42 (42)	432 (391)
		重複	119 (85)	11 (3)	21 (18)	151 (106)
		発達障害(診断書有)学生が1人以上在籍する学校数	393 (366)	57 (45)	45 (46)	495 (457)
	支援障害学生	LD	38 (44)	3 (4)	5 (4)	46 (52)
		ADHD	97 (84)	6 (5)	18 (15)	121 (104)
		高機能自閉症等	283 (253)	28 (18)	31 (32)	342 (303)
		重複	94 (65)	7 (3)	16 (11)	117 (79)
		支援発達障害(診断書有)学生が1人以上在籍する学校数	326 (296)	35 (26)	36 (37)	397 (359)
発達障害（診断書無・配慮有）	支援障害学生	LD	63 (62)	11 (12)	4 (5)	78 (79)
		ADHD	127 (113)	11 (17)	9 (11)	147 (141)
		高機能自閉症等	251 (233)	25 (24)	22 (23)	298 (280)
		区分不明	183 (170)	36 (34)	12 (10)	231 (214)
		発達障害(診断書無・配慮有)学生が1人以上在籍する学校数	348 (315)	60 (60)	29 (28)	437 (403)
発達障害(診断書有)学生又は発達障害(診断書無・配慮有)学生が1人以上在籍する学校数		478 (449)	96 (91)	51 (51)	625 (591)	
回答校数に対する比率 (%)		61.3 (57.6)	27.6 (25.8)	89.5 (89.5)	52.7 (49.7)	
支援発達障害(診断書有)学生又は発達障害(診断書無・配慮有)学生が1人以上在籍する学校数		438 (405)	77 (76)	45 (45)	560 (526)	
回答校数に対する比率 (%)		56.2 (51.9)	22.1 (21.5)	78.9 (78.9)	47.3 (44.2)	
回答学校数		780 (780)	348 (353)	57 (57)	1,185 (1,190)	

(4) 発達障害のある学生への支援（支援内容）

< 概要 >

○「支援発達障害（診断書有）学生又は発達障害（診断書無・配慮有）学生が1人以上在籍する学校」

560校で行なわれている支援内容は次のとおり。

・授業支援では、最も多いのが「注意事項等文書伝達」108校（実施率19.3%）、次いで「休憩室の確保」89校（同15.9%）、「実技・実習配慮」82校（同14.6%）、「教室内座席配慮」76校（同13.6%）の順。

・授業以外の支援では、最も多いのが「保護者との連携」437校（同78.0%）、次いで「学習指導（履修方法、学習方法等）」400校（実施率71.4%）、「専門家（臨床心理士等）による心理療法としてのカウンセリング」371校（同66.3%）、「社会的スキル指導（対人関係、自己管理等）」335校（同59.8%）、「進路・就職指導」292校（同52.1%）の順。

表50 支援発達障害学生支援内容〔授業支援及び授業以外の支援〕

区分	大学		短期大学		高等専門学校		実施校数 (校)	実施率 (%)	
	実施校数 (校)	実施率 (%)	実施校数 (校)	実施率 (%)	実施校数 (校)	実施率 (%)			
授業支援 (再掲)	注意事項等文書伝達	95 (72)	37.3 (17.8)	6 (2)	35.3 (2.6)	7 (8)	25.0 (17.8)	108 (82)	19.3 (15.6)
	休憩室の確保	79 (60)	31.0 (14.8)	3 (3)	17.6 (3.9)	7 (9)	25.0 (20.0)	89 (72)	15.9 (13.7)
	実技・実習配慮	69 (68)	27.1 (16.8)	3 (4)	17.6 (5.3)	10 (9)	35.7 (20.0)	82 (81)	14.6 (15.4)
	教室内座席配慮	62 (47)	24.3 (11.6)	3 (4)	17.6 (5.3)	11 (14)	39.3 (31.1)	76 (65)	13.6 (12.4)
	試験時間延長・別室受験	54 (44)	21.2 (10.9)	1 (0)	5.9 (0.0)	0 (3)	0.0 (6.7)	55 (47)	9.8 (8.9)
	講義内容録音許可	54 (45)	21.2 (11.1)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	54 (45)	9.6 (8.6)
	チューター又はティーチング・アシストの活用	40 (39)	15.7 (9.6)	2 (2)	11.8 (2.6)	4 (4)	14.3 (8.9)	46 (45)	8.2 (8.6)
	解答方法配慮	18 (27)	7.1 (6.7)	0 (1)	0.0 (1.3)	2 (1)	7.1 (2.2)	20 (29)	3.6 (5.5)
	使用教室配慮	18 (19)	7.1 (4.7)	1 (0)	5.9 (0.0)	1 (3)	3.6 (6.7)	20 (22)	3.6 (4.2)
	パソコンの持込使用許可	17 (16)	6.7 (4.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	1 (1)	3.6 (2.2)	18 (17)	3.2 (3.2)
授業以外の支援	保護者との連携	346 (323)	79.0 (79.8)	53 (52)	68.8 (68.4)	38 (38)	84.4 (84.4)	437 (413)	78.0 (78.5)
	学習指導（履修方法、学習方法等）(◎)	318 (289)	72.6 (71.4)	51 (53)	66.2 (69.7)	31 (25)	68.9 (55.6)	400 (367)	71.4 (69.8)
	専門家（臨床心理士等）による心理療法としてのカウンセリング(◎を含まない)	303 (279)	69.2 (68.9)	35 (43)	45.5 (56.6)	33 (33)	73.3 (73.3)	371 (355)	66.3 (67.5)
	社会的スキル指導（対人関係、自己管理等）(◎)	265 (240)	60.5 (59.3)	40 (45)	51.9 (59.2)	30 (23)	66.7 (51.1)	335 (308)	59.8 (58.6)
	進路・就職指導(◎)	233 (227)	53.2 (56.0)	41 (39)	53.2 (51.3)	18 (13)	40.0 (28.9)	292 (279)	52.1 (53.0)
	発達障害支援センターとの連携	133 (117)	30.4 (28.9)	10 (9)	13.0 (11.8)	16 (16)	35.6 (35.6)	159 (142)	28.4 (27.0)
	生活指導（食事、洗濯等）(◎)	103 (109)	23.5 (26.9)	9 (15)	11.7 (19.7)	12 (12)	26.7 (26.7)	124 (136)	22.1 (25.9)
	出身校との連携	90 (76)	20.5 (18.8)	16 (14)	20.8 (18.4)	13 (15)	28.9 (33.3)	119 (105)	21.3 (20.0)
特別支援学校との連携	14 (11)	3.2 (2.7)	0 (2)	0.0 (2.6)	1 (4)	2.2 (8.9)	15 (17)	2.7 (3.2)	

(※) 実施率：各支援実施校数÷支援発達障害（診断書有）学生又は、発達障害（診断書無・配慮有）学生が1人以上在籍する学校数（学校種別、前頁表49参照）×100（%）

(5) 発達障害を理由とする特別措置（学校種別）

< 概要 >

- 平成25年度入学者選抜において、発達障害を理由とする受験時の特別措置については次のとおり。
- ・発達障害（診断書有）学生は169人で、「（AO入試、推薦入試、障害者特別入試の）特別入試」の受験者は27人、「特別入試以外の入試」の受験者は134人。
 - ・発達障害（診断書無・配慮有）学生は22人で、「特別入試」の受験者は4人、「特別入試以外の入試」の受験者は18人。

表51 受験時に特別措置を行なった受験者数〔学校種別〕

区分	学部・学科（通学）					小計	学部・学科 （通信）	大学院 （通学）	大学院 （通信）	専攻科	計		
	特別入試				以特別 の入試								
	AO 入試	推 薦 入 試	特 障 害 者 入 試	小 計									
(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)			
発達障害（診断書有）再掲	大学	LD	1 (0)	3 (0)	0 (0)	4 (0)	18 (8)	22 (8)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	23 (8)
		ADHD	0 (0)	3 (4)	0 (0)	3 (4)	20 (8)	23 (12)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	24 (12)
		高機能自閉症等	6 (1)	11 (12)	2 (0)	19 (13)	83 (75)	102 (88)	3 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	107 (88)
		重複	0 (1)	1 (2)	0 (0)	1 (3)	12 (9)	13 (12)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	14 (13)
		小計	7 (2)	18 (18)	2 (0)	27 (20)	133 (100)	160 (120)	3 (0)	4 (1)	1 (0)	0 (0)	168 (121)
	短期大学	LD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	0 (0)	0 (0)
		ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	0 (0)	0 (0)
		高機能自閉症等	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	1 (2)	0 (0)	-	-	0 (0)	1 (2)
		重複	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	0 (0)	0 (0)
		小計	0 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	1 (1)	1 (2)	0 (0)	-	-	0 (0)	1 (2)
	高等専門学校	LD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	-	0 (0)	0 (0)
		ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	-	0 (0)	0 (0)
		高機能自閉症等	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	-	0 (1)	0 (1)
		重複	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	-	0 (0)	0 (0)
		小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	-	0 (1)	0 (2)
	計	7 (3)	18 (18)	2 (0)	27 (21)	134 (101)	161 (122)	3 (0)	4 (1)	1 (0)	0 (1)	169 (124)	
発達障害（診断書無・配慮有）	大学	LD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
		ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)
		高機能自閉症等	2 (1)	0 (2)	0 (0)	2 (3)	7 (2)	9 (5)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (6)
		区分不明	1 (1)	1 (0)	0 (2)	2 (3)	9 (0)	11 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (3)
		小計	3 (2)	1 (2)	0 (2)	4 (6)	18 (4)	22 (10)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	22 (11)
	短期大学	LD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	0 (0)	0 (0)
		ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	0 (0)	0 (0)
		高機能自閉症等	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	-	-	0 (0)	0 (1)
		区分不明	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	0 (0)	0 (0)
		小計	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	-	-	0 (0)	0 (1)
	高等専門学校	LD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	-	0 (0)	0 (0)
		ADHD	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	-	0 (0)	0 (0)
		高機能自閉症等	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	-	0 (0)	0 (0)
		区分不明	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	-	0 (0)	0 (0)
		小計	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	-	-	-	0 (0)	0 (0)
	計	3 (2)	1 (3)	0 (2)	4 (7)	18 (4)	22 (11)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	22 (12)	

(6) 発達障害学生の卒業後の進路状況（学校種別）

< 概要 >

○発達障害（診断書有）学生は次のとおり。

- ・通学制の最高年次（※）に在籍していた発達障害（診断書有）学生は、平成25年5月1日現在519人で前年度（359人）より160人の増で、平成25年度卒業生は357人で前年度（257人）より100人の増。
- ・卒業生の進路状況は、進学が55人で前年度（45人）より10人の増、就職が105人で前年度（67人）より38人の増で、進学者のうち就職している者5人（昨年度5人）を加えた全就職者数は110人で前年度（72人）より38人の増。

○発達障害（診断書無・配慮有）学生は次のとおり。

- ・通学制の最高年次（※）に在籍していた発達障害（診断書無・配慮有）学生は、平成25年5月1日現在871人で前年度（794人）より77人の増で、平成25年度卒業生は615人で前年度（549人）より66人の増。
- ・卒業生の進路状況は、進学が77人で前年度（57人）より20人の増、就職が226人で前年度（163人）より63人の増で、進学者のうち就職している者4人（昨年度4人）を加えた全就職者数は230人で前年度（167人）より63人の増。

※最高年次とは「大学：4年次及び6年次、短期大学：2年次（3年制の場合は3年次）、高等専門学校：5年次」をいう。

表52 発達障害学生進路状況【学校種別】

区分	最高年次障害学生数 （平成25年5月1日現在） （人）	平成25年度卒業の障害学生数 （平成26年3月31日まで） （人）	平成25年度卒業した障害学生の進路状況 ※平成26年5月1日まで														計 （人）	
			進学							就職者 （左記を除く） （人）	臨床研修医 （予定者を含む） （人）	専修学校・ 教育訓練 機関等 （人）	医療機関 ・ 福祉施設 （人）	一時的な職に 就いた者 （人）	左記以外の者 （人）	死亡・不詳の者 （人）		
			大学院 研究科 （人）	大学 学部 （人）	短期 大学 本科 （人）	専攻 科 （人）	別 科 （人）	うち 就職 して いる 者 （人）										
発達障害（診断書有）再掲	大学	LD	21	14	3	0	0	0	0	0	3	0	0	0	1	5	2	14
		ADHD	59	38	2	0	0	0	0	0	15	2	3	0	3	9	4	38
		高機能自閉症等 重複	342	228	21	9	1	0	0	5	62	1	16	6	11	83	18	228
		重複	37	27	1	0	0	0	0	0	9	0	3	0	2	11	1	27
		小計	459 (303)	307 (207)	27 (21)	9 (10)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (5)	89 (53)	3 (0)	22 (11)	6 (5)	17 (19)	108 (72)	25 (16)	307 (207)
	短期大学	LD	3	3	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3
		ADHD	3	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
		高機能自閉症等 重複	15	14	0	2	0	0	0	0	7	0	1	0	0	4	0	14
		重複	5	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
	小計	26 (30)	22 (26)	0 (0)	3 (3)	0 (0)	0 (1)	0 (0)	0 (0)	9 (4)	0 (0)	2 (4)	0 (0)	0 (5)	8 (6)	0 (3)	22 (26)	
	高等専門学校	LD	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		ADHD	8	6	0	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	2	0	6
		高機能自閉症等 重複	23	20	0	4	0	8	1	0	3	0	1	0	0	3	0	20
重複		2	2	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	
小計	34 (26)	28 (24)	0 (0)	5 (6)	0 (0)	9 (2)	1 (2)	0 (0)	7 (10)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (4)	0 (0)	28 (24)		
計	519 (359)	357 (257)	27 (21)	17 (19)	1 (0)	9 (3)	1 (2)	5 (5)	105 (67)	3 (0)	25 (15)	6 (5)	17 (24)	121 (82)	25 (19)	357 (257)		
発達障害（診断書無・配慮有）	大学	LD	32	20	2	0	0	0	0	7	0	0	0	3	6	2	20	
		ADHD	65	39	1	0	0	0	0	17	0	2	0	2	10	7	39	
		高機能自閉症等 区分不明	457	303	42	2	0	0	1	111	2	9	5	15	89	28	303	
		区分不明	184	141	9	6	0	1	0	2	40	0	1	4	3	62	15	141
		小計	738 (673)	503 (450)	54 (28)	8 (8)	0 (0)	1 (1)	0 (1)	3 (4)	175 (128)	2 (2)	12 (14)	9 (10)	23 (36)	167 (157)	52 (65)	503 (450)
	短期大学	LD	19	18	0	0	0	1	0	1	12	0	1	0	1	3	0	18
		ADHD	15	14	0	1	0	0	0	8	0	0	0	3	2	0	14	
		高機能自閉症等 区分不明	24	23	0	1	0	0	0	11	0	1	0	3	7	0	23	
		区分不明	56	39	0	1	6	0	0	0	10	0	3	2	9	8	39	
	小計	114 (98)	94 (81)	0 (0)	3 (9)	6 (2)	1 (4)	0 (0)	1 (0)	41 (22)	0 (0)	5 (1)	2 (5)	16 (16)	20 (21)	0 (1)	94 (81)	
	高等専門学校	LD	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		ADHD	3	3	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	3	
		高機能自閉症等 区分不明	9	8	1	1	0	1	0	5	0	0	0	0	0	0	8	
区分不明		7	7	0	0	0	0	0	4	0	1	0	2	0	0	7		
小計	19 (23)	18 (18)	2 (0)	1 (3)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)	10 (13)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (1)	0 (0)	18 (18)		
計	871 (794)	615 (549)	56 (28)	12 (20)	6 (2)	3 (6)	0 (1)	4 (4)	226 (163)	2 (2)	19 (15)	11 (15)	41 (52)	187 (179)	52 (66)	615 (549)		

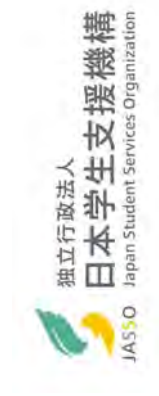
< **IV. 参考資料** >
(調査の手引)

※日本学生支援機構のウェブサイトからダウンロードできます。
http://www.jasso.go.jp/tokubetsu_shien/chosa1401.html

平成 26 年度 (2014 年度)

大学、短期大学及び高等専門学校における
障害のある学生の修学支援に関する実態調査

調査の手引



I 調査の概要

本調査は、全国すべての大学、短期大学、高等専門学校を対象とし、障害のある学生の状況および修学支援に関する基本的事項を明らかにし、修学支援のより一層の充実を図ることを目的とした悉皆統計調査であり、独立行政法人日本学生支援機構（以下 JASSO）が毎年実施しています。

調査は、統計的に処理を行ない、個々の学校の状況は公表しません。

個別情報や個人情報保護・管理については十分な配慮を行ない、収集した情報は、本調査に関する問い合わせや本機構の関連事業の実施のためにのみ利用し、目的外で利用することはありません。

〔1〕 調査の期日 平成 26 年 5 月 1 日現在

〔2〕 調査の内容

1. 学校基本情報（障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください）

- (1) 学校名と主となる所在地
- (2) 学校全体の学生数
- (3) 本調査の担当部署（者）
- (4) 障害学生修学支援の主たる担当部署（者）

2. 支援体制・活動や取組（障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください）

- (1) 障害学生修学支援に関する専門委員会等
- (2) 障害学生修学支援担当部署
- (3) 障害学生の相談受付窓口
- (4) 障害学生修学支援に関する規程等
- (5) 障害学生修学支援担当者
- (6) 障害学生修学支援に関する活動や取組

3. 受入に関する配慮（障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください）

- (1) 入学者選抜における配慮（特別措置）の周知
- (2) 入学者選抜における配慮（特別措置）についての事前相談の受付方法
- (3) 入学者選抜における配慮（特別措置）についての事前相談の窓口
- (4) 入学者選抜において実施可能な配慮（特別措置）
- (5) 障害のある入学者を受け入れるための施設・設備の整備状況

4. 入学者数等（障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください）

- (1) 障害のある入学者数等
- (2) 入学者選抜における特別措置

5. 平成 25 年度卒業生（平成 25 年度の学部（通学課程）最高年次に障害学生が在籍し

ていた場合にご回答ください)

- (1) 学部 (通学課程) 最年次及び卒業障害学生数
- (2) 状況別卒業障害学生数 (平成 26 年 5 月 1 日現在)

6. 障害学生数と授業支援 (平成 26 年度に障害学生が在籍する場合にご回答ください)
学校種別に以下の課程の表があります。障害のある学生が在籍する課程の表全てに記入してください。

大学・大学院

- (1) 学部 (通学課程)
- (2) 学部 (通信教育課程)
- (3) 大学院 (通学課程)
- (4) 大学院 (通信教育課程)
- (5) 専攻科

短期大学

- (1) 通学制 → 学部 (通学課程)
- (2) 通信制 → 学部 (通信教育課程)
- (3) 専攻科

高等専門学校

- (1) 本科 → 学部 (通学課程)
- (2) 専攻科

7. その他 (診断書有) の内訳 (「6. 障害学生数と授業支援」の障害種別「その他 (診断書有)」の障害学生が在籍する場合にご回答ください)

8. 支援内容 (平成 26 年度に障害学生が在籍する場合にご回答ください)

- (1) 授業支援
- (2) 授業以外の支援

9. 発達障害が疑われる学生への支援 (障害学生の在籍の有無に関わらずご回答ください)

- (1) 発達障害のある学生への支援における課題
 - (2) 発達障害が疑われ、なんらかの支援を行なっている学生数
10. 意見・要望 (障害学生の在籍の有無に関わらずご回答ください)

〔3〕 提出の期限 平成 26 年 10 月 31 日 (金)

〔4〕 調査結果の公表

報告書：平成 27 年 3 月 (予定)

調査結果は JASSO ウェブサイト障害学生修学支援情報
(http://www.jasso.go.jp/tokubetsu_shien/index.html) で閲覧できます。

〔5〕 調査票の配布

調査票は、「大学・大学院用」「短期大学用」「高等専門学校用」の 3 種類を用意しています。JASSO ウェブサイトからダウンロードしてご利用ください。1 校 1 回答、ただし大学内に短期大学部を有している場合は、大学 (大学院を含む) と短期大学各 1 回答をお願いします。また、統合された学校で、旧校名での在籍学生がいる場合は、統合先の学校と合算せず、旧校名での回答をお願いします。

なお、この「調査の手引」(PDF)もウェブサイトに掲載しています。

〔6〕 調査票の提出

回答を記入したデータファイル (Excel) をメールに添付し、JASSO まで送信してください。

調査票のファイル名：機関コード (6 桁の半角数字) の後に実態調査
(例：100999 実態調査)

※機関コード：JASSO が各学校の識別用に割り当てている番号です (奨学金の「学校番号」とは別の番号です)。
調査票データファイルの「1. 学校基本情報」シート (1) で学校名を記入すると、上の黒帯の右端に機関コードが白い文字で表示されますのでご確認ください。

メールのタイトル：学校名

メールの送信先：kaitou@jasso.go.jp

事情によりメールでデータファイルを送ることができない場合は、JASSO 障害学生支援課までご相談ください。

〔7〕 調査に関するお問い合わせ先

独立行政法人日本学生支援機構 学生生活部障害学生支援課障害学生調査・分析係

電話番号：03-5520-6176 E-Mail：tokubetsushien@jasso.go.jp

II 調査票に係る取扱上の注意及び作成上の留意点

[1] 調査票の取扱上の注意

情報保護のため、メールに添付する調査票ファイルには、以下の方法で読み取りパスワードを設定してください。パスワードは、JASSOよりお送りした調査依頼文書（平成26年9月1日付）に記載してあります。

《読み取りパスワードを設定するには》

まず、回答を記入した調査票ファイルのコピーを作成し、ファイル名（P3参照）をつけます。

＜パスワードの設定方法＞

設定方法は使用する Microsoft Excel のバージョンによって異なります。

Excel2007

① ファイルを開き、[Microsoft Office] ボタンをクリックし、[配布準備] の [ドキュメントの暗号化] を選択します。

② [ドキュメントの暗号化] 画面でパスワードを設定してください。

Excel2010

① [ファイル] タブをクリックします。

② ファイルを開き、[Backstage] ビューで [情報] を選択し、[アクセス許可] で [文書の保護] を選択します。

③ [パスワードを使用して暗号化] を選択し、パスワードを設定してください。

Excel2013

※調査票ファイルのコピーを作成する過程で、パスワードを設定します。

① [ファイル] タブをクリックしてバックステージを開きます。

② [名前を付けて保存] を選択して、右下の [参照] ボタンをクリックします。

③ 名前を付けて保存 ダイアログボックスの下のほうにある [ツール] → [全般オプション] を選択し、パスワードを設定してください。

④ ファイル名（P3の [6] 参照）をつけて、ファイルを保存してください。

＜パスワードの確認＞

パスワードを設定したファイルを保存し、再度開いて、パスワードでロックを解除できることをご確認の上、メールに添付して送信してください。

[2] 調査票の作成上の留意点

① セル、シート、ブックの編集はできません。

本調査票では、記入欄以外には記入できないようになっていきます。また、シートやセル、行、列の移動、削除、挿入等の編集もできません。ただし、自由

記述欄の結合してあるセルを分割する等、一部編集できてしまう箇所もありますので、ご記入の際にはご注意ください。また、記入欄が足りない場合には、行を増やせませんので、末尾にある【追加記入用】シートをご利用ください。

【追加記入用】シートでも足りない、または【追加記入用】シートにある表以外で記入欄が足りない場合は、回答を添付するメール本文に記載、または別表を作成して、回答とともに添付してください。

② 赤色や黄色のセル

本調査票には、記入すると赤色や黄色になるセルがあります。

＜赤色のセル＞記入した数や内容について、詳細や関連事項を記入する別表があるセルです。詳細や関連事項等の必要箇所を記入すると、白地に戻ります。

＜黄色のセル＞同じ表の中で不整合が起きていると、セルが黄色に表示されます。（例：全学生数より入学者数の方が多）不整合を修正すると、白地に戻ります。

回答後のご確認の際には、各設問にある【記入上の注意】を参考に、赤や黄色のセルが残っていないかご確認ください。

③ 記入内容の反映

各表の計の欄や、赤色、黄色のセル表示が再記入内容をすぐに反映しない場合があります。その場合は、ファイルのオプションにある「計算方法」が「手動」になっていきますので、「自動」に変更してください。

④ 学校名の記入

「学校名」には法人名は不要です。法人名を加えて記入（例：国立大学法人〇〇大学）すると「機関コード」にエラー表示が出ます。大学名のみを、略さず「〇〇大学」と記入してください。「学校名」を記入すると、その右上の黒帯の欄に「機関コード」が表示されます。この「機関コード」は回答ファイルのファイル名に使用します。

⑤ 「記入上の注意」

調査票各シートの記入欄の右側には、本手引の内容を含む、より具体的な「記入上の注意」を掲載しています。回答を記入する際の参考にしてください。なお、調査票を印刷する際には、この「記入上の注意」は印刷されない設定となっております。

[3] 昨年度調査との主な相違点

以下の調査内容を、本年度より追加しました。

① 「2. 支援体制・活動や取組」

障害学生が支援の申し出等を相談するための窓口が設けられているかどうか、また、学生にその存在が周知されているかどうかについて、以下の設問を加えました。

(3) 障害学生の相談受付窓口

② 「2. 支援体制・活動や取組」

(4) 障害学生修学支援に関する規程等

支援の申し出に関する対応手順を明記した文書があるかどうかの項目を追加しました。

③ 「2. 支援体制・活動や取組」

(6) 障害学生修学支援に関する活動や取組

「③修学支援情報の公開」の設問について、障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第一次まとめ）の「5. (2) 情報公開」をふまえた選択肢を追加し、具体的な内容を回答できるようにしました。

1. 学校基本情報

(障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください)

(1) 学校名と主となる所在地

学校名の欄に、学校の名称を記入してください。

主となる所在地の都道府県の欄に、都道府県名を記入してください。なお、記入の際は末尾に「都」「道」「府」「県」を付けてください。(例：京都府、青森県)

(2) 学校全体の学生数

○大学・大学院

学部（通学課程）、学部（通信教育課程）、大学院（通学課程）、大学院（通信教育課程）、専攻科の欄にそれぞれの全学生数及び全入学者数（1年次）を記入してください。また、学部（通学課程）の平成25年度全卒業者数も記入してください。

○短期大学

学科（通学）は「学部（通学課程）」欄、学科（通信）は「学部（通信教育課程）」欄、専攻科は「専攻科」欄に、それぞれの全学生数及び全入学者数（1年次）を記入してください。また、学部（通学課程）の平成25年度全卒業者数も記入してください。

○高等専門学校

本科（通学）は「学部（通学課程）」欄、専攻科は「専攻科」欄に、それぞれの全学生数及び全入学者数（1年次）を記入してください。また、学部（通学課程）の平成25年度全卒業者数も記入してください。

<本調査における用語の定義>

【学生数】 研究生、科目等履修生、聴講生及び別科生は含みません。

【入学者数】 1年次の入学者の数 編入者は含みません。

(3) 本調査の担当部署（者）

本調査の担当部署名、担当者（記入者）の役職・氏名（フリガナ）・連絡先（郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、E-Mailアドレス）を記入してください。

※回答内容等に関する確認等で、連絡させていただく場合があります。

(4) 障害学生修学支援の主たる担当部署（者）

障害学生修学支援の主たる担当部署名、担当者の役職・氏名（フリガナ）・連絡先（郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、E-Mailアドレス）を記入してください。

※本機構の障害学生支援事業に関わるご案内等をさせていただく場合があります。

2. 支援体制・活動や取組
(障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください)

- (1) 障害学生修学支援に関する専門委員会等
障害のある学生の修学支援について、協議・検討する委員会の有無、その名称や代表責任者の所属や役職について回答してください。
- (2) 障害学生修学支援担当部署
障害のある学生の修学支援に関する業務を行なう部署、機関の有無、その名称について回答してください。
- (3) 障害学生の相談受付窓口
障害のある学生の支援の申し出等の相談に対応する窓口の有無及びその周知について回答してください。
- (4) 障害学生修学支援に関する規程等
障害のある学生の修学支援に関する規程等（入学選抜や修学等において、障害のある学生の支援に関わる委員会、部署、担当者等に関する規程、規定等）の有無について回答してください。独立した規程等はないが、学生全般に関する規程等に、障害のある学生に関する具体的な記述がある場合は「ある」、障害のある学生に関する具体的な記述がない場合は「ない」に該当します。対応手順の明記とは、障害学生から支援の申し出を受けた際に、例えば「1. 関係部署・機関が対応を協議する。2. 障害学生との面談を実施する。3. 障害学生とともに使用する施設・設備を視察する」等、どのような手順で対応するかを記した文書の存在を指します。
- (5) 障害学生修学支援担当者
障害のある学生の修学支援に関する業務を行なう担当者のうち、専任スタッフ、兼任スタッフ（他の業務と兼任で障害学生修学支援業務も行なう者）、外部（大学の教職員以外で、嘱託、委託等によって、障害学生修学支援業務を行なう者）のそれぞれについて回答してください。
- (6) 障害学生修学支援に関する活動や取組
平成26年度に実施（予定含む）する各項目の活動や取組について回答してください。また、⑥～⑩については、実施している場合、その名称または内容等についても記入してください。実施予定のものについては、実施時期や参加人数も予定時期、予定数でかまいません。
なお、「③修学支援情報の公開」の設問については、障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第一次まとめ）の「5.（2）情報公開」をふまえたものであることを申し添えます。

<本調査における活動や取組の定義>

【障害学生修学支援に関する講義】カリキュラムに含まれる講義（資格取得等に要するものを除く）単位付与の有無は問わない。
【障害学生修学支援に関する学生向け研修】支援方法、支援技術等の習得を目的として実施するもの。
【障害学生修学支援に関する講座・講演等イベント】支援についての意識啓発、情報提供等を目的として実施するもの。

※該当欄に記入しきれなかった場合は、末尾にある【追加記入用】シートをご利用ください（新規シートの挿入はできません）。

3. 受入に関する配慮
(障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください)

- (1) 入学選抜における配慮（特別措置）の周知
入学選抜における配慮を周知している方法について回答してください。
- (2) 入学選抜における配慮（特別措置）についての事前相談の受付方法
平成26年度入学選抜において、実際に事前相談があったかどうかに関わらず回答してください。
- (3) 入学選抜における配慮（特別措置）についての事前相談の窓口
事前相談の受付窓口となる部署について回答してください。
- (4) 入学選抜において実施可能な配慮（特別措置）
平成26年度入学選抜において、受験者から申請があった場合に、対応が可能であった配慮について回答してください（申請の有無は問わない）。
- (5) 障害のある入学者を受け入れるための施設・設備の整備状況
学生生活において必要となる施設・設備の整備状況について回答してください。

4. 入学者数等
(障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください)

- (1) 障害のある入学者数等
平成26年度入学選抜において、障害のある相談者数、志願者数、受験者数、合格者数、入学者数について回答してください。相談者数、志願者数、受験者数、合格者数は延べ数を、入学者数は実数を記入してください。入学後に健康診断等によって障害のあることがわかった学生がいた場合も、障害のある入学者数に含めてください。障害のある入学者数は、シート「6. 障害学生数と授業支援」②にも記入

入箇所があります。両方のシートの数が一致するよう、ご注意ください。また、受験者数、合格者数、入学者数については、そのうちの特別措置を行なった数も回答してください。

また、診断書はないが発達障害が疑われるとの申し出があったために特別措置を行なった数についても回答してください。

<本調査における用語の定義>

【特別措置】入学者選抜において、診断書の提出に基づいて行なった、障害を理由とする合理的配慮（別室受験、時間延長等）

※急性の疾病やけが等一過性のもので、その後回復の見込みのある者に対して行なった特別措置は含みません。

(2) 入学者選抜における特別措置

① (1) で回答した、特別措置を行なった受験者数、合格者数、入学者数について、課程ごとの数を回答してください。学部（通学課程）については、入試方式ごとの数を記入してください。

「障害者特別入試」を「AO入試」または「推薦入試」の形式で行なった場合は、「障害者特別入試」に計上してください。

<本調査における入試方式の区分>

【特別入試】以下の3つに分類される入試方式

【AO入試】学校独自の選抜基準（アドミッション・ポリシー）に基づく入試
【推薦入試】出身学校長の推薦に基づく、公募制、指定校対象、付属高等学校対象等の推薦入試

【障害者特別入試】障害者を対象とする一般入試とは異なる選抜方式による入試
【特別入試以外の入試】上記に当てはまらない入試 一般入試、社会人入試、海外からの帰国生徒を対象とする入試、外国人を対象とする入試等

②平成 26 年度入学選抜において実施した特別措置の内容について回答してください。

5. 平成 25 年度卒業生
(平成 25 年度学部（通学課程）の最高年次に障害学生が在籍していた場合にご回答ください)

大学は学部（通学課程）、短期大学は学科（通学制）、高等専門学校は本科の平成 25 年度の最高年次に障害学生が在籍していた場合にご回答ください。

(1) 学部（通学課程）最高年次及び卒業障害学生数

①昨年度調査時（平成 25 年 5 月 1 日現在）に最高年次に在籍していた障害学生数を記入してください。

<本調査における用語の定義>

【最高年次】

大学：4 年次または 6 年次（4 年制、6 年制の両方が設置されている場合は、その学生数の合計）

短期大学：2 年次または 3 年次（2 年制、3 年制の両方が設置されている場合は、その学生数の合計）

高等専門学校：5 年次

②平成 25 年 5 月 2 日から平成 26 年 3 月 31 日までに卒業した障害学生数を記入してください。

(2) 状況別卒業障害学生数（平成 26 年 5 月 1 日現在）

(1) の②で回答した卒業生の、平成 26 年 5 月 1 日現在の状況を記入してください。

<本調査における用語の定義>

【就職者】給料、賃金、報酬その他の経常的な収入を目的とする仕事に就いた者
正社員または雇用期間が一年以上で、勤務形態が正社員に準ずるものであれば「イ・就職者」、それ以外または雇用期間、勤務形態等が不明の場合は「カ、一時的な仕事に従事」に計上してください。自家・自営業に就いた者（継続的に本業として家業に従事する場合）も、「イ・就職者」の欄に計上してください。家事の手伝いに就いた者は「ア～カ以外」の欄に計上してください。夜間部の学生のうち在学中すでに職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある場合は「イ・就職者」の欄に計上してください。「ア・進学者」のうちで職に就いている者については、「イ・就職者」に含めず、「②就職数」の欄に計上してください。

【臨床研修医】医師法第 16 条の 2 及び歯科医師法第 16 条の 2 に基づく臨床研修を受ける者

また 5 月 1 日現在、臨床研修医となることが予定される者も含まれます。

【専修学校、外国の学校、教育訓練機関等入学者】「ア・進学者」以外で、学校等に入学（在籍）している者

専修学校、各種学校、外国の学校、職業能力開発校等への入学者、研究生として入学した者等

【社会福祉施設、医療機関入所者】社会福祉施設に入所、又は医療機関に入院した者

社会福祉施設、医療機関に就職した者は「イ・就職者」に計上してください。

【一時的な仕事に従事】臨時的な収入を目的とする仕事に就いた者

例えばアルバイト、パート等で一時的な仕事に就いた者を計上してください。

【ア～カ以外】進学でも就職でもないことが明らかかな者

家事手伝いなどがここに含まれます。学校で具体的な状況を把握していない者あっても、進学でも就職でもないことが明らかであれば計上してください。

【不詳・死亡の者】不詳は、各欄のいずれに該当するかを学校で把握していない者死亡は、平成26年5月1日までに死亡した者

※診断書はないが、発達障害が疑われ、学校が支援を行っていた卒業生の進路について、別表で回答してください。

6. 障害学生数と授業支援
(平成26年度に障害学生が在籍している場合にご回答ください。)

学校種別に、それぞれ次のように表が分かれています。

- 大学・大学院
 - (1) 学部 (通学課程)
 - (2) 学部 (通信教育課程)
 - (3) 大学院 (通学課程)
 - (4) 大学院 (通信教育課程)
 - (5) 専攻科

短期大学

- (1) 学部 (通学課程)
- (2) 学部 (通信教育課程)
- (3) 専攻科

高等専門学校

- (1) 学部 (通学課程)
- (2) 専攻科

○障害学生数について

①学科 (専攻) 別障害学生数 ②障害学生数の詳細と授業支援 の、障害のある学生が在籍するすべての課程の表に記入してください。

また、学科 (専攻) の分類は学校ごとに異なります。詳しくは文部科学省「学校基本調査」

付属資料の「学科系統分類表」をご確認ください。

○授業支援について

障害種別に、実施している授業支援の欄に「1」を記入してください。支援者の欄があ

るものについては、実際にその支援を行なっている支援者の欄に「1」を記入してください。

発達障害学生への支援は、診断書のある学生と、診断書はないが発達障害が疑われる学生のどちらかに行なっていれば、実施しているとして回答してください。

実施している授業支援が1～22に当てはまらない場合には、23に「1」を記入し、「8. 支援内容」シート(1)に具体的な内容を記入し、該当する支援者をリスト(教職員、学生、外部)から選択、該当する障害種の欄に「1」を記入してください。

※授業以外の支援については、「8. 支援内容」シートに記入してください。

<本調査における用語の定義>

【障害学生】「身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳及び療育手帳」を有している学生又は健康診断等において障害があることが明らかになった学生(重複する場合は実数) ※平成26年5月1日現在において在籍していたすべての障害学生数(障害があることに ついての申請が平成26年5月2日以降の場合を含む)を計上してください。

※各障害種の定義もご参照ください。

【支援障害学生】

学校に支援の申し出があり、それに対して学校が何らかの支援を行なっている障害学生(今年度中の支援予定を含む)

支援例：ノートテイク、手話通訳、点訳、定期試験の配慮等の授業保障

学内学生生活、キャリア・就職等に関する支援等

【入学者】1年次の入学者(2年次以上の編入者は含みません)

【最低在学年限超過数】各課程の最低在学年限(4年制ならば4年、6年制ならば6年)を超えて在学している障害学生数(休学者数は含みません)

<本調査における各障害種の定義>

【視覚障害】

盲……視覚による教育が不可能又は著しく困難で、主として聴覚及び聴覚など、視覚以外の感覚を利用しての教育が必要な程度

弱視……視覚による教育は可能であるが、文字の拡大など教育上特別の配慮が必要な程度

【聴覚・言語障害】

聾……両耳の聴力損失60デシベル以上、又は補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能、又は著しく困難な程度

難聴……両耳の聴力損失60デシベル未満、又は補聴器を使用すれば通常の話し声を解することが可能な程度

言語障害のみ……発声、発語に関する機能障害(構音障害、音声障害、流暢性の障害、言語発達遅滞、口蓋裂)

発達障害の重複：上記の3つのいずれかが重複している者
《注》障害学生数は実数です。①の「発達障害の重複」欄に計上した障害学生については、それぞれの障害の欄（例えばLDとADHDの重複の場合は、LDの欄及びADHDの欄）には数を計上しないでください。

○身体障害との重複について

発達障害のある学生で身体障害もある者については、①「学科（専攻）別障害学生数」の該当する身体障害の欄にその数を計上し、次に計の下にある「発達障害との重複」欄にその数を計上してください。発達障害学生数には計上しないでください。

【その他（診断書有）】

視覚障害、聴覚・言語障害、肢体不自由、病弱・虚弱、重複及び発達障害に該当しない障害があり、医師の診断書がある者

又は、健康診断等において上記の障害があることが明らかになった者

※知的障害、精神障害、精神疾患等はこの区分に計上してください。

※「病弱・虚弱」の定義に当てはまらない慢性疾患等で、医療または生活規制を必要とする程度のもは、この区分に計上してください。

※「その他」に学生数を計上した場合は、「7. その他（診断書有）の内訳」シートの該当の表に学科（専攻）、内訳（具体的な障害名 例：統合失調症、パニック障害、高次脳機能障害、性同一性障害等）、障害学生数、支援障害学生数を記入してください。

<本調査における授業支援の定義>

【点訳・墨訳】

点訳……教材、配布資料などを点字に訳すこと。

墨訳（すみやく）……試験の点字解答を出題者が採点を際等、点字を墨字、活字に訳すこと。

【教材のテキストデータ化】教材、配布資料などをテキストデータ化すること。パソコン上で「音声読み上げソフト」や「点訳ソフト」を利用するために行ないます。

【教材の拡大】教材、配布資料などを拡大読書器でモニターに拡大表示したり、大きな文字で印刷したりすること。

【ガイドヘルプ】学内の移動の際に、歩行介助及び誘導を行なうこと。主として講義と講義の間の教室移動のサポートをいいます。

【リーディングサービス】教材や配布資料などを音声で読み上げる（文字を音声に訳す）こと。主として講義中に板書されたものをその場で口頭で伝える「代読」と、利用者と支援者が対面しながら資料等を読み上げる「対面朗読」があります。

【手話通訳】講義内容や周りの様子等を手話で伝えること。

【ノートテイク】講義内容や周りの様子等を筆記し、文字で伝えること。

【パソコンテイク】講義内容や周りの様子等をパソコンに入力し、文字で伝えること。

【肢体不自由】

上肢機能障害……腕、手、指および各関節に関する機能障害

下肢機能障害……脚、足指および各関節に関する機能障害

上下肢機能障害……上肢、下肢の両方に関する機能障害

他の機能障害……体幹（胴体）に関する機能障害、体幹と上肢の機能障害、体幹と下肢の機能障害、体幹と上下肢の機能障害および運動の障害

【病弱・虚弱】以下のいずれかに該当している者

○心臓機能障害、じん臓機能障害、呼吸器機能障害、ぼうこう又は直腸の機能障害、小腸機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害、肝臓機能障害及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもので、医師の診断書がある者

○身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもので、医師の診断書がある者
又は、健康診断等において上記の障害があることが明らかになった者

※上記は「学校教育法施行令 障害の程度」及び「身体障害者福祉法施行規則 別表第五号 身体障害者障害程度等級表」または「小児慢性特定疾患」に該当する者を指しています。これに当てはまらない疾患等については、「その他の障害」に計上してください。

【重複】以下の通り、障害が重複している者

○2つの身体障害の重複

視覚障害と聴覚・言語障害、視覚障害と肢体不自由、視覚障害と病弱・虚弱、聴覚・言語障害と肢体不自由、聴覚・言語障害と病弱・虚弱、肢体不自由と病弱・虚弱

○3つ以上の身体障害の重複

視覚障害と聴覚・言語障害と肢体不自由、視覚障害と聴覚・言語障害と病弱・虚弱、視覚障害と肢体不自由と病弱・虚弱、聴覚・言語障害と肢体不自由と病弱・虚弱、聴覚・言語障害と病弱・虚弱、視覚障害と聴覚・言語障害と肢体不自由と病弱・虚弱

《注》障害学生数は実数です。重複の欄に計上した障害学生については、それぞれの障害の欄（例えば、視覚障害と聴覚・言語障害が重複している学生の場合は、視覚障害の欄及び聴覚・言語障害の欄）には数を計上しないでください。

○身体障害と発達障害との重複について

身体障害のある学生で発達障害もある者については、①「学科（専攻）別障害学生数」の該当する身体障害の欄にその数を計上し、次に計の下にある「発達障害との重複」欄にその数を計上してください。発達障害学生数には計上しないでください。

【発達障害（診断書有）】発達障害に関する医師の診断書がある者

LD：学習障害

ADHD：注意欠陥/多動性障害

高機能自閉症等：高機能自閉症及びアスペルガー症候群

【ビデオ教材字幕付け・文字起こし】教材等として使用される映像メディアの台詞やナレーションをテキスト化し、字幕として挿入する、または紙面に記すこと。

【チューター又はティーチング・アシスタントの活用】大学院の学生や担当教員等が学部学生等に対し、生活や講義、実験・実習、演習等の補助や助言等を行なう学内制度を活用した支援のこと。

【試験時間延長・別室受験】定期試験の際に、通常の試験時間を延長して行なう措置のこと。点字の読み取りや筆記、代筆等が必要で、通常に比べて時間を要する場合に実施します。多くの場合は別室を用意しての受験となります。

【解法方法配慮】障害の状況に応じて、試験時の解法方法を選択できるようにすること。【パソコンの持込使用許可】授業中にパソコンを利用するため、学校（教員）が持込を許可すること。

【注意事項等文書伝達】定期試験の際、通常は口頭で受験者に伝達する注意事項を文書にして配付あるいは板書すること。

【使用教室配慮】授業で使用する教室を、移動しやすい教室にしたり、修学に適した広さ・設備のある教室にすること。

【実技・実習配慮】いわゆる座学中心の講義以外の授業（体育等の実技、専門教育での実習、学外実習等）において、障害の状況に応じて配慮すること。

【教室内座席配慮】教室内での座席を、障害学生が受講しやすい位置に配慮すること。

【FM補聴器／マイク使用】講義者の声を、専用のマイクを通じて補聴器を装着した学生に伝える支援技術の活用。またはその器材の貸し出し等を行なうこと。

【専用机・イス・スペース確保】車いす用の机の配置やスペースの確保等、障害学生が円滑に受講したり、学生生活を送るために、障害の状況や特性に合わせた設備又はそれに関連する配慮を行なうこと。

【読み上げソフト使用】電子データを音声データに変換する音声読み上げソフトの活用。またはその貸し出し等を行なうこと。

【講義内容録音許可】講義内容の録音を学校（教員）が許可すること。

【休憩室の確保】休み時間や空き時間に、障害学生が休憩することのできる部屋・スペースを設けること。

7. その他（診断書有）の内訳

（「その他（診断書有）」に障害学生数を計上した場合に回答してください）

学校種別に、それぞれ次のように表が分かれています。

大学・大学院

- (1) 学部（通学課程）
- (2) 学部（通信教育課程）
- (3) 大学院（通学課程）
- (4) 大学院（通信教育課程）
- (5) 専攻科

短期大学

- (1) 学部（通学課程）
- (2) 学部（通信教育課程）
- (3) 専攻科

高等専門学校

- (1) 学部（通学課程）
- (2) 専攻科

「6. 障害学生数と授業支援」各課程の①で「その他（診断書有）」に障害学生数を計上した場合に、その内訳を記入するシートです。学科（専攻）をリストから選択し、具体的な障害名（例：統合失調症、パニック障害、高次脳機能障害、性同一性障害等）を記入し、それぞれの数を計上してください。

8. 支援内容

（平成26年度に障害学生が在籍している場合に回答してください）

(1) 授業支援

「6. 障害学生数と授業支援」②で、支援方法[23]1～22 以外の支援を選択した場合に、その具体的な内容を記入し、その支援を行なっている支援者をリストから選択し、該当する障害種別の欄に「1」を記入してください。

(2) 授業以外の支援

授業に関するもの以外（履修相談、学内、学外の学生生活上の支援、設備の設置や改修、キャリア・就職支援等）で実施している支援がありましたら、当てはまる支援

内容を選択し、該当する障害種の欄に「1」を記入してください。①～⑩に当てはまらない場合は、⑪以降の欄にその具体的な内容を記入し、該当する障害種の欄に「1」を記入してください。

9. 発達障害が疑われる学生への支援
(障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください)

(1) 発達障害のある学生への支援における課題
発達障害のある学生への支援について、課題と感じていることがあれば該当欄に「1」を記入してください。

(2) 発達障害が疑われ、なんらかの支援を行なっている学生数

○学生数

発達障害があるという診断書はないが発達障害が疑われるために、学校が何らかの支援を行なっている学生の数を記入してください。学内の組織、部署等が業務として行なっている支援・配慮を計上してください。一部の教職員が個人的に行なっている支援・配慮は含みません。なお、このシートで計上した学生数は、「6. 障害学生数と授業支援」の障害学生数には含みません。

○支援方法

各学科(専攻)の障害種別ごとに、①～⑩のうち、当てはまる支援方法の欄に「1」を記入してください。カウンセリングの中で行なっているものも含まれます。①～⑩以外で行なっている支援があれば、⑩「その他」の該当欄に「1」を記入し、その具体的な内容を下にある別表に記入してください。別表では、学科(専攻)をリストから選択し、支援方法の具体的な内容を記入し、該当する障害種の欄に「1」を記入してください。

<本調査の用語の定義>

【発達障害(診断書無・配慮有)】

発達障害であるとの医師の診断書はないが、発達障害があることが推察されることにより、学校が何らかの支援(教育上の配慮等)を行なっている者
※何らかの支援(教育上の配慮等)とは、学内の組織、部署等の業務として行なっているもので、一部の教職員が個人的に行なっているものは含みません。

※区分について

LD：学習障害

ADHD：注意欠陥/多動性障害

高機能自閉症等：高機能自閉症及びアスペルガー症候群

《注》保健管理センターやカウンセラー、教員の判断、出身校からの要望、本人または保護者の申告などがある場合は、できるだけ上記3つの区分で数を計上してください。どうしても区分が特定できない場合のみ、区分不明の欄に計上してください。

10. 意見・要望
(障害のある学生の在籍の有無に関わらずご回答ください)

- (1) 障害学生修学支援の課題について
- (2) 障害学生の進路、就労、キャリア教育等の課題について
- (3) JASSOの障害学生修学支援の取組について

○調査票記入後の確認事項

1. 全般的事項

- (1) 学校名、所在地は正しく表示されていますか。
- (2) 連絡先（電話・FAX番号）、担当部課室名、担当者の役職・氏名（フリガナ）・E-Mailアドレスに誤りはありませんか。
- (3) 前年度調査でご回答いただいた内容と比較して、各項目の数値に著しい差はありませんか。
- (4) 記入漏れシートはありませんか。

2. 項目別事項

各項目の記入欄に、赤色や黄色のセルは残っていませんか。セルが黄で表示される場合は、同じ表内の別の数値と不整合がないかご確認ください。セルが赤で表示される場合は、同じ数値の詳細、内容等を記入している別表と不整合がないかご確認ください。

FAQ よくある質問集

○全般的な質問

Q: 障害学生が在籍していませんが、回答しなければいけませんか。

A: 「1. 学校基本情報」2. 支援体制・活動や取組「3. 受入に関する配慮」4. 入学者数等」9. 発達障害が疑われる学生への支援」10. 意見・要望」シートにご回答ください。また、昨年度最髙年次に障害学生が在籍していた場合は「5. 平成25年度卒業生」シートにもご回答ください。

Q: 今年度から新入生の募集を停止しています。回答する必要がありますか。

A: 学生が在籍している間は回答してください。まったく在籍学生がいな場合はその旨ご連絡ください。

Q: キャンパスが分かれていますので、キャンパスごとに回答してもいいですか。

A: お手数ですが、1校1回答をお願いします。それぞれのキャンパスの各部署で調査票の該当箇所を記入してもらおうなどの方法により、いずれかのキャンパスでまとめてください。

Q: 記入欄が足りません。行を追加してもいいですか。

A: 行や列、セルやシートの追加、削除等はできません。「10. 意見・要望」シートの次にある「追加記入用」シートを利用して更にも足りない場合は、回答ファイルを送信する際にメール本文に内容を記載するか、別表を作成してメールに添付してください。

Q: 5月1日現在と、現時点では学生数が変わっていますが、どの時点の数値を記入した方がいいですか。

A: 平成26年5月1日時点の数値を記入してください。

Q: 研修生は対象となりますか？

A: 研修生、研究生、科目等履修生、聴講生、別科生は調査対象外です。

Q: 2年生から3年生に進級する時点で留年し、2年生が2回目の学生がいます。この学生は「最低在学年限超過数」に計上しますか。

A: 最低在学年限は、4年制であれば4年、6年制であれば6年となります。問いの2年生は3年次以降の課程のある学生で、最低在学年限には達していないため、計上の対象と

はなりません。

Q:平成26年5月1日現在、学費未納の学生は、学生数に計上しますか。

A:学校に籍のある学生はすべて計上してください。除籍処分となった学生は計上の対象となりません。

○調査票の取得と回答方法について

Q:「調査票」「調査の手引」がダウンロードできません。どうしたらいいですか。

A:ご担当者メールアドレス宛に送信しますので、日本学生支援機構障害学生支援課 (E-Mail: tokubetsusushien@jasso.go.jp または電話: 03-5520-6176) までご連絡ください。

Q:メールで回答を送りましたが、間違いないか届くかどうか不安です。

A:メール送信時に、開封確認をつけてください。受信時に開封確認を返信します。

Q:先に送った回答に誤りがありました。どうしたらいいですか。

A:修正後の回答をメールでお送りください。メールのタイトルは、学校名の後に(再提出)とし、回答メールアドレスは、先に送っていただいたものと同じものにしてください。

Q:具体的な内容欄を記入したところ、欄の大きさに対して文字数が多すぎて全文が表示されません。どうしたらいいですか。

A:該当セルを選択し、次にExcelの上部にある「fx」欄を選択してください。ここに全文が表示されれば問題ありませんので、そのままご送付ください。本調査票は集計上の都合によりセルの大きさの変更はできません。あしからずご了承ください。

○障害についての質問

Q:学校では障害があることを把握していますが、本人の希望で障害者手帳を取得していない学生がいます。障害学生に計上しますか。

A:計上してください。学生本人が障害者手帳を取得しないことで障害があることを認めない場合もありますが、実態調査では個人を特定できるような結果は公表しませんので、学校で把握している場合には、ご協力をお願いします。

Q:障害があるらしいが、手帳や診断書があるかどうかを把握していない学生がいます。学生に確認しなければいけませんか。

A:本調査の回答のために学生に確認する必要はありません。「障害があるらしい」と推察されるが、障害を把握していない学生については障害学生数に計上しません。ただし、推察される障害が発達障害の場合はこの後のFAQも参照してください。

Q:視覚障害の盲、弱視、聴覚障害の聾、難聴を区別して把握していません。調査票にはどのように記入したらいいですか。

A:「調査の手引」の各障害の定義(P13)を参考に、いずれかを判断して該当する欄に計上してください。

Q:発達障害(診断書有)で、LD、ADHD、高機能自閉症等の重複している学生がいます。調査票にはどのように記入したらいいですか。

A:発達障害の中に重複の欄があります。この欄に記入してください。

Q:発達障害らしい学生がいて、対応に気をつけています。この場合「9. 発達障害が疑われる学生への支援」の(2)に計上しますか。

A:「発達障害らしい」という推察が、複数の教職員によって共有されていて、組織的な配慮、対応が行なわれている場合は計上してください。ただし、教職員個人が「発達障害らしい」と思い、個人的に配慮している場合は含みません。

Q:身体障害と発達障害の両方のある学生がいます。障害学生数は両方に計上しますか。

A:身体障害と発達障害の重複する学生については、「6. 障害学生数と授業支援」の①「学科(専攻)別障害学生数」の該当する身体障害の欄に計上し、発達障害の欄には計上しないでください。次に、計上した身体障害の列の計の下にある「発達障害(診断書有)との重複」の該当欄に計上してください。

Q:最近、障害があることがわかった学生がいて、5月1日現在にはそのことを把握していませんが、この学生は障害学生数に含めますか?

A:5月2日以降に障害のあることを把握した学生が、5月1日現在に在籍していた場合には、障害学生数に含めてください。

○活動や取組、支援について

Q:障害学生修学支援に関する活動や取組において「演習」は⑥の「講義」、⑦の「研修」のどちらに当てはまりますか?

A:カリキュラムに含まれている「演習」ならば⑥の「講義」、カリキュラム外で支援方法、支援技術等の習得を目的とする内容であれば⑦の「研修」、カリキュラム外で意識啓発、情

報提供を目的とする内容であれば⑧の「講座・講演等イベント」となります。

Q：学生組織が障害学生支援を行なっています。この場合、支援を受けている障害学生は支援障害学生に計上しますか。

A：学校が学生組織に依頼している等、学校が関与している場合には、支援障害学生に計上してください。学校が関与していない場合は、支援障害学生には該当しません。

Q：一般学生が自主的に障害学生を支援しています。この場合、支援を受けている障害学生は支援障害学生に計上しますか。

A：学校に申し出がなく、学校が支援していない場合は、支援障害学生には該当しません。

Q：自主的に障害学生を支援している学生から、ノートテイクのための入室許可の申し出があり、許可しました。この場合は、支援を受けている障害学生は支援障害学生に計上しますか。

A：支援入室の許可は、学校の支援として支援障害学生に計上してください。ただし、この場合のノートテイクは学校が実施している支援としての計上には含まれません。

Q：学内にスロープ等のバリアフリー設備を設けます。これは支援として計上しますか。

A：「3. 受入に関する配慮」の(5)「障害のある入学者を受け入れるための施設・設備の整備状況」に、該当の設問がありますので、そちらに記入してください。「6. 障害学生数と授業支援」及び「8. 支援内容」には含みません。

(調査票)

大学・大学院用

※短期大学用、高等専門学校用は、以下の2点を除き同様です。

1. 課程数

短期大学：学部（通学課程）、学部（通信教育課程）、専攻科

高等専門学校：学部（通学課程）、専攻科

2. 学科（専攻）数

短期大学：人文、社会、教養、工業、農業、保健、家政、教育、
芸術、その他

高等専門学校：社会、工業、商船、芸術

※日本学生支援機構のウェブサイトからダウンロードできます。

http://www.jasso.go.jp/tokubetsu_shien/chosa1401.html

1. 学校基本情報

**平成26年度(2014年度)
大学、短期大学及び高等専門学校における
障害のある学生の修学支援に関する実態調査
(大学・大学院用)**

1. 学校基本情報 機関コード

学校名	主となる所在地の都道府県名	No.
-----	---------------	-----

(2) 学校全体の学生数

課程	平成26年度 全学生数	平成26年度 全入学者数	平成25年度 全卒業生数
学部			/
通学課程			
通信教育課程			
大学院			
専攻科			
計	0	0	0

(3) 本調査の担当部署(者)

部署名	担当者
役職	氏名
	フリガナ
郵便番号	所在地
電話番号	FAX番号
	E-Mail

(4) 障害学生修学支援の主たる担当部署(者)

部署名	担当者
役職	氏名
	フリガナ
郵便番号	所在地
電話番号	FAX番号
	E-Mail

次に「2. 支援体制・活動や取組」シートを記入してください。

2. 支援体制・活動や取組

2. 支援体制・活動や取組

(1) 障害学生修学支援に関する専門委員会等
障害学生の修学支援について協議・検討する専門委員会について、該当する欄に「1」を記入し、下欄に代表責任者について記入してください。

① 専門委員会 (障害学生委員会、バリアフリー委員会、支援担当者会議等) がある

名称	
代表責任者 ※所属、役職等のみを記入してください。氏名を記入する必要はありません。	
所属	役職等

② 専門委員会はないが、他の委員会(学生委員会等)で対応している

名称	
代表責任者 ※所属、役職等のみを記入してください。氏名を記入する必要はありません。	
所属	役職等

③ 障害学生の修学支援に関して検討・協議する委員会はない

--	--

(2) 障害学生修学支援担当部署

障害学生修学支援業務を行なう部署、機関について、該当する欄に「1」を記入してください。

① 専門部署・機関 (障害学生支援センター、バリアフリー支援室等) がある

部署・機関名	
--------	--

② 専門の部署・機関はないが、他の部署・機関(学生課、保健室等)が対応している

部署・機関名	
--------	--

③ 障害学生修学支援業務を行なう部署・機関はない

--	--

(3) 障害学生の相談受付窓口

障害学生が支援の申し出等をしたときに、学生にとってわかりやすい窓口がありますか。窓口の有無及びその周知について、該当する欄に「1」を記入してください。

① 支援の申し出等の相談に対応する窓口がある。

窓口について、要覧、パンフレット、ホームページ等で学生に周知している。	
窓口は設けているが、特に周知はしていない。	

② 支援の申し出等の相談に対応する窓口はない。

特に窓口は設けず、各部署で相談に対応していることを周知している。	
窓口はなく、相談対応について特に周知はしていない。	

2. 支援体制・活動や取組

(4) 障害学生修学支援に関する規程等

障害学生の修学支援に関する規程等(例:入学者選抜、修学支援に関わる委員会、部署、担当者等)に関する規程、規定等について、該当する欄に「」を記入してください。なお、学生全般に関する規程等のうち、障害学生に関する具体的な表記がないものは、下記①に該当しません。

①障害学生の修学支援に関する規程等がある。	
支援の申し出への対応手順が明記されている。	
支援の申し出への対応手順について特に記載はない。	
②障害学生の修学支援に関する規程等はない。	
対応手順を明記した(規程以外の)文書がある。	

(5) 障害学生修学支援担当者

障害学生修学支援業務を行なう担当者の数を記入してください。

職種または担当業務		人数
専任スタッフ	障害学生修学支援を専門に担当するコーディネーター	
	障害学生を専門に担当するカウンセラー	
	障害学生を専門に担当する医師	
	専門の支援技術(手話通訳、点訳等)を持つ教職員	
	障害学生修学支援を専門に担当する職員	
	障害学生修学支援を専門に担当する教員	
	その他	
兼任スタッフ	他の業務と兼任で障害学生修学支援を担当するコーディネーター	
	他の業務と兼任で障害学生を担当するカウンセラー	
	他の業務と兼任で障害学生を担当する医師	
	専門の支援技術(手話通訳、点訳等)を持ち、他の業務と兼任で支援を行なう教職員	
	他の業務と兼任で障害学生修学支援を担当する職員	
	他の業務と兼任で障害学生修学支援を担当する教員	
	その他	
外部	嘱託等の契約に基づき、外部から招いている医師、カウンセラー等	
	必要に応じて定期的に業務を委託している専門技能者(手話通訳、ノートテイク等)	
その他		

2. 支援体制・活動や取組

(6) 障害学生修学支援に関する活動や取組

障害学生修学支援に関して、以下の活動や取組を実施している場合は、実施の欄に「」を記入してください。また、⑥以降については、名称・内容、参加人数、実施時期も記入してください。(平成26年度の実施(予定含む)についてご回答ください)

活動や取組	実施
①相談対応・懇談会等(障害学生・支援スタッフ向け)	
②支援マニュアル・パンフレットの配布	
③修学支援情報の公開(ホームページ)	
ア. 相談窓口について	イ. 具体的な授業支援等の支援内容の説明
ウ. 在籍障害学生数	エ. キャンパスのバリアフリーマップ等の掲示
オ. その他	
④学内イベント(入学式等)での修学支援についての情報提供	
⑤障害学生に対する就職支援やキャリア教育支援	
具体的な内容	
⑥障害学生修学支援に関連する講義(ポランティア論等)	
名称・内容	実施時期
	参加人数
名称・内容	実施時期
	参加人数
名称・内容	実施時期
	参加人数
⑦障害学生修学支援に関する学生向け研修(ノートテイク養成等)	
名称・内容	実施時期
	参加人数
名称・内容	実施時期
	参加人数
名称・内容	実施時期
	参加人数
⑧障害学生修学支援に関する講座・講演等イベント	
名称・内容	実施時期
	参加人数
名称・内容	実施時期
	参加人数
名称・内容	実施時期
	参加人数

2. 支援体制・活動や取組

⑨ 障害学生修学支援に関する(学内)教員研修(FD等)	実施時期	参加人数
名称・内容		
実施時期	参加人数	
名称・内容		
実施時期	参加人数	
名称・内容		
⑩ 障害学生修学支援に関する(学内)職員研修(SD等)	実施時期	参加人数
名称・内容		
実施時期	参加人数	
名称・内容		
実施時期	参加人数	
名称・内容		
⑪ 障害学生修学支援に関する学外研修への教職員派遣	実施時期	参加人数
名称・内容		
実施時期	参加人数	
名称・内容		
実施時期	参加人数	
名称・内容		

次に3. 受入に関する配慮シートをご記入ください。

3. 受入に関する配慮

3. 受入に関する配慮

(1) 入学者選抜における配慮(特別措置)の周知

入学者選抜における配慮(特別措置)の周知について、①～③のうち該当する欄に「1」を記入してください。なお、①②については、具体的な内容についても、該当する欄に「1」を記入してください。また、「その他」を選択した場合は、その具体的な内容を記載してください。

① 入試要項(募集要項)に、特別措置に関する記載がある。	
「障害のある方は事前にご相談ください」等の文言を記載している。	
個々の困難の程度に応じた特別措置内容を記載している。	
その他	
② ホームページに、特別措置に関する記載がある。	
または、記載のある入試要項を掲載している。	
「障害のある方は事前にご相談ください」等の文言を記載している。	
個々の困難の程度に応じた特別措置内容を記載している。	
その他	
③ 入試要項にも、ホームページにも記載していない。	

(2) 入学者選抜における配慮(特別措置)についての事前相談の受付方法

入学者選抜における配慮(特別措置)についての事前相談の受付方法について、①～④のうち該当する欄に「1」を記入してください。なお、②については、具体的な内容についても、該当する欄に「1」を記入してください。また、「その他」を選択した場合には、その具体的な内容を記載してください。

① 随時、受け付けている。	
② 全学共通のルールで期間を設けている。	
※ルールは同じだが試験日が違うので実際の期日は違うという場合もこちらを選択してください。	
出願受付締切まで	
試験前日まで	
その他	
③ 学部、学科等や入試形態によって違う。	
④ 特に告知はしていないが、相談があれば対応する。	

(3) 入学者選抜における配慮(特別措置)についての事前相談の窓口

事前相談の受付窓口となる部署について、①～④のうち該当する欄に「1」を記入してください。また、「その他」を選択した場合には、その具体的な内容を記載してください。

① 入試に関する事務を担当する部署	
② 障害学生支援を担当する部署	
③ 入試を実施する学部、学科	
④ その他	

3. 受入に関する配慮

(4) 入学者選抜において実施可能な配慮(特別措置)平成26年度大学入学者選抜において、受験者から申請があった場合に、対応可能であった配慮(特別措置)を、該当する欄に「1」を記入してください。

区分	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W
	点字問題を点字で解答	拡大文字問題の準備	拡大解答用紙の準備	音声で出題し音声で解答	マークシートに替えて文字で解答	チェック解答	試験時間の延長	照明器具の準備	特製机の使用	拡大鏡等の持参使用	補聴器の持参使用	車椅子等の持参使用	松葉杖の持参使用	パソコン等の持参使用	手話通訳者の付与	文書による伝達	窓側の明るい席の指定	トイレに近接する試験室に指定	別室を設定	試験室を一階に設定	介助者の付与	試験場への車での入構許可	その他

※特別措置の内容で、「Wその他」を選択した場合、その具体的な内容を以下に記入してください。

特別措置内容	
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
#	

3. 受入に関する配慮

(5) 障書のある入学者を受け入れるための施設・設備の整備状況
学生生活において必要となる施設、設備の整備状況について、該当する欄に「1」を記入してください。

区分	学内全体に整備	現在必要な箇所に整備	部分的に整備しているが不十分	整備中または年度内に整備予定	未整備
道路の舗装、段差の解消等					
手すり、スロープ、階段昇降機等					
点字ブロック、標識シール等					
専用駐車場					
自動扉等出入り口の整備					
エレベーター					
手すり、スロープ、階段昇降機等					
車椅子移動等に必要なスペース確保					
点字プレート等教室表示					
聴覚障害者用屋内信号装置					
障害者用トイレ					
自習室、独習室					
磁気誘導ループ					
点字プリンタ					
立体コピー機					
拡大読書機					
点字携帯端末					
筆談器等					
車椅子、簡易ベット等					
その他					

※以下に、その他の具体的な内容を記入してください。

次に「4. 入学者数等」シートをご記入ください。

4. 入学者数等

② 平成26年度入学者選抜において実施した特別措置について、実施した項目に「1」を記入し、
 純計(実数)の欄にその人数を記入してください。

区分	純計(実数)																								
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	その他	
視覚障害																									
聴覚・言語障害																									
肢体不自由	言語障害のみ																								
	下肢機能障害																								
	上下肢機能障害																								
病弱・虚弱(診断書有)	他の機能障害																								
	重複																								
発達障害(診断書有)	LD																								
	ADHD 高機能自閉症等																								
その他(診断書有) I内訳	発達障害の重複	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1																									
2																									
3																									
4																									
5																									
6																									
7																									
8																									
9																									
10																									

4. 入学者数等

※下欄には、診断書はないが発達障害が疑われるとの申し出などにより、特別措置を行なった場合、記入してください。

区分	純計(実数)																								
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	その他	
発達障害(診断書無・配慮有)	LD																								
	ADHD 高機能自閉症等																								
区分不明																									

※特別措置の内容で、「Wその他」に人数を記入した場合、その具体的内容を以下に記入してください。

区分	特別措置内容
1	
2	
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	

次に5、平成25年度卒業生「シート」をご記入ください。

5. 平成25年度卒業生

(1) 学部(通学課程)最髙年次及び卒業障害学生数

障害種別	① 最髙年次学生数		② 卒業学生数	
	H25年5月1日現在	H25年3月31日現在	H26年3月31日現在	H26年3月31日現在
視覚障害				
聴覚・言語障害				
肢体不自由				
病弱・虚弱(診断書有)				
重複				
発達障害(診断書有)				
その他(診断書有)				
計				0

※診断書はないが、発達障害が疑われ、支援を行っていた卒業生の数

LD	
ADHD	
高機能自閉症等	
区分不明	
計	0

ア 進学者

障害種別	進学者					計
	A 大学院 大学院 研究科	B 大学 学部	C 短期大 字本科	D 専攻科	E 別科	
視覚障害						0
聴覚・言語障害						0
肢体不自由						0
病弱・虚弱(診断書有)						0
重複						0
発達障害(診断書有)						0
その他(診断書有)						0
計	0	0	0	0	0	0

障害種別	進学者						計
	イ 就職者 (②)を除く)	ウ 臨床研修医 (予定者を含む)	エ 関係 等修 入学校、外国の学校、教育訓練機 関者	オ 社会 福祉施設、医療機関入所者	カ 一 時的な仕事に従事	ク 不 詳・死亡の者	
視覚障害							0
聴覚・言語障害							0
肢体不自由							0
病弱・虚弱(診断書有)							0
重複							0
発達障害(診断書有)							0
その他(診断書有)							0
計	0	0	0	0	0	0	0

5. 平成25年度卒業生

※診断書はないが、発達障害が疑われ、学校が支援を行っていた卒業生の進路

障害種別	ア 進学者					
	A 大学院 大学院 院研究科	B 大学 学部	C 短期大 学本科	D 専攻科	E 別科	① 計
発達障害 (診断書無・配慮有)	LD					0
	ADHD					0
	高機能自閉症等					0
区分不明						0
計	0	0	0	0	0	0

障害種別	イ					
	就職している者(進学者のうち就職(②)を除く)	就職していない者(進学者のうち就職(②)を除く)	就職していない者(進学者のうち就職(②)を除く)	就職していない者(進学者のうち就職(②)を除く)	就職していない者(進学者のうち就職(②)を除く)	就職していない者(進学者のうち就職(②)を除く)
発達障害 (診断書無・配慮有)	LD					0
	ADHD					0
	高機能自閉症等					0
区分不明						0
計	0	0	0	0	0	0

次のシート
 ○平成26年度に障害学生が在籍している場合 ⇒ 「6. 障害学生数と授業支援」シートをご記入ください。
 ○平成26年度に障害学生が在籍していない場合 ⇒ 「9. 発達障害が疑われる学生への支援」シートをご記入ください。

6. 障害学生数と授業支援

6. 障害学生数と授業支援

区分	視覚障害 盲 弱視	聴覚障害 聾 聴	言語障害 言語のみ	肢体不自由			情弱・意弱 (診断書有)	重複	有(診断書有)			その他 (診断書有)	計	
				上肢機能障害	下肢機能障害	他の機能障害			L	A	D			
A. 人文科学														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
B. 社会科学														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
C. 理学														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
D. 工学														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
E. 農学														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
F. 医療(医・歯 学)														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
G. 保健(医・歯学 を除く)														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
H. 商船														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
I. 家政														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
J. 教育														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
K. 芸術														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
L. その他														0
	障害学生数													0
	支援障害学生数													0
計	障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
右の身体障害と 発達障害の重複	右の身体障害とLD													0
	支援障害学生数													0
	右の身体障害とADHD													0
	支援障害学生数													0
	右の身体障害と高機能自閉症等													0
	支援障害学生数													0
	右の身体障害と発達障害(重複)													0
	支援障害学生数													0
計	支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 障害学生数と授業支援

(1)①の障害学生数の詳細と授業支援

区分	視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由				重複	その他(診断書有)	計
			言語障害のみ	上肢機能障害	下肢機能障害	他の機能障害			
全体の障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	
平成26年度障害のある入学学生数									
支援障害学生数									
休学者数									
支援障害学生数									
最低在学年限超過数									
支援障害学生数									
全体の支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	
1 点訳・通訳 教職員									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
2 教材のテキ スْتَターが化 教職員									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
3 教材の拡大 教職員									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
4 ガイドヘルプ 教職員									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
5 リーディング サービス 教職員									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
6 手話通訳 教職員									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
7 ノートタイ ク 教職員									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
8 ハンコ ンテイ ク 教職員									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
9 ピデオ教材 ・文 字起こし 教職員									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
10 チューター スは 教職員									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
11 試験時間延長・別室受験									
12 解説方法記述									
13 ハンコ ンの持込使用許可									
14 注意事項等文書伝達									
15 使用教室配慮									
16 実技・実習配慮									
17 教室 内座席配慮									
18 FM 転写器/マイク使用									
19 専用机・イス・ス ペース確保									
20 読み上げソフト使 用									
21 講義内容録音許可									
22 休憩室の確保									
23 1～22以外の授業支援									

▲このシートの先頭に戻る

6. 障害学生数と授業支援

(2)①学部(通値教育課程)学科(専攻)別障害学生数

区分	視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由				重複	その他(診断書有)	計
			言語障害のみ	上肢機能障害	下肢機能障害	他の機能障害			
A. 人文科学									
障害学生数									
支援障害学生数									
B. 社会科学									
障害学生数									
支援障害学生数									
C. 理学									
障害学生数									
支援障害学生数									
D. 工学									
障害学生数									
支援障害学生数									
E. 農学									
障害学生数									
支援障害学生数									
F. 保健(医・歯)									
障害学生数									
支援障害学生数									
G. 保健(医・歯学を除く)									
障害学生数									
支援障害学生数									
H. 商船									
障害学生数									
支援障害学生数									
I. 家政									
障害学生数									
支援障害学生数									
J. 教育									
障害学生数									
支援障害学生数									
K. 芸術									
障害学生数									
支援障害学生数									
L. その他									
障害学生数									
支援障害学生数									
計	0	0	0	0	0	0	0	0	
障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	
支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	
右の身体障害とLD									
支援障害学生数									
右の身体障害とADHD									
支援障害学生数									
右の身体障害と高機能自閉症等									
支援障害学生数									
右の身体障害と発達障害(重複)									
支援障害学生数									
計	0	0	0	0	0	0	0	0	
支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	
発達障害との重複									
支援障害学生数									
発達障害(診断書有)									
発達障害の重複									
A D H D									
L D									
高機能自閉症等									
発達障害の重複									
その他(診断書有)									

(2)②障害学生数の詳細と授業支援

区分	視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由			重複	その他(診断書有)	計
			上肢機能障害	下肢機能障害	他の機能障害			
全体の障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
平成26年度障害のある入学者数								
支援障害学生数								
体学者数								
支援障害学生数								
最低在学年限超過数								
支援障害学生数								
全体の支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
1 点訳・墨訳								
教職員								
学生								
外部(支援組織、ボランティア等)								
2 教材のテキストデータ化								
学生								
外部(支援組織、ボランティア等)								
3 教材の拡大								
教職員								
学生								
外部(支援組織、ボランティア等)								
4 ガイトヘルプ								
教職員								
学生								
外部(支援組織、ボランティア等)								
5 リーディングサービス								
教職員								
学生								
外部(支援組織、ボランティア等)								
6 手話通訳								
教職員								
学生								
外部(支援組織、ボランティア等)								
7 ノートテイク								
教職員								
学生								
外部(支援組織、ボランティア等)								
8 ハンコンティク								
教職員								
学生								
外部(支援組織、ボランティア等)								
9 ピデオ教材								
教職員								
学生								
外部(支援組織、ボランティア等)								
10 字幕起こし								
教職員								
学生								
外部(支援組織、ボランティア等)								
11 試験時間延長・別室受験								
12 解答方法配座								
13 ハンコンの持込使用許可								
14 注意事項等文書伝達								
15 使用教室配座								
16 教室内座席配座								
17 FM機器/マイク使用								
18 専用机・イス・ヘルプ確保								
19 読み上げソフト使用								
20 講義内容録音許可								
21 休憩室の確保								
22 1~22以外の授業支援								

▲このシートの先頭に戻る

(3)①大学院(進学課程)学科(専攻)別障害学生数

区分	視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由			重複	その他(診断書有)	計
			上肢機能障害のみ	下肢機能障害	他の機能障害			
A. 人文科学								
障害学生数								
支援障害学生数								
B. 社会科学								
障害学生数								
支援障害学生数								
C. 理学								
障害学生数								
支援障害学生数								
D. 工学								
障害学生数								
支援障害学生数								
E. 農学								
障害学生数								
支援障害学生数								
F. 保健(医・歯)								
障害学生数								
支援障害学生数								
G. 保健(医・歯学を除く)								
障害学生数								
支援障害学生数								
H. 商船								
障害学生数								
支援障害学生数								
I. 家政								
障害学生数								
支援障害学生数								
J. 教育								
障害学生数								
支援障害学生数								
K. 芸術								
障害学生数								
支援障害学生数								
L. その他								
障害学生数								
支援障害学生数								
計	0	0	0	0	0	0	0	0
障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
右の身体障害とLD								
支援障害学生数								
右の身体障害とADHD								
支援障害学生数								
右の身体障害と高機能自閉症等								
支援障害学生数								
右の身体障害と発達障害(重複)								
支援障害学生数								
計	0	0	0	0	0	0	0	0
支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0

(3)②障害学生数の詳細と授業支援

区分	視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由			重複	その他(診断書有)	計
			上肢機能障害	下肢機能障害	他の機能障害			
全体の障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
平成26年度障害のある入学者数								
支援障害学生数								
最低在学年限超過数								
全体の支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
1 点訳・墨訳								
2 教材のテキストデータ化								
3 教材の拡大								
4 ガイドヘルプ								
5 リーディングサービス								
6 手話通訳								
7 ノートテイク								
8 パソコンタイク								
9 ピデオ教材								
10 字幕付きテキスト起こし								
11 試験時間延長・別室受験								
12 解答方法記述								
13 パソコンの持ち込使用許可								
14 注意事項等文書伝達								
15 使用教室配慮								
16 実技・実習配慮								
17 教室内座席配慮								
18 FM機器/マイク使用								
19 専用机・イス・ヘルス確保								
20 読み上げソフト使用								
21 講義内容録音許可								
22 休憩室の確保								
23 1～22以外の授業支援								

▲このシートの先頭に戻る

(4)①大学院(遠征教育課程)学科(専攻)別障害学生数

区分	視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由			重複	その他(診断書有)	計
			上肢機能障害	下肢機能障害	他の機能障害			
A. 人文科学								
障害学生数								
支援障害学生数								
B. 社会科学								
障害学生数								
支援障害学生数								
C. 理学								
障害学生数								
支援障害学生数								
D. 工学								
障害学生数								
支援障害学生数								
E. 農学								
障害学生数								
支援障害学生数								
F. 保健(医・歯)								
障害学生数								
支援障害学生数								
G. 保健(医・歯学を除く)								
障害学生数								
支援障害学生数								
H. 商船								
障害学生数								
支援障害学生数								
I. 家政								
障害学生数								
支援障害学生数								
J. 教育								
障害学生数								
支援障害学生数								
K. 芸術								
障害学生数								
支援障害学生数								
L. その他								
障害学生数								
支援障害学生数								
計	0	0	0	0	0	0	0	0
障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
発達障害(診断書有)								
右の身体障害とLD								
支援障害学生数								
右の身体障害とADHD								
支援障害学生数								
右の身体障害と高機能自閉症等								
支援障害学生数								
右の身体障害と発達障害(重複)								
支援障害学生数								
計	0	0	0	0	0	0	0	0
支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0

(4)②障害学生数の詳細と授業支援

区分	視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由			重複	その他(診断書有)	計
			聴覚・言語障害のみ	上肢機能障害	下肢機能障害			
全体の障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
平成26年度障害のある入学者数								
支援障害学生数								
休学者数								
支援障害学生数								
最低在学年級超過数								
支援障害学生数								
全体の支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
1 点訳・墨訳								
教員 学生								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
2 教材のテキストデータ化								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
3 教材の拡大								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
4 ガイドヘルプ								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
5 リーディングサービス								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
6 手話通訳								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
7 ノートテイク								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
8 パソコンタイク								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
9 ピデオ教材								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
10 字起こし								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
11 チューナーズは								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
12 システムの活用								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
13 試験時間延長・別室受験								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
14 解答方法配慮								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
15 パソコンの持ち込使用許可								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
16 注意事項等文書伝達								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
17 実技・実習配慮								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
18 教室内座席配慮								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
19 FM機器/マイク使用								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
20 専用机・イス・ヘルメス確保								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
21 講義内容録音許可								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
22 休憩室の確保								
外部(支援組織、ボランティア等)								
教員 学生								
23 1~22以外の授業支援								

▲このシートの先頭に戻る

(5)①専攻科学科(専攻)別障害学生数

区分	視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由			重複	その他(診断書有)	計
			聴覚・言語障害のみ	上肢機能障害	下肢機能障害			
A. 人文科学								
障害学生数								
支援障害学生数								
B. 社会科学								
障害学生数								
支援障害学生数								
C. 理学								
障害学生数								
支援障害学生数								
D. 工学								
障害学生数								
支援障害学生数								
E. 農学								
障害学生数								
支援障害学生数								
F. 保健(医・歯)								
障害学生数								
支援障害学生数								
G. 保健(医・歯学を除く)								
障害学生数								
支援障害学生数								
H. 商船								
障害学生数								
支援障害学生数								
I. 家政								
障害学生数								
支援障害学生数								
J. 教育								
障害学生数								
支援障害学生数								
K. 芸術								
障害学生数								
支援障害学生数								
L. その他								
障害学生数								
支援障害学生数								
計	0	0	0	0	0	0	0	0
障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
右の身体障害とLD								
支援障害学生数								
右の身体障害とADHD								
支援障害学生数								
右の身体障害と高機能自閉症等								
支援障害学生数								
右の身体障害と発達障害(重複)								
支援障害学生数								
計	0	0	0	0	0	0	0	0
支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0
発達障害と重複								
発達障害(診断書有)								
発達障害の重複								
LD								
ADHD								
高機能自閉症等								
発達障害(診断書有)								

6. 障害学生数と授業支援

(5)②障害学生数の詳細と授業支援

区分	視覚障害	聴覚・言語障害	身体不自由			重複	発達障害 (診断書有)	その他(診断書有)	計
			言語障害のみ	上肢機能障害	下肢機能障害				
全体の障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成26年度障害のある入学者数									
支援障害学生数									
休学者数									
支援障害学生数									
最低在学年限超過数									
支援障害学生数									
全体の支援障害学生数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1 点訳・墨訳									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
教職員									
2 教材のテキ ストデータ化									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
教職員									
3 教材の拡大									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
教職員									
4 ガイトヘルプ									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
教職員									
5 リーディング サービス									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
教職員									
6 手話通訳									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
教職員									
7 ノートテイク									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
教職員									
8 ハンコンテ イ									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
教職員									
9 ビデオ教材 字幕付け・文 字起こし									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
教職員									
10 チューナー又は マイク									
学生									
外部(支援組織、ボランティア等)									
教職員									
11 試験時間延長・別室受験									
12 解答方法配慮									
13 ハンジの持ち込使用許可									
14 注意事項等文書伝達									
15 使用教室配慮									
16 実技・実習配慮									
17 教室内座席配慮									
18 FM機器/マイク使用									
19 専用机・イス・スヘース確保									
20 読み上げソフト使用									
21 講義内容録音許可									
22 休憩室の確保									
23 11~22以外の授業支援									

▲このシートの先頭に戻る

次のシート
 ○1 その他(診断書有)の障害学生が在籍している場合 ⇒ 「7. その他(診断書有)の内訳」シートをご記入ください。
 ○2 311~22以外の授業支援を選択した、または授業支援以外の支援を行っている場合 ⇒ 「8. 支援内容」シートをご記入ください。
 ○3 上記以外 ⇒ 「9. 発達障害が疑われる学生への支援」シートをご記入ください。

7. その他(診断書有)の内訳

7. その他(診断書有)の内訳

シート「6. 障害学生数と授業支援」で「その他(診断書有)」の学生を計上した場合、下の該当の課程の表に学科(専攻)、内訳(具体的な障害名)、障害学生数、支援障害学生数を記入してください。

(1) 学部(通学課程)

	学科(専攻)	内訳	ア	イ
1	※学科(専攻)分類は各大学ごとに異なります。ご記入の際は学校基本調査の「学科系統分類表」をご確認ください。	※その他(診断書有)に計上した、各障害名(例:統合失調症、パニック障害、高次脳機能障害、同一性障害等)	障害学生数	アのうち支援障害学生数
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
		計	0	0

7. その他(診断書有)の内訳

(2)学部(通信教育課程)

	学科(専攻)	内訳	ア	イ
	※学科(専攻)分類は各大学ごとに異なります。 ご記入の際は学校基本調査の「学科系統分類表」をご確認ください。	※その他(診断書有)に計上した、各障害名(例:統合失調症、パニック障害、高次脳機能障害、性同一性障害等)	障害学生数	アのうち支援障害学生数
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
計			0	0

▲このシートの先頭に戻る

7. その他(診断書有)の内訳

(3)大学院(通学課程)

	学科(専攻)	内訳	ア	イ
	※学科(専攻)分類は各大学ごとに異なります。 ご記入の際は学校基本調査の「学科系統分類表」をご確認ください。	※その他(診断書有)に計上した、各障害名(例:統合失調症、パニック障害、高次脳機能障害、性同一性障害等)	障害学生数	アのうち支援障害学生数
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
計			0	0

▲このシートの先頭に戻る

7. その他(診断書有)の内訳

(4) 大学院(通信教育課程)

	学科(専攻)	内訳	ア	イ
	※学科(専攻)分類は各大学ごとに異なります。 ご記入の際は学校基本調査の「学科系統分類 表」をご確認ください。	※その他(診断書有)に計上した、各障害名(例:統 合失調症、パソコン障害、高次脳機能障害、性同 一性障害等)	障害学生 数	アのうち 支援障害 学生数
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
計			0	0

▲このシートの先頭に戻る

次のシート
 ○「6. 障害学生数と授業支援」シートで「23」以外の授業支援を選択した、または授業支援以外の支援を行
 なっている場合 ⇒ 「8. 支援内容」シートをご記入ください。
 ○上記以外 ⇒ 「9. 支援障害が疑われる学生への支援」シートをご記入ください。

7. その他(診断書有)の内訳

(5) 専攻科

	学科(専攻)	内訳	ア	イ
	※学科(専攻)分類は各大学ごとに異なります。 ご記入の際は学校基本調査の「学科系統分類 表」をご確認ください。	※その他(診断書有)に計上した、各障害名(例:統 合失調症、パソコン障害、高次脳機能障害、性同 一性障害等)	障害学生 数	アのうち 支援障害 学生数
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
計			0	0

▲このシートの先頭に戻る

8. 支援内容

8. 支援内容

(1) 授業支援
「6. 障害学生数と授業支援」で[23] 1～22以外の支援を選択した場合に、以下にその具体的な支援内容を記入してください。

	支援内容	支援者	障害種別					
			視覚・聴覚・言語障害	肢体・不自由	病弱・虚弱	重複障害	発達障害	その他
①								
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
⑦								
⑧								
⑨								
⑩								

(2) 授業以外の支援(平成26年度実施(予定含む))について回答してください
授業に関するもの以外の支援を行なっている場合は、その支援内容を記入してください。①～⑬に当てはまらない場合は、⑭以降に具体的な内容を記入してください。

	支援内容	障害種別					
		視覚・聴覚・言語障害	肢体・不自由	病弱・虚弱	重複障害	発達障害	その他
①	学習指導(履修方法、学習方法等)						
②	進路・就職指導						
③	社会的スキル指導(対人関係、自己管理等)						
④	生活指導(食事、洗濯等)						
⑤	発達障害支援センター等との連携						
⑥	特別支援学校との連携						
⑦	出身校との連携						
⑧	保護者との連携						
⑨	専門家によるカウンセリング(※①～④は含まない)						
⑩	通学支援(自動車通学の許可、専用駐車場の確保等)						
⑪	生活介助(体位変換、トイレ介助等)						
⑫	医療機器、薬剤等の保管等						
⑬	介助者の入構、入室許可						
⑭							
⑮							
⑯							
⑰							
⑱							

次に「9. 発達障害が疑われる学生への支援」シートをご記入ください。

9. 発達障害が疑われる学生への支援

9. 発達障害が疑われる学生への支援

(1) 発達障害のある学生への支援における課題
発達障害のある学生への支援は、高等教育機関にとっても喫緊の課題の1つと思われれます。課題と感じられている事項に1を記入してください。(複数回答可)

	学生の修学上の困難が発達障害によるものかどうかの把握
	教員の発達障害のある学生への理解
	職員の発達障害のある学生への理解
	周囲の学生の発達障害のある学生への理解
	発達障害のある学生の自己理解
	発達障害のある学生の保護者の理解
	支援体制・部署間連携
	個人情報情報の取扱い
	その他

10. 意見、要望

(1) 障害学生の修学支援について、課題と感じられていること、お困りになっていることがありましたら、ご記入ください。

(2) 障害学生の進路、就労、キャリア教育等に関して、課題と感じられていることがありましたら、ご記入ください。

(3) 日本学生支援機構の障害学生修学支援の取組について、ご意見、ご要望をご記入ください。

◆ご協力ありがとうございました◆

ご記入内容を再度ご確認ください。「調査の手引」をご参照の上、読み取りバースワードでロックしたファイルを JASSOまでメールにてご送付ください。

追加記入用(2. 支援体制・活動や取組)

2. 支援体制・活動や取組(5) 障害学生修学支援に関する活動や取組

追加記入用(2. 支援体制・活動や取組)			
2. 支援体制・活動や取組(5) 障害学生修学支援に関する活動や取組			
⑥ 障害学生修学支援に関する講義(ポテンティア論等)	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数
⑦ 障害学生修学支援に関する学生向け研修(ノートテイカー養成等)	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数
⑧ 障害学生修学支援に関する講座・講演等イベント	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数
⑨ 障害学生修学支援に関する(学内)教員研修(FD等)	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数
⑩ 障害学生修学支援に関する(学内)職員研修(SD等)	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数
⑪ 障害学生修学支援に関する学外研修への教職員派遣	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数
	名称・内容	実施時期	参加人数

平成 26 年度（2014 年度）
大学、短期大学及び高等専門学校における
障害のある学生の修学支援に関する実態調査結果報告書

平成 27 年 3 月

独立行政法人日本学生支援機構 学生生活部 障害学生支援課

〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

TEL 03-5520-6176 FAX 03-5520-6051

E-mail:tokubetsushien@jasso.go.jp